差當り大孤山附近に觀測所と無電受信所
關東遞信局で設置に決す
清水機遭難に鑑みて

關東遞信局航空係では去る二十六日の日本空輸會社清水機墜落の慘事に鑑み、京城における清、水原兩氏告別式に

列席 すると共に朝鮮總督府遞信局側と種々打合せを行つて歸任した立松航空官の提唱に基き差當り大孤山附近に氣象觀測所並に無線受信所を設置する方針に決定、具體案の研究に着手した、一方日本空輸會社においても既に旅客機及郵便機全部に無線電話機を

備付 けることゝなつてゐるので遞信局今回の計畫實現と共にこゝに空陸の通信設備は一層充實し、日滿航空安全化のレールが敷かれるわけである、右に關して遞信局航空係立松航空官は語る

今回の清水機の遭難は全く豫期出來ない程の猛烈な惡氣流によるものと考へられるが、かうした事故の對策として氣象觀測所や飛行機と陸上との通信連絡の設備が何より必要だと痛感されたのだ、從來大連、新義州間の空路は日滿間で最も安全とされてゐたところで今までこの間に何等の設備もなかつた、一日も速かにかういふ設備を施して今回の慘事を無意義に終らしてはならぬと早速具體案に着手してゐる

新興倶樂部事件公判第二日

舊關東廳當局とは充分諒解濟み
倶樂部創設以來の經緯を語る
法廷の井上理事長

新興倶樂部に絡まる贈收賄疑獄事件の第一回續行公判二日目は七日午前九時三十分關東地方法院中里判官係、米田檢察官

立會の下 に開廷、前日缺席の收賄被告罪永陸外三名も出席これで全被告十三名の顏が揃ふ傍聽席は前日の閑寂に比べてけふは八分の入り主として滿人傍聽者で占めてゐるのが目に立つ先づ新興倶樂部理事長井上信翁氏被告席に立ち賭博開張の點から事實審理に入つた、井上被告は大同、喜園兩倶樂部が合同して新興倶樂部が生れたまでの經緯を

細かに 說明しその當時關東廳當局者との間にどの程度の諒解を得てゐたかといふ點に關しては

昭和六年十一月頃私は關東廳へ出頭し當時警務局長の林さんにお會ひしましたところ林局長は「倶樂部經營に當り資本主には利益制限をなし、大部分の收益は公共事業に寄贈するやうにして貰ひたい、君の如き適當な人物は關東廳人と思つて營業に當つて貰ふ心算だ」と申された位で私はそれ以來倶樂部經營に對し大乘氣になりました

と關東廳當局者との會見

秘話を 法廷にぶちまけた、以下判官との問答……

判官・昭和七年十月大同と喜園とが合同したといふがそれは林前警務局長の命令であつたのか

井上・左樣であります

判官・新興が生れる直前極東倶樂部外八ヶ所の遊戲場が合流したのは何時頃のことか、九ヶ所の權利を二十五萬圓で買つたといふが?

井上・昭和八年十月合併しましたが事實は一文も出資がなかつたので新興の五十萬圓を割いて二十五萬圓に割當て其結果新興は七十五萬圓の資本となりました

判官・林前警務局長から各方面に散在してゐる倶樂部を合流させて一ヶ所とすれば遊戲場の經營を許可してやるとの言質を取つたか?

井上・その言質は局長からはつきり戴いてゐます

判官・遊戲場の目的は賭博行爲をやることであるのか

井上・左樣であります

かくて新興倶樂部は舊關東廳の

充分な 諒解の下に創設されたものであることを井上被告は極力主張し、更に

林局長の後任大場局長が來てから遊戲場取締が嚴重になつたか、そして大場局長の遊戲場新興倶樂部に對する見解は如何

と判官に問はれ井上被告は

事實取締は嚴しくなりました、けれど大場局長に私が御面會した時、局長は「新興の經營に就ては關東廳として責任あり潰すことは出來ぬから、どうかして經營の立ち行くやうにしてやらねばならぬ」といふことを申されました

と述べ今回賭博行爲として問題となつた遊戲方法の許可に至るまでの經緯を述べた卽ち

屢々關東廳各關係者及び所轄小崗子署長を始め同署各主任に一日も早く三種類の遊戲が許可になるやう運動したこと又許可は極端な制限が附せられてゐたので、これが緩和方に就き各方面に運動を開始しこゝに贈收賄疑獄事件の發端を作つたこと

を問はるゝまゝにスラ〳〵と陳述した、最後に判官から

昨年六月以降大賭博卽ち大掛りな遊戲を行つてゐたことを大場小崗子署長以下係主任は知つてゐたか

といふ問に對し井上被告は「知つてゐたゞらうと思ひます」と答へ更に當時賭博行爲を發見され檢擧された

事實が あることも陳述して贈收賄事件の前問答たる賭博開張に關する事實審理を終り午前十一時三十分からいよ〳〵瀆職事件の審理に入る

犯意は飽く迄否認
頑强な井上被告

被告井上は昭和九年九月許可制限を越えたる遊戲場經營を企てその諒託を得るため當時小崗子署長大場春吉警部に香奠名義で現金百圓を贈賄、引續き同月三日同じく香奠名義で現金三十圓を贈賄してゐる、所謂第一犯行に對し中里判官から如何なる意味で贈つたかと問はれ

社交的儀禮の意味で全く香奠として贈つた以外他意はありません

と頭から贈賄の犯意を否認した、これに對し判官は

二回に亘り百三十圓の香奠は倶樂部の金から出したか、被告個人のポケットマネーから出したか

との問ひに井上被告は「倶樂部の金から出しました」といふや判官はすかさず

個人の社交的儀禮で贈るものを倶樂部の金から出すのは怪しからぬではないか

と急所を突く、井上被告は

實は個人關係と申しても倶樂部理事長として大場署長を知つたのでありますから倶樂部の金から出しました

と顧る苦しい辯解、更に判官は

金を贈る時の被告の氣持ちは眞に香奠と思つたか、それともこの機會に香奠名義で贈つて置けば後で遊戲場經營に便宜の處置を執つて貰へる……といふ下心があつたのであらう

ときはどい質問に

決して左樣ではありません、贈賄の氣持ちならば公然認められあとに證據を殘すやうな香奠として贈りません

と答へれば、判官は

知つてこの機會ならば辯解が立つといふ逆を行つたものであらう

と圖星をさゝれて流石の井上被告もたぢ〳〵となる、そこで判官は

個人の香奠額としては一寸大きい額ではないか、しかも被告は檢察局の陳述では「倶樂部に好意を持つて貰ひたいといふ意味から贈りました」と明かに自白してゐるではないか

と書類を證據に突きつけると、井上被告色をなして「左樣に申して居りますが事實はそんな趣旨ではなかつたのです」とどこまでも曖昧の言葉で犯意を否認し續ける、

次に森、本田兩被告と共謀で二重元小崗子署保安主任に二十圓の商品券を贈賄したのを始め沖元警務主任に十圓の牛乳券と暫く日を經て二十圓の商品券を贈り、島越元高等係主任に五十圓の現金、それに香奠名義で三十圓の現金、又島越氏轉勤の際現金百圓を贈つた點及び元同署警務主任たりし三澤丁一警部補に五十圓の現金を贈り、更に立石刑事課分室主任に前後數回に亘り四百七十圓の金品を贈賄、更に當時關東廳及び關東州廳保安課警部中島勇夫に前後三回に亘り三百六十五圓九十二錢の金品を何れも森役員、本田、井上兩事務員と共謀の上贈賄した疑獄事件に對しては前記同樣の言葉を以つていち〳〵犯意を否認して社交的儀禮の理由となし、又自分が諒解の下に贈賄せしめた點に關しては

何れも私的關係の友交で贈るものだと思つて諒解を與へました

と徹頭徹尾犯意を否認したまゝ事實審理を終つた、時に零時三十分午後一時から森被告の審理に入る

寫眞 來連した田中翁と愛孫信子さん 上は浪華洋行主催滿鮮視察團

〝神社巡拜翁〟
旅順要塞司令官の嚴父
八十一の荒熊翁來連

七十七歳の〝喜の祝〟に發心してより四ヶ年間、日本全國を巡禮して護國の御社百六十四ヶ所に參拜したといふ非常時を彩る偉丈夫八十一翁が大連へやつて來た――この老翁こそは旅順要塞司令官、田中稔少將の

嚴父 田中荒熊翁(八一)である田中少將の長女で翁の愛孫たる信子(二〇)さんを伴ひ七日入港うらる丸ではるばる東京から令息の顏を見にやつて來たものであるが、それでも

滿洲には大連や新京に立派なお社があるさうですから寒くならないうちに是非お參りしたいと思つてゐます

と念願の意氣に燃えてゐた

翁は若かりし頃毛利藩の郷兵として活躍し、また明治三年近衞聯隊編成の第一期兵として鳴らした强者で四年前喜壽の

祝に 發憤し、歳はとつてもお上に報ずる道を盡したいとの念願から、日本全國の官幣大社巡禮を志し、爾來北は樺太から南は九州、さらに朝鮮にまで杖をのばして苦鬪の巡禮を續けその參拜した神社は官幣大社六十三社、國幣大社、官幣中社小社等を合すれば實に百六十四社といふレコード、たつた一ヶ所官幣大社として

臺北 市の臺灣神社が殘されてゐるがこの參拜が終ればこれでその念願を達するのであつた

船中に訪れると翁はそれほどの高齡者とも思はれぬ元氣さで

歳はとつてゐますが、未だに足腰だけは達者ですから、御國のためにせめてもの御報恩としておやしろの巡禮を志したのです 船が沈沒しかけたり、山の頂上で風に襲はれたり色々の困難に遭遇しましたが、旅はまことに

愉快 なものです、犬も步けば棒にあたるといふ諺もありますが、まして人間のことですから色々の出來ごとに行き當りますよ、ことに旅では人の情をつくづく有難く感じます

と巡禮の醍醐味を語つた、なほ岸壁には田中少將が「やアいらつしやい」と擧手をもつて出迎へてゐたが、久濶の對面に喜悅を湛へ直に自動車で旅順へ向つた

浪華洋行招待の視察團來連

浪華洋行招待の東京、京阪神有力業者の滿鮮視察團一行十二名は浪華洋行大阪出張所營業部取締役長垣康郎氏に案內され七日入港うらる丸で來連した、メンバーは

一行は飯塚麥帽株式會社專務取締役飯塚隆三氏、平野ジヤケット株式會社取締役支配人川村作治郎氏、早苗メリヤス製造所主早苗清治氏、吉田鐵吉商店主吉田鐵吉氏、伊東信商店主伊東信次郎氏、河野與助商店支配人金木清輔氏、大和屋シャツ株式會社專務取締役長田燕氏、高瀨商店大阪支店長寺內太一郎氏、稻見商店大阪支店長久保衛氏、伊藤勘六氏、村川雜貨加工品製造所主村川重三氏、長尾メリヤス製造所主長尾觀三氏

女中さん家出
虐待に堪へかね

六日午後四時頃市內逢坂町一三六番地みどり美粧院附近を徘徊中の擧動不審の一少女を逢坂町派出所で取調べると

右は市內桃源臺一五八番地某官廳勤務藤井秀夫方宮崎市生れ月崎アキ(一四)=何れも假名=といひ昭和九年十月前記藤井氏と同郷の關係から同家に女中として雇はれたが、一ヶ年僅か二十圓の給料でその上に食事にも制限を受け虐待に耐へかね同日も些細な事から叱責され無斷家出したもので

顏面には抓られたらしき爪跡が痛ましく殘つてゐた、直に雇主藤井を呼び出した處アキは低能兒で使用上不便に堪へぬと稱してゐるが所轄桃源臺派出所にても屢々同家に對し雇人驅使の注意を與へてゐた事實があり嚴重戒告の上一應兩者を引取らした

天氣豫報

(八日) 西の風曇り

各地溫度(七日)

	午前五時	午後二時
大連	一四	二三
旅順	一六	二一
新京	一一	一五
哈爾濱	一〇	一六

暴風警報 (六日午後八時より) 風强かるべし滿洲全部と海上特に警戒を要す

觀光はアジアへ

觀光はアジアへ
統一された
歐米への宣傳
滿洲、比島、印度支那に
狩獵リンク設置

【東京七日發國通】東洋觀光會議は六日大成功裡に終了したが採擇案の實行方法は今後隔年每に開催されるこの會議の事務管理者に推された鐵道省國際觀光局が

一切を リードして各國夫々資本金を出し合ひ共通のポスター、案內記、映畫、主要觀光ルートを作製し今迄バラ〳〵であつた宣傳はこゝに統一されることになつた、一九三六年春からは「觀光はアジアへ」のスローガンの下に力强く歐米に呼びかける譯で觀光事業の大きな轉換とされ、この內で特に異色あるものは東洋狩獵リンク設置の件で

各國の 支持を受け滿洲國內では雁、鴨、雉子等の鳥類狩獵リンクを、比島では魚類の釣設備、佛領印度支那では虎、豹、象等の猛獸狩獵區域を設け狩獵希望の觀光客には鐵砲を貸したり獵區內一切の設備を整へることを申合せ世界のハンターをアジアに招かうといふ妙案が

實行に 移されることになり觀光者は一枚の割引切符で自由に東洋各地を乘り廻すことが出來る譯である

又も匪襲の報に
京圖線で列車待機
總局、事故防止を協議

【奉天電話】七日午前零時半頃京圖線黃松甸驛附近に匪賊五百名、威虎嶺驛附近に百名の匪賊が列車襲擊を企圖しつゝあるとの急報に依り敦化より警備列車を出動せしめ

大警戒 を行つたが、これがため新京行二〇二列車は敦化に一時間四十分、淸津行二〇一列車は蛟河に四時間十四分待機して發車した、頻々たる匪禍に鑑み鐵路總局では事故防止方法その他對策に苦心してゐるが八日午前九時

局長室 において事故防止委員會を開催し具體的方法を協議決定することになつた、同委員會では從事員の訓練、警備犬の使用の他技術的對策を決定し積極的に防止策を講ずる筈である

日本學生陸聯が
歐洲へ選手派遣
費用五萬圓支出に決定

【東京七日發國通】日本學生陸上競技聯合は第六回國際學生大會を中心とし第二回歐洲遠征計畫に五萬圓を支出するに決定した、派遣人員は二十名、五月二十五、六日日本學生陸上競技對抗大會の結果選定し六月三十日東京驛發、七月二日京城で朝鮮軍と、六日新京で滿洲軍と試合し、レニングラードを經てヘルシンキで八月五日試合後八月八日より十一日間ブダペストの國際大會に出場ローマ、チューリッヒ、パリ、ベルリン等に轉戰後シベリア經由九月二十日東京歸着の豫定である

滿人六人强盜

六日午時十時半頃金州署管內馬家屯會擺鳳屯五六姚文章方へ六人組の滿人强盜侵入、家人を脅迫して小洋二十圓、布團二枚、衣類四十數點を强奪して逃走、訴へにより金州署では非常警戒をすると同時に犯人は大連市內に逃走潛伏中の形跡があるので大連市內全署及び全滿警察に手配した

暹羅舞踊團公演會
七日限り・六時半開演

連京線の事故
列車遲延す

七日午前零時二十五分熊岳城發第五百八貨物列車が九寨驛に向ふ途中空轉甚だしいため切離し貨車を輸送中、遺留車を引取りに赴いた機關車が殘留貨車に激突三輛目の貨車は脫線した、これがため熊岳城、九寨間は不通となり旅客列車は一時間乃至三時間遲延したが、八日副總裁の乘車せる午前八時四十分大連着豫定の第十六列車は二時間遲延同十時半到着した、正午復舊の見込

大連女子商業旅行團歸連

北、中部九州見學中の大連女子商業修學旅行團八十三名は海保、大倉兩教諭に引率され七日うらる丸にて元氣よく歸連した

無事出坑二名
他は救出絶望
―茂尻炭坑爆發後報

【札幌七日發國通】六日午後六時半札幌鑛山監督局入電に依れば茂尻炭坑の入坑者は九十九名で同時刻迄に判明せる死者二名負傷者二名、無事二名出坑したが殘りは崩壞に遭ひ救出迄には相當の時間を要するのでその生命は殆ど絶望であると

兵隊婆さん大元氣
有功賞を授與さる

【東京特電七日發】入京中の奉天の兵隊婆アさん橋本榮子さんは八日憲法記念館で催される愛國婦人會總會に先ち七日の有功賞授與式で二等有功賞附加賞を授けられるが、總會が濟むと東北地方へ戰歿者遺族慰問の行脚に出掛ける筈 榮子さんは滿洲事變忠靈塔合祀者名簿や紺サージ筒袖の着物、被布袴などの巡禮服と、全國を乘廻せる鐵道省東亞遊覽券などの入つてゐるトランクを前にして大元氣で語る

このトランクさへあれば滿山で靈前に供へる志ばかりの小遣も無くなれば伜(滿洲醫大教授橋本滿次博士)が送るから電報を寄越せと申してゐます

自轉車乘り奇禍

市內土佐町二六ノ一運送業、橋口勝一(三一)氏は七日午前八時頃自轉車に乘つて用達しに出る途中土佐町卅四番地先の電車通りにさしかゝるや埠頭方面から疾走して來た晴明臺大タク二一七三號、運轉手市內聖德街一ノ四二明石猪之助(二七)に衝き當られ頭部その他數ヶ所に全治一ヶ月餘の重傷を負ひ小柳病院で手當を受けてゐる

觀光協會設立協議會

大連市產業課及び商工會議所では滿鐵、ビューロー、O・S・K、滿電等の各機關の應援を得て既報の通り大連觀光協會設立に乘り出したが、愈々その具體策に着手すべく七日午後二時から以上各機關の代表者が商工會議所に參集して設立協議會を開催した

薛大昌氏東上

駐日滿洲國公使館主事兼秘書薛大昌氏は新婚の花嫁于銀鳳(二五)さんを伴ひ七日出帆の扶桑丸で東上した

東築中學修學旅行團

福岡縣東築中學修學旅行團伊達教諭以下一六八名は七日うらる丸にて來連したが旅順、新京、奉天、撫順を見學朝鮮經由歸校の豫定

親鸞聖人 (204)

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

白磁を砕く（四）

「待てつ、待たんかつ」

數更は忌々しげに喚いて追ひつゞけてゆく。けれど四、五町も驅けると彼自身がさうして追捕へるほどの者か何うかを疑つて舌打ちを鳴らした。

「盗賊ではないらしい、また、公卿の女部屋へ忍んだ女犯僧だらうそんな者を捕へてゐた日には限りがない」

數更は額の汗を、手に摑み忘れてゐる法衣の片袖でこすつた。そして汚い物でもなげうつやうに傍らの流れへ向つて捨てようとしたが、すぐその崖の上から凄まじい瀧水のやうに鳴つて落ちる琵琶の音に氣がついて、

「誰だつ、今頃そんな所で」

と仰向いて呶鳴つた。

然し、琵琶の主は答へようともない、その音を聞けばわかるやうに身も魂も四絃の中に打ちこんでゐて、虚空の音が彼か、彼が虚空の音か、その差別をつけることは至難である程な存在であつた。

「はゝあ……例の蟬阿彌法師がまた獨り稽古をしてゐるのだな、あいつも變り者だ、錢を與へても嫌だといへば何んな目にあはせても彈かないし、さうかと思ふと、誰も聞いてゐない眞夜中の山に入つてあの通り獨りで彈いて獨りで夜を明かしてゐやがる」

何の罪科もあるまいに、數更はその琵琶の音の餘りに樂しげなので嫉ましくでもなかつたか、おゝい――と聲をあげて再三呼ばはるのに、いつかう答へがないので石を拾つて松林の丘を見上げながら抛り投げた。

ちやうど一曲を彈き終つたところであるとみえ、石が屆くと暫くして撥子が止んで、こんどは丘の上から、

「誰だつ、つまらない惡戯をする奴は」

「篝屋の數更だ」

「數更ならなほよろしくない。何が故に、この法師の琵琶をおとめなされますか。人家に近い所でもあるなら惡からうが」

「ちと訊ねたい事があるから再三呼んでゐるのに、返辭をせぬから石を投げたのだ。その丘へ今し方一人の僧侶が逃げこんでは行かなかつたか」

「人にものを訊くのに石を投げて訊くといふ作法がありませうか。そんな者は、この丘へは上つて參りません」

「それならよいが……」

數更は歩みかけたが又、

「おい蟬阿彌。おまへは先頃、月輪公の御宴に招かれたさうだが、あの館には美しい女がたくさん居るだらうな。……待てよ、さう訊ねても盲人ではわかるまい。無駄事ばかりする奴だ。よし、月輪公の下部の者をたゝき起して將來を誡めて措いてやらう」

「もしお數更、つまらない事はおせッかいはおよしなさい。誡めたからとて、この世に忍び男と、忍び男を待つ女性が盡きるはずはございません」

「墮落僧が、墮落僧を匿つてゐるお、夜が明けるぞ」

「もう明けますか。……あゝさういへばすこし疲れた。わしはこれから樂々と無我の眠りに遊べるが人間に與へられたこの甘睡すらできずに悶々と今日の空の下に歎きれて暮す人もあらう。さうだ、黒谷の法然上人の御口授を思ひだした。――南無阿彌陀佛、南無阿彌陀佛」

丘の上の破れ果てた御堂の縁に彼が易々と木の葉蟲のやうにごろりと横になつた頃、一方の數更は月輪家の裏門の戸をどん／＼とたゝいてゐた。

えんげい

新映畫紹介　小牧師

RKOラヂオ映畫　日活館にて上映

RKOの「小牧師」は高級映畫ファンには待望の一篇であつたが、いよいよ全滿各地に順次上映されることゝなつた、原作はジエームス・M・バリー卿、戯曲、小説等で日本にも、殊に女性間では相當讀まれてゐる物語で、映畫としても既にベティー・カンプソンとアリス・カルホーンの無聲版二つがある、發聲は今回が始めてで監督はリチャードウオーレス、主演はキヤザリン・ヘップバーンと舞臺出の新人ジョン・ビール

五十年前のスコットランドの僻地スラムスの村にゲーヴインといふ牧師が赴任して來る、小柄なので「小牧師」といふ綽名がつく、村と森一つをへだてゝリンタウル卿の城があり、そこには卿の許婚者でかつてはジプシーの捨子であつたバビイといふ美しい娘がゐる、リンタウル卿は機織の資本家、スラムスの村民はその勞働者であつたが競爭が起り小牧師はジプシー姿に變裝してゐるバビイと相知る、そしていつか戀が芽生える、牧師とジプシーの噂は暴風雨のやうに捲き起る、資本家と勞働者、牧師とジプシーの二つが織りまじつて物語りを進める

舞臺が森だけに限られてゐることゝ常にキリスト教的背景にしばられてゐることは原作が宗教的舞臺劇である以上仕方があるまい、この種の劇に於ける男女の物語はとかく通俗的な安いセンチと甘いロマンス氣に禍され易いものだが脚色者も監督もこの點に常に注意し相當濃い内容を持ち乍ら安っぽさと甘さにおぼれなかつたことは最も喜ばしいことだ、主演のヘップバーン、この人はキヤメラの位置によつて美しくもなりきたなくもなる、同様に演技もうまいところと下手なところとむらだ、唯終始一貫して目立つのは熱情これはいゝ、新人ジョン・ビール、柄が適してゐるし芝居も無難、一寸心をひかれる俳優だ――S―

富士月子一黨　愈々千秋樂

大連出演中の富士月子は七日限り打ち上げて沿線巡演の途に上るが千秋樂番組左の如し

由井正雪（富士月若）左甚五郎（廣澤虎圓）水戸黄門（廣澤小虎吉）赤城の血煙（廣澤虎造）壺坂靈驗記（富士三保子）力士と藝妓（竹川馬生）不動萬吉（京山嘉一）義士傳水沼と大高（富士月子）

シャム舞踊團公演　讀者優待券（一枚限り一人）（此券持参者に限り會費二圓）　主催 滿洲日報社

滿洲日報
朝夕刊共十四頁

北支重要問題

塘沽協定の改訂は提議に應ぜぬ方針

外務當局の對策決定

【東京特電七日發】目下來朝中の北寧鐵路局長殷同氏は、京阪地方觀光のため七日一行と共に西下したが觀光會議終了を待つて十二日再び上京、外務、陸軍の首腦部並に民間實業家らと、約二十日間に亘つて會談を遂げ北支における政治經濟各部門調整を行ふ筈である、北支における當面の重要問題は塘沽協定を一般的政治協定に改訂せんとするもので外務省では過般來これが對策決定のため陸軍首腦部と種々協議しつゝあるが、國民政府が滿洲國を正式に承認し日滿支三國間に政治協定の出來るまで改訂提議に對しては一切應諾せざることに方針を決定しつゝあり　即ち停戰協定第一項に規定された北支の非武裝地帶は現に在住民の平和と福祉とを增進しつゝあり　日滿支三國の恒久的平和を確保する上にもまた北支の治安維持の狀況に鑑みるもこれを存置することが絕對に必要であり、且つこれが改訂には滿洲國の正式參加が絕對的條件であるとしてゐる

北支經濟開發を要望

殷同氏、廣田外相を訪ふ

【東京七日發國通】觀光會議に出席のため來京してゐた北寧鐵路局長殷同氏は、七日午後三時挨拶旁々外務省に廣田外相を訪問、一時間に亘り北支問題に關し會談を遂げた、右會談は非公式のものであつたが、殷同氏は右會見において「北支に日本人が自由に往來し、且つ日支合作による、北支經濟開發に努められたき」旨強調したが廣田外相は之に對し「斯る企畫の圓滑に進捗し得る事態の招來を希望する」と述べた、殷同氏は近く軍部方面と會見北支問題につき懇談する筈

全歐大使會議を開き廣田外相に重大進言

複雜化せる新情勢對處

【東京七日發國通】廣田外相は外交陣の強化を圖るため各國駐剳使臣を歐洲、支那、北米、南米等數ブロックに分ち夫々中心地に大公使會議及び總領事會議を開くことゝなり、その皮切りに過般上海に在支總領事會議を開いたが、最近複雜化した歐洲の新情勢に對處するため、六月上旬パリに全歐大使會議開催に決定し、廣田外相より松平駐英大使以下各大使に訓令した、同會議は松平大使が議長となり三日間ドイツの再軍備宣言及びこれに伴ふハンガリー、トルコ等の再軍備宣言に對する列國の態度及びこれに對處する日本の方針、海軍會議再開に對する英佛伊等の關係國の意向及び、獨ソ兩國參加の可能性、外交事務の聯絡等につき愼重協議の上、其の結果を松平大使が携行、六月中旬ロンドン發七月中に歸朝し廣田外相に報告し重要進言を爲す筈

老藏相、小學生に

六日、朝禮訓話放送

地方長官會議や、來年度豫算問題で忙がしい老藏相の高橋さん六日午前八時からAK小學校の時間に全國の小學生に朝禮訓話を行つた赤坂表町の自宅の應接間に備へ付けたマイクを前にして「みなさんお早う、みんな元氣で勉强して居ますか、けふは皆さんに少しばかりお話を致します―」と八十二の老人とも思はれぬ程若々しい聲で孫のやうな小學生の爲めに一場の訓話を行つたのであつた【寫眞は放送中の高橋老藏相】

ダニューブ會議の準備工作完了

中歐不干涉條約成立

【ヴェニス六日發國通】六日開かれたヴェニス會談第二日において中歐不干涉條約に關する三國間の暫定的取極めが成立した、同條約案の内容は中歐諸國の相互不干涉を申合せたもので、各國境界線の確定については何等言及して居らず、獨墺合併問題についても墺國内部からの合併運動を抑壓するのみで獨の合併運動を防壓するが如き字句を用ひずこの點頗る注目されてゐる

コムミユニケ

【ヴェニス六日發國通】三國會議は前後三日に亘る會議の成果を確認した後左のコムミユニケを發表した
イタリー代表スヴイツチ氏、オーストリー代表ワルデネツク氏及びハンガリア代表カンヤ氏は去る四日以來グランドホテルにおいて會商を遂げ佛、伊兩國政府間に成立したローマ協約を基礎にダニューブ會議に對する豫備的商議を遂げた、討議は種々友好的協調の精神を以つて一貫し、伊墺洪三國政府の見解は完全に一致した、三國代表はダニューブ會議に臨む準備工作を完了し、ダニューブ會議における協定の達成を促進する素地が出來たことを確信するものである

小協商國の豫備會談

本月下旬開催

【ヴェニス六日發國通】イタリー當局は六日伊、墺、洪豫備會談の終了を待ち直にダニユーブ會議の第二段の準備工作に移り對小協商諸國との豫備會談開催を決定せる旨左の如く發表した
・イタリー政府は六月のダニユーブ會議の準備として墺洪兩國外相と意見交換を行つたのに續いて來る五月二十五日更にチェッコスロヴキア、ユーゴースラビア及びルーマニアの外相をローマに招いてムッソリーニ首相がこれと會談を行ふことになつた　尚右會談にはフランス側からも代表者の參加を見ることになつてゐる

英帝銀冠式

六日嚴肅に行はる

【ロンドン六日發國通】英帝ジョージ五世陛下御即位二十五周年を記念すべき銀冠式の盛儀は六日セントポール寺院において嚴肅に擧行、この日ロンドンは早朝より慶祝氣分に滿たされバツキンガム宮殿より式場にいたる鹵簿御通路沿道は數百萬の拜觀者で埋められ立錐の餘地もない、翩飜たる旗とアーチに市中は滿艦飾の賑やかさ、なほ御道筋は水も洩さぬ嚴戒振りである、定刻七個編成の莊嚴なる鹵簿はこれ等拜觀者の裡を粛々と進めさせられた、この日兩陛下には御座馭に一際氣高く拜され沿道の奉拜者に御會釋を賜ひ、式場に着御、各皇族奉迎裡に内部に進ませられ、同十一時三十分莊嚴なる感謝式を終へさせられた

記念放送プロ

英國皇帝陛下御即位二十五年の意義深い祝典に際し全世界的な國際放送が全日滿にも中繼されることゝなつたので九日午後六時半から七時迄の間に英國皇帝の御聲が聽けるわけである、當日の放送は左の通り
午後六・三〇　國内アナウンス
六・五〇　ロンドンより
(一)解說　海軍少佐スチヴンキングホール
(二)祝辭言上▼上院議長子爵ジョン・サンキー▼下院議長エドワード・フキツツロイ
(三)勅語　ジョージ五世陛下
(四)英國々歌(ラッパ吹奏)
七・二〇より三〇分まで　國内アナウンス

検閲任務奏上

野村特命検閲使

【東京七日發國通】特命検閲使野村大將は七日午前十一時參内畏き邊りに検閲の任務奏上の後午前十時半東一の間で開會中の軍事參議官會議に臨み伏見軍令部總長宮殿下を始め奉り各參議官に検閲狀況を報告したが、畏き邊りでは正午野村大將御慰勞の意味で鳳凰殿において賜餐あり、伏見軍令部總長宮殿下も台臨、前記諸氏、加藤軍令部次長、湯淺宮相、宮中側近者五十名に御陪食仰付けられた

訪日米艦歡迎晩餐會

【東京七日發國通】日米協會主催アツパム提督以下訪日米艦隊乘務員歡迎晩餐會は、七日午後八時から東京數寄屋橋畔のニューグランドで開催された、主人側は德川公始め重光外務次官、長谷川海軍次官等官民二百名、主賓側アツパム提督以下米海軍將兵六十名及びグルー大使も列席盛會であつた

自分の渡滿に全閣僚贊成

―林陸相語る―

【東京七日發國通】林陸相は七日午後渡滿問題並びに政民聯携委員の會見申込等につき左の如く語つた
自分は會見申込に對し個人としてならお會ひするが國防問題、滿洲問題についての意見交換なら滿洲から歸國後の方がよいと回答せしめたが、先方は却つて出發前と言つて來たさうだから希望なれば出發前に會つても構はぬと思つてゐる、七日の閣議では閣僚は自分の渡滿に贊成し自分が歸國した後は兒玉拓相、廣田外相の順序で各閣僚も滿洲視察に行くがよいとの話が出たが各閣僚が現地を視察し認識を深めて來ることは非常に結構だと思つてゐる

内閣更生に進む

懸案解決を期して

【東京七日發國通】重要懸案の一たる内閣審議會の中心となつて活動すべき調査局長官には吉田翰長が轉任と決定したので、岡田首相は愈々次の如き方針の下に内閣更生に向つて進む事になつた
一、内閣書記官長の後任は七、八日中に内定する事
一、政友會が應ぜざれば直に政府獨自の立場にて委員を決定すること
一、審議會委員、調査局長官、内閣書記官長の後任は十日の閣議で決定、速に官制を公布し任命發表すること
一、審議會委員は既定方針通り八日の樞府本會議にて官制決定を俟つて直ちに銓衡に着手すること
一、岡田首相は八日夜若くは九日鈴木政友會總裁を訪問、政友會の審議會參加を懇請し九日夜より十日迄に回答を求むること
一、岡田首相は齋藤、山本、安達の三氏をはじめ審議會委員候補者を訪問し就任を懇請すること
一、以上で政府の陣容も整備するので岡田内閣更生の意氣込を以て國策を樹立し内外の諸政を刷新し非常時打開の使命達成のため一致邁進すること

内閣調査局官制

今八日…樞府通過

【東京七日發國通】七日の定例閣議では首相より西園寺公訪問の經緯を報告したる後内閣調査局官制その他御諮詢案は、八日の本會議で可決せられる見込みであるが調査局長官は吉田翰長の内諾を得たがまたその後任についてはその銓衡に一任を求め各閣僚これを承認し更に首相の鈴木政友、安達國同兩總裁訪問の時期等についても協議した

勅任調査官

内務畑の候補

【東京七日發國通】内務省では吉田翰長が初代調査局長官に内定したので、勅任調査官の人選につき近く吉田氏より後藤内相に對し交涉あるものと期待し、又大阪市高級助役を地方長官中より推薦する外、本省會計課長の選任並に防犯課長の任命等につき愈々銓衡を開始したので、本月中旬頃を期し知事並に部長級の[illegible]
[illegible]會局社會部長等で、他の一名の勅任調査官を内務畑より起用し得るとせば群馬縣總務部長三木榮三氏が有力視されてゐる　なほ大阪市第一助役には岐阜縣知事坂間棟治氏に内定してゐる

書記官長

後任候補

【東京七日發國通】吉田翰長の調査局長官轉任は氏が人的統制に相當の手腕を有する外、官僚系の錚々たる一人として國策樹立に熱意を持つてゐるのでその人選は無難といはれてゐる、而して翰長後任は首相を中心に銓衡中であるが、目下のところ前大阪府知事縣忍、前警視總監藤沼庄平、前東京府知事香坂昌康、商工次官吉野信次の諸氏が下馬評に上つてゐる

司法次官更迭

【東京七日發國通】和仁大審院長の停年勇退に伴ふ司法最高幹部異動に際し左の如く司法次官の更迭が行はれることになつた
任檢事(一等)補東京控訴院檢事長　司法次官　金山季逸
任司法次官　廣島控訴院長　長島毅
尙は廣島控訴院長には札幌控訴院長[illegible]氏が轉ずると

關東局總長後任大野氏に内定す

關東軍顧問後任決定延期

【東京七日發國通】長岡關東局總長の總務廳長轉任に伴ふ後任關東軍顧問大野綠一郎氏が轉任と内定、大野氏の承諾を得次第、正式決定を見る筈である、なほ大野氏の後任については早急に補充する必要もなしとの意見あり當分決定は延期する模樣である

長岡新總務廳長

任命は來る十一日

【新京電話】近く關滿退職する遠藤國務院總務廳長の後任は長岡關東局總長に内定してゐるが、十日國務院會議を經十一日參議府の諮詢を經た上、同日直に任命を見る筈である

官民相協力して軍縮の難關打開へ

地方長官會議　海相の訓示

【東京七日發國通】地方長官會議海軍所管は七日午後四時より海相官邸に開會同六時散會したが海相は軍縮問題に關し左の如き訓示を爲した
海軍々縮問題は、帝國が目下當面せる最重大事の一たるは申すまでもなき事でありまして、條約の規定に依れば本年内に軍縮會議が開催される事になるのであります、昨年ロンドンにて行はれた軍縮豫備交涉にかきまして帝國は不脅威不侵略の原則を確立し且つ、軍縮の實を擧ぐべき軍備制限の

新方式　即ち大海軍國の補充兵力における最大限度を設定し攻擊的兵力を全廢若しくは縮減し、防禦的兵力を整備するの案を提示し、極力主張貫徹に努めたのであります、帝國代表の異常なる努力に拘らず、交涉は大なる進展を見ずして休止するの止むを得ざる事態となり、一方華府條約は帝國の右軍縮方針と相容れざるのみならず締結後各種情勢の變化に依りこれが存續は帝國

國防を　不安ならしむるに至りましたので、昨年末これが廢止を通告せられたのであります、併し乍ら公正妥當にして國防の安固を期し得る軍縮協定の成立は帝國海軍といたしても最も希望するところでありまして今後も既定方針を堅持し、右目的達成に對し最善の努力を致す決心であります、然るに過般豫備交涉の經過に徵しまするに關係國をして我主張に聽從せしむる迄には前途尙多大の困難が豫期せらるゝのでありまして帝國としてはなほ不斷の努力を必要とする次第であります、故に此際一層國論の統一を固くし、帝國々防の安固を確立せんとする我國民の確乎たる

決意を　關係國に徹底せしめる事が肝要であります、故に諸官は克く海軍々縮問題の重大性に鑑し輿論を指導し官民一致以て前途幾多の難關を克服し得る如く努力あらん事を切望いたします

肥料價格の公正　過剩米自管

山崎農相の訓示

【東京七日發國通】地方長官會議第四日は午前九時半より農相官邸に開會、山崎農相の訓示後局部長が關係事項の注意指示し正午休憩午後一時再開、午後は長官が地方事情を夫々報告し三時散會した、山崎農相の訓示大要左の如し
一、農山漁村の經濟構成は漸次進行を續けつゝあるも完成迄には幾段の檢討を必要とし關係地方の實情に即し實績を擧ぐるやう留意を要す
一、米政策は生產者、消費者の利便、國家財政の調整を圖る事、殊に内地、朝鮮、臺灣を通じて一貫せる方針の下に過剩米穀の自治管理設置の要を認めこの實現に遺憾なきを期す
一、蠶絲業は財界不況と人絹の進出のため大影響を受け一段の努力を以て市場の基礎確立を要す此の際蠶繭處理の改善統制を行ふ傍ら養蠶者の利益を確保し製絲業の便益に資し、蠶絲業一般の向上を圖るため蠶繭取引所、蠶種檢査所の設置及び產業組合、製絲整備等本年度に助成せんとす
一、肥料は販賣需給の圓滑を圖り價格公正を保つため適切なる施設實現に努めんとす
一、產業組合は隣保共助の精神を基調に農村經濟の中樞機關として重要使命を有するものであるからこれが發達を圖り生產配給諸費相互の聯絡强調を常に維持して國民經濟の堅實なる伸張に資するの要あり

板垣參謀副長

軍司令官に報告

【奉天七日發國通】東京における參謀長會議に出席歸任の途次七日午後四時二十分奉天に立寄つた板垣參謀副長は直に瀋陽館に赴き南軍司令官と會見、報告の後、同十一時十分發新京に向つた

手島氏赴任

前本社記者新任日滿實業協會新京駐在員手島勳氏は七日午後八時發列車で赴任したが、驛頭には財界名士の盛んな見送りがあつた

人事

▲岡大路氏(南滿洲工業專門學校長)就任挨拶の爲め七日市内各方面歷訪
▲勝俣喜十郎氏(鐵路總局總務處囑託)七日午後四時五十分發列車にて奉天へ
▲辛島寬太氏(昭和製鋼常務取締役)同上奉天へ
▲渡邊諒氏(新京鐵路局文書課長)七日午後八時發列車にて赴任
▲池田武氏(關東軍司令部滿鐵囑託陸軍大佐)同上新京へ
▲陸軍中將末松茂治氏(陸軍士官學校々長)午後十時半着列車にて來連、遼東ホテルへ
▲工田少佐(旅順中學配屬將校)七日午後六時三十分着連
▲伊藤少佐(關東軍奉天倉庫)同上來連
▲宮本登氏(吉林國際支店長)同上來連遼東ホテルへ
▲[illegible]基氏(滿鐵平壤石炭販賣所主任)同上

大觀小觀

外交刷新のためと稱して外務省の局課增設、これが又官僚の陣容强化の一手段▲内閣審議會委員に先つて調査局長官が出來た▲審議會よりも實はこの方で官僚の椅子を殖やすのが主眼であつた▲議會における暴露戰術の猛者(?)の中一人は冥土へ一人は刑務所へ▲人を呪はゞ何とやら、古人の訓欺かず▲言論自由の蔭にかくれ好い加減の出鱈目を列べて人を誹謗することは非常時でも許されない▲近來滿洲各地方にわたる匪軍は斷じて通常事視し得ないものがある▲此等は職業匪と共匪が期せずして或は連繫して蜂起したものと解すべきであらう▲斯くの如き匪徒の蠢動により擾亂さるゝ滿洲國ではないが之によつて生ずる犧牲こそ傷ましい▲滿洲國政府は其の面目のために最善の考慮と對策を樹つべきである▲大量の從業員を受け入れて工業移民時代のトップを切つた昭和製鋼所が▲待遇差別問題で紛擾の末一部從業者の馘首を斷行した▲會社側の此の措置は相當の理由があるかも知れないが孰れにしても折角の工業移民計畫に一抹の暗影を投げたのは遺憾である。

間口一間の借家に千圓からの權利金

六疊一間の間借賃三十五圓

吉林の不況は借家難から

【吉林】事變以來打續く吉林の家屋拂底は「解氷期になつて建築が始まれば少しは何とかなるだらう」との一般の豫想も見事に裏切られて解氷期と共に益々深刻味を加へて來た、間口一間の家が一ヶ月の家賃三十圓から三十五圓で之に八百圓から千圓位の權利金が附隨してそれでも猫が生えた樣に飛んで行き同じく間借りにおても六疊一間が三十五圓から三十七八圓と言ふまるで金で積上げた樣な高價なものとなり今日此の頃の吉林では貧乏人など到底借家など思ひも寄らない狀態である、その一例として近來特に目立つて來たのは一時變體的滿洲景氣に豫想外の大繁昌を來した吉林商店街が最近ポツ〳〵と悲鳴を擧げ出した事である、その理由は數へ切れない程あるだらうが第一の重大原因は何れも家屋難の結果に依るもので過去好況時代におては少々家賃の高い位は賣上げが多かつた爲めさして影響もなかつたが近來商賣の不況と共に資本の大半が家といふものに固着してしまふため流動資金が僅少となり遂に營業不振に陷つて現在既に現狀維持に汲々として居る商店が相當多數を占めて居る模樣である

女性も選擧權獲得

勤め人は郵便投票も出來る

新京民會の試み

【新京電話】去る二月規則の大改正を行つた新京居留民會では來る二十日評議員の改選を行ふが今度の選擧で最も注目される事は女子にも選擧權を與へる事になつたことで改正の主なる要點は左の如くである

一、男子の選擧權は以前年齡二十五歲以上にして引續き六ヶ月以上の保善費納入者のみ選擧權を認めたが今年からは保善費納入三ヶ月以上に擴張

一、女子の選擧權は右の資格を有する者に全部與へる

一、從來一選擧區であつたものを八選擧區とする

一、居留民の七割まではサラリーマンであつたゝめ選擧の合理化を計る上からサラリーマンには郵便投票を認める

滿洲鳥獸の研究熱旺ん

專門家協力して

【哈爾濱】滿洲國成立以來各部門に亙つて滿洲の學術的調査研究が着手され從來匪賊橫行等の事情により調査や標本蒐集の出來なかつた滿洲鳥獸類の研究に最近日滿の學者が一齊に注目し出したことは興味ある傾向であるが、從來滿洲における鳥獸類研究者としては京城大學の森教授、安東中學校教師水野氏、東大黑田博士があり、これとは別の立場から哈爾濱博物館長ルカシキン博士、瀋陽カトリック教會牧師パケット氏などが著名であつたが、昨年內田博士が哈爾濱附近の學術調査に赴いた際ルカシキン博士との間に相互提携の話が進み同博士の斡旋で之等專門家が協力して滿洲鳥獸類研究を行ふことゝなつた又同方面に深い同情と理解を有する鷹司公爵も大いに賛意を表しルカシキン館長宛てこの程日本鳥獸に關する貴重な書籍を贈り、且つ滿洲鳥獸類研究に關しての努力を謝し今後自分も同樣の研究を遂げたいから協力を乞ふ旨書面を寄せた

右に關しルカシキン館長は語る

私が常に絕大の尊敬を拂つてゐる日本の諸先輩が期せずして滿洲鳥獸類研究者に乘り出されたことは誠に喜ばしいことで、これまで東北政權の下にあつて世に現はれなかつた私の小さな努力も之等諸先輩から認めて貰へる時機の來たことは何より嬉しい殊に今度鷹司公から鄭重な書面に接し誠に光榮の至りだと思つてゐる、又北鐵接收後鐵路局側

〝レニン居据り〟

〝肖像畫は美術品也〟

佐原鐵路局長の裁斷

【哈爾濱】舊北鐵管理局長ルディ氏は流石大陸的な鷹揚さで北鐵接收に際しては使ひかけの鉛筆から殘つたペン先きまで殘して一切平常のまゝ局長室を佐原鐵路局長に引渡した、處が厄介なことに局長室及び會議室にはレニンの立派な肖像畫が揭げてある、その傍らにはやゝ小さい孫文の肖像が掛けてあつて滿洲國々有鐵道にはいとも相應しからぬ情景だ、そこで之等の肖像をどう處置するかが一部局員の間に問題になつてこれだけはソ聯側に無償で返還してはといふ意見も出たが、佐原局長はこれ亦ルディ氏に劣らぬ鷹揚さで接收當時のまゝ今尙ほ室內の模樣替へをせずに使用してゐる程だが、肖像畫問題についてもこれはある人の肖像畫で單に美術品だと思へばよからうといふことになりケリがついた、これでレニンの肖像畫も北鐵接收記念として永久に鐵路局長室に保存されることになつた

就職者僅か廿五名

家族や家財の携行は許されぬ

舊北鐵從業員歸國者の消息

【チチハル】既に本國に歸還し又は近く歸國する舊北鐵從業員は何處へ行く？去る四月十五日第二次引揚職員として歸國した元哈爾濱管理局員が友人に寄せた通信の一節——

我々はアトボールに到着と同時に輸送列車長に旅券を提出し、少時間停車の後、イルクーツクに向つたが、途中ダヴリヤ驛から赤軍兵士が同乘し、各車輛に二名づゝ配置して嚴重に監視し、絕對に自由行動を許されなかつた、イルクーツクに到着するや、撤退委員會委員から人員の點呼をうけ、バラックに收容されたが、三日間は何等の指示もなく、粗惡な室內に多人數雜居させられ、四日目になつて漸く順次呼出された上、就職並に財產などに關して種々質問をうけた、その結果廿五名だけ就職口を指示され目的地に向けて出發したが、家族や家財道具の携行は許されなかつた、就職については在滿中の成績或は思想傾向を參考とし尖銳分子として對日滿工作にあたつてゐた者は優遇され、モスクワ或はレニングラード等の都市へ振向けられたのに反し、灰色分子は邊陬の地に追ひやられ、極めて不利な條件で鐵道建設工事に從事せしめられてゐる

遊興稅率を改正

增收額約四千五百圓

【安東】安東地方事務所では昭和十年度より遊興稅率を改正する事となり全賣上の七割を實收入と見做してそれに三分の遊興稅を一律に課する事となつた

即ち從來の經驗から見て料理店の地事への申告によつてほゞ賣上の七割程度を實收と見做して妥當を失する事はなからうと推定され一々繁雜な申告（かけひきのある）に動かされる事を避けたものである

これによる地事の收入は從來年一萬圓に急增するものと見られてゐる、五千五百圓程度であつたがこれが安東自身の發展もさり乍ら客の負擔は一寸重くなるわけ

匪賊數

東防衛地區

推定約八千名

【哈爾濱】哈爾濱駐屯岩越本部隊の春季大討伐によつて東防衛地區における匪賊約一千名が擊滅され四月末匪數は約八千名と推定されてゐる、即ち

濱江地區	二、七〇〇
東部地區	二、五〇〇
北境地區	二、八〇〇

右の區域中で現在最も猖獗を極めてゐるのは、濱江地區の賓縣、延壽、珠河、五常の四縣に蟠居せる職業匪と見られてゐる、なほ東防衛地區における匪賊の種類及び主なる匪首名を擧ぐれば左の如くである

▲濱江地區　職業匪—德林、九江、高林

▲東部地區　政治匪—孔憲榮、吳義成、職業匪—九儀、張海亭、李三俠、平東洋、徐傑三、共產匪—趙尙去、平南洋、紫世榮

▲北境地區　政治匪—謝文東、職業匪—李延祿、青山、自來濱、墨林、共產匪—夏雲楷—仲俠、李學高

馬車賃統制

服裝も一定す

【チチハル】今年は治安の確保と廣軌線の接收によつて、北滿視察團が殺到すべく、チチハルの旅館業者はビューローと連絡をとり、てぐすね引いて待ちうけてゐるが一方滿洲國警察當局ではこれ等の視察者に不快な感情と印象を殘させぬやう留意し、その第一步として馬車賃と馬車夫の服裝を統制することゝなり、去る三十日警察廳保安科は馬車組合代表を招致して懇談の結果、組合側でも乘氣になり垢まみれの服裝を斷然廢棄して一定の服裝によつて美化することゝなつた

貨物拔取の犯罪防止

愛護村も參加

【奉天】最近奉天新京間貨物列車進行中に隼の如く飛乘り貨物を拔き取る不敵の犯罪が頻々として起り、當事者を惱ましつゝあるがこれは公主嶺、四平街間の路線のカーブにおいて徐行の際行はれるものらしく、鐵道關係では此種の犯罪防止に腐心した結果、今回日滿警察官始め鐵道愛護村ほか各機關において連絡提携の上之が防止撲滅に當る事となつた

記念碑を建立し殉節三學士の慰靈

在奉朝鮮人が醵金し史蹟保存

近く盛大な着工式

【奉天】朝鮮人の間に名教の鑑として傳へられてゐる三學士

弘文館校理尹集（當時三二）修撰吳達濟（同二九）臺諫官洪翼漢（同五二）

の史蹟が昨年一月小西邊門外瀋陽公園附近に發見されて以來在奉朝鮮人の間には之が史蹟を永久に保存し三學士の英靈を慰めると共に其節義を後世に傳へるべく豫てから記念碑建設の議が持上つてゐたが最近に至り計畫が具體化し既に建設資金として計上した千二百圓の醵金も得たので高さ十二尺五寸巾二尺八寸美麗な花崗岩製の設計を作成、西塔の普通學校々庭或は他の適當なる場所を選定近く華々しく着工式を擧げることゝなつた

因に三學士は今より約三百五、六十年前朝鮮が未だ三韓と稱してゐた時代李朝に仕へて勳功あり明韓の交誼を重んじて滿淸の壓迫に屈せず終始一貫その節義を通したゝめ後捕へられて小西邊門外附近で處刑されたもので、その後敵方であつた淸の學徒までが三學士の義に感じ刑場附近に碑を建てたが爾來三百年の風雨は碑形を碎いて三韓山斗と題する碑首のみが發見されたものである

京濱線に驛增設

延着を減少させる

【哈爾濱】京濱線を中心とする北滿南部地方の人口は最近益々增加し農業その他の產業勃興と相俟ち旅客、貨物が激增したので之が對策について哈爾濱鐵路局は種々研究中で京濱間の軌道變更後も複線となるのは前途遼遠と見られるので取敢ず驛を增設することになつた、これは列車運行上にも重大な理由によるもので滿鐵線では各驛間距離は普通五、六キロであるのに京濱線は遠きは十八キロから二十一キロにも及び一列車が延着すれば他の列車は長時間の待機を餘儀なくされる狀態である、最近夜行列車運轉以來、各列車の延着が甚だしく非難續出してゐるが、これも一列車の事故が全ダイヤに番狂はせを生ぜしむる結果で、旁々驛の增設を急ぐことになつたものである、尙京濱間旅客は昨今やゝ減少し超滿員の狀態を脫したので拉濱線經由、京濱間旅客列車增發は中止された

康平縣境の鐵鑛無價値

【鐵嶺】去月下旬法庫康平縣境において大鐵鑛が發見され埋藏量無盡藏全滿屈指の大鐵鑛と宣傳されたが大滿採金公司の吉上技師が現地出張調査の結果、該鐵鑛は鑛脈も鑛層もなく所謂ポケット鑛にして鐵鑛としての價値を認める事が出來ない程の貧鑛であつたと

大學專門學校對抗柔道大會

【奉天】滿洲學生柔道聯盟主催大學專門學校對抗柔道大會は來る十二日午前九時から奉天滿鐵道場において開催されることになつたが參加校は滿洲醫大、旅順工大兩豫科、工業專門學校で接戰が期待されてゐる

瓜子兒

管下各驛を驅け行脚でつぶさに巡察して哈爾濱に戻つた金井總務廳長の談に

不十分ながら自分の滿洲語で實地を調べてみると以前聞いてゐたこととはだいぶ相違してゐる、通譯及密探などの不良から民衆に善くない印象を植付けて眞正の民意が上達されなかつたは遺憾だ

とある、事實其通り、かういふ視察をなし得る總務廳長は滿洲語の出來る金井さんより外にあるまい

◇

上海黑白寫眞社の向曙廳氏が多年苦心の結果、書間たいていな暗い處でも千分の一秒で寫せる巧妙な寫眞機を發明した

◇

支那安徽省安慶附近の飢民はもう何も喰べるが物なくなつて觀音土といふ土を七分に樹皮雜草を雜ぜたお粥を啜つて露命を繫いでゐる

◇

支那のプロ文壇の雄として日本人になじみ深い田漢氏獄中の新作詩一首

平生一掬憂時淚　此日從容作楚囚
安用螺紋留十指　早將鴻爪付千秋
佳兒且喜傳書信　劇盜無妨共枕頭
目斷風雲天際急　手扶鐵檻使人愁

田漢氏もベソをかき出したかな

談天談心

滿洲の地層相

敎育研究所囑託理學博士 遠藤隆次氏

◆…滿洲と日本とその地層を比較して實に面白い變つた點がある、滿洲にはカムブリア紀と奧陶紀の古い地層があるが日本にはそれがない

從つて滿洲では兩紀特有の古い化石が多數あるが日本ではそれよりも新しい海成第三紀期層の化石が發見される、滿洲特有な化石は何といつても三葉蟲が最も多く五百種以上もある、それから本溪湖煙臺の石炭層もそれと同じ時代のもので日本では見られぬ、撫順、熱河八道濠はそれよりも新しい、熱河で發見される魚類だけでも五種類以上はある

◆…元來地球は地殼が出來て二十億年は經過してゐると萬國地質學會において決定を見てゐるが茲に述べたカムブリア紀、奧陶紀は十何億年前、又撫順石炭層が新しいと云つても三百萬年は經つてゐる、地質學者の古い新しいといふ年數の差はまるでお話にならぬ程桁が違ふ

◆…植物としては二疊紀植物化石で鱗木、封印木、輪木等本溪湖煙臺、復州炭坑、牛心臺等それであるがこれは木賊の祖先である、撫順にはブナ、楊、欅あり殊に面白いのは同地產出琥珀の昆虫でアメリカでも有名な大木セクエーヤ（世界爺）が繁茂しその樹脂に昆虫がとまり之に卷きこまれて原形のまゝ今日見られる昆虫入り琥珀となつて現れて來たものでかうした化石は日本に見られぬ

◆…今化石の產出地を擧げると三葉虫は長興島、復州炭坑北方の金家城子、三十里堡、金州、煙臺南方化石山、本溪湖、魚類は熱河間島の拉子溝、富寧村

◆…マンモスも四平街、公主嶺新京、哈爾濱、大連附近に發見される、現在まで滿洲產出化石は名稱が附され發表されたものは一千種あるがなほ何萬種あるか判らぬ我々はかういふ化石を研究することによりその化石が含まれてゐる地層が地積した當時の地文的環境を判斷することが出來るといふのである（奉天）

滿洲國學生を朝鮮の學校へ

從來の不許可主義撤廢

鮮滿融和は學生から

【奉天】從來朝鮮における各學校では外國諸學校の學生の入學を許可しなかつたが最近に至り在鮮有志者間に鮮滿融和は先づ學生からといふ叫びが起り舊弊を打破し今後滿洲國學生の入學を許可し、鮮滿融和を緊密ならしめやうといふ朗かなニュース——朝鮮京城榮天堂製藥會社專務取締役淺野正之助氏は過般來有志を代表し總督府に滿洲國學生の入學許可方を申請中のところこの程認可を得たので早速試驗的に奉天南滿中學堂の今年度卒業生周德星（一七）鄭國來（一七）の兩君を同校よりの推薦で京城藥學專門學校に入學せしめることになつた、學資その他一切は淺野氏が負擔する筈で今後更にドシ〳〵入學せしめることになつた

臺灣震災義金

【營口】世界紅卍字會營口分會は瀋陽主會より今回の臺灣における震災は實に悲慘にして同情に値す殊に世界的博愛を主として樹つ紅卍字會は見逃しする事出來ぬ事柄故、營口分會において義金を募集し瀋陽主會に送附すべしとの通牒に接し、營口分會員中より義捐金募集し送金することゝなつたと

會と催し

◇滿洲醫大辯論會　十一日午後七時より鞍山富士小學校講堂にて

◇鞍山大宮校旅行　五、六年生は八日當地出發撫順、奉天、新京方面見學の上十一日歸鞍の豫定

團體往來（六日）

▲大田中學生七四名　一六列車にて過奉大連へ

▲大分縣三重師範生五〇名　三列車にて平壤より來奉

▲新義州公立普通學校生七〇名　同列車にて新義州より來奉

▲陸軍大學專科生一二名　二二列車にて周水子へ

▲同上二一二名　二三列車にて遼陽より來奉

▲大連嶺前小學生二三〇名　七七列車にて撫順へ八四列車で歸奉

▲陸大第二學生戰跡視察團五五名　七九列車にて撫順へ

▲平壤師範生八〇名　撫順往復二六列車にて大連へ

▲大分縣中津商業生五七名　撫順往復三七列車にて新京へ

▲吉林同文商業生二五名　二五列車にて大連より來奉一九列車にて新京へ

▲滿洲國教育南滿視察團一六名　撫順往復

▲陸軍士官學校滿鮮旅行演習隊三六八名　四〇列車にてチチハルより來奉三〇列車にて遼陽へ

▲大連春日小學生一五九名　三〇列車にて湯崗子へ

▲撫順東七條小學高等科生一〇〇名　二七列車にて鐵嶺へ

▲奉天平安小學六年生一三四名　六列車にて本溪湖へ

▲大連霞小學生一四二名　二三列車にて來奉

▲吉林女子師範生二一名　三八列車にて新京より來奉

▲長崎縣佐世保中學生一四〇名　二〇列車にて新京より來奉

▲京城第一公立高等普通學校生一八〇名　三六列車にて新京より來奉

▲大阪藥專生五三名　一九列車にて新京へ

▲奉天彌生小學生二〇八名　二六列車にて周水子へ

▲和歌山縣々會議員一行十一名　午前六時四十分列車で着京

▲大阪市旭區小學校長一行七名　同上

▲すわらじ劇團一行四〇名　午前九時五十四分發列車で離京

▲京城公立中學校第二班七〇名　同上吉林へ

▲同校生徒　午後九時十六分列車で着京

▲大分縣日田中學校生徒一行　午前七時三十五分列車で着京

▲京都府立桃山中學校生徒一行一二六名　午後四時二十分列車で着京

▲京城第二公立高等女學校生徒一行一七〇名　午後九時五十分列車で着京

小說 儒林外史（三）

原作 吳敬梓　翻譯 瀨沼三郎　挿畫 河野久

端午節も過ぎた或る日、彼は脚の痛みを覺えたが初めのうちは氣にもかけず、每晩遲くまで十露盤を彈いてゐた。時には三更の頃まで及ぶことさへあつた。そのうち食が進まなくなり、骨は柴のやうに瘦せ。妻は見るに見兼ねて、或る日、

「心に惱みがおありでゐらつしやるのだから、當分家の事も放つておかれては」

と勸めても見たが彼は、不機嫌そうに

「子供はまだ小さいし、お前は誰にこの仕事を託せろといふのかね。私が一日かうやつてゐれば一日だけ整理されてゆくのだ」と言つた。

何時か春も深まつた。それにつれ彼の身體はいよ〳〵衰弱しきつて行つた。食物も一層減退し每日二碗の米湯を啜るだけで、寢ついたまゝ起き得なかつた。氣候が大分暖かになると氣分も幾らか爽やかになつたらしく、食事も幾分進むやうになり、偶には起き上つて、家の前や部屋の裏をぶら〳〵と步くことさへあつた。が、それも束の間で、日脚の長い夏も過ぎ、立秋が過ぎてから病勢はまた盛返して重態となり、床に臥したきりになつてゐた。さうした病床に橫はりながらも、稻の刈入れもせねばならぬことなどを、ひよつひよと想ひ浮べ、下僕を監督に田舍にやつた。が、小作人共とぐるになつて誤魔化しでもしはせぬかと安心出來ず、心をいら〳〵させてゐた。

或る日、朝の藥を飲んでから、蕭々と落つる落葉の窓打つ音を聽きながら、そのふくやうな暗い淋しさを心に感じ、そのまゝ長歎息して、顏を蒲團の襟に埋めて眠りに落ちた。

妻に案內されて二人の義兄弟が這入つて來て病狀を訊ねた。二人は省城に科擧の試驗に赴くので暇乞ひに來たのであつた。嚴致和は召使ひに扶けられて床の上に起上つた。二人は

「暫く會はぬうちにすつかりと衰せられたが、精神が確實してゐるのが喜ばしい」と慰めた。嚴致和は二人に椅子を薦め、部屋に留つて菓子でも食べていつて頂ひたいと引留め、除役の晩の話など述懷めいた話をし、妻に命じて幾つかの金包を持つて來させ、妻を指しながら

「これは、あの者へ姉さんの殘されたものを、兄さん方の驛さまの御旅費に添り致さうと思ひますが…

しい門途の旅費にお送り致さうといふのです。どうぞお納め下さい」

「私の病勢は重くなるばかりで、あなた方が省城から歸られた時にお目にかゝれるかどうかも分りません。私が若し死んでもし後はあなた方であの子供の面倒を見て頂き讀書も仕込まれて立身させ、私の生涯のやうに本家の兄に侮辱を受けしめぬやうにしてやつて下さい」と彼は心から頼んだ。

二人は金を受けし、その二包の包を懷に納め厚く禮を述べた上いろ〳〵と慰め、心を寬げるやう注意して辭し去つた。

それから彼の病勢は日一日と重態となるばかりで、少しも快方に向はなかつた。親戚の者は、かはる〴〵見舞に來た。兄の家の五人の甥達は梭のやうに足繁く往來し、附き切りのやうにして藥の面倒などを見た。中秋も過ぎてからは、醫者の藥も飲めなくなつた。收穫の監督に往つた僕共は皆な田舍から呼戻された。彼はいよ〳〵

高粱高に遼陽縣の棉作、齟齬を來す

農民の多くは高粱作に轉向し 棉花栽培憂慮さる

【奉天電話】遼陽縣下における昭和九年度の棉作反別は三萬四千町歩で棉花協會では更に一千町歩の増作を計畫し指導奨勵中であるが最近の高粱高により棉作事業に齟齬を來した、即ち昨年高粱一斗七十錢であつたものが本春に至り一躍一斗二圓に暴騰し一般農民は採算上棉作から高粱作に轉向する者多く、斯くては滿洲國の國策たる棉花栽培に暗影を投ずるものとして憂慮されてゐる

七月から奉天に保稅倉庫を設置

滿鐵が經營に當り 當分奉天驛倉庫を使用

【奉天電話】多年の懸案として商工業者間に設置方要望中であつた奉天保稅倉庫問題に關しては、最近四圍の情勢の變化に伴ひ滿洲國政府でもその必要を認め滿鐵、關東局方面と協議の結果、來る七月愈々奉天に保稅倉庫を設置する事に決定し、既にその準備も終り康德元年度豫算に計上されて居る、而して滿洲國政府では其の監督に當り、其の經營は鐵道輸送の關係上滿鐵に一任される模樣である、尚ほ倉庫は建築完成まで當分の間奉天驛の倉庫が之に充てられる筈である

新京の諸工事

活況を呈す

【新京七日發國通】大都市計畫の完成を急ぎつゝある新京では目下各種工事が進められつゝあるが、四月中における民間工事のみを見るに建築局管内四六件、一、六八二、七七九圓、市公署管内五一件二六九、八五〇圓、地方事務所管内一四件、三一八、四〇〇圓、合計一一一件、二、二七一、〇二九圓に上り之を九年度同月に比すれば件數において四九件、總工費において實に一、七一九、二六四圓の激増で伸び行く國都新京を如實に物語るものと注目される、何これを工事種別に示せば左の如くである

	件數	工事費
住宅	七八	一、七五九、一七九
店舖	三	四七、九〇〇
事務所	一	一八、〇〇〇
店舖及住宅	八	二二五、一〇〇
事務所及住宅	一	二一、二六〇

東拓社債借換

四分五厘パー

【東京七日發國通】起債市場は最近活氣を呈し東拓借換社債一千萬圓も既に賣切れの好成績を示したので東拓とシンヂケート銀行との間に引續き第二回分一千萬圓の借換交渉が進められてゐるが近く決定のはずである、條件は前回通り年四分五厘パー、期限十二年に落着くものと見らる、しかして大物としては滿鐵社債東京市債等が控へてゐるが一般の買氣はなほ四分五厘物に限られ四分三厘の滿鐵既發債の如き證券業者の手許になほ三百萬圓内外を殘してゐる有樣でそれ等が一掃されると共に社債の四分三厘、地方債の四分二厘物が無條件に發行されるまでにはなほ一段と金融が緩和しかつ長期の四分利債がどしどし賣れ出すやうな狀態の現れることが必要とされてゐる

膠濟沿線葉煙草

天候順調で發育良好

【青島發】膠濟鐵路沿線の米種葉煙草產地たる黃旗堡、濰縣、辛店を夫々中心とする地域一帶に亘つて三月初旬より播種を開始したが今年は昨年に比して氣溫が高く昨年度四月中旬以後の平均溫度即ち午前中華氏六五度一、午後五五度一が本年は午前中六七度三、午後は五七度平均であり天候も相當順調であつたため既に四枚葉の發育狀態で播種狀態も結果は頗る良好である、なほ昨年度はその前年より約一割の增加を見せたが本年度は氣溫、天候等の條件から推して昨年度よりは更に三、四割の增產を見るのではないかと豫測されてゐる、而して西部產地たる辛店方面は例年最も好成績を擧げつゝあるが本年はなほ西方鑛山方面にまで延長し他方東部產地たる黃旗堡の東方昌邑地方も亦新產地として異常な發展振りを示し今後の產地擴張は西方へ向つて開拓されて行くものと豫想され張店一帶も既に產地として開發せられてゐる、併し產地出廻りも結局は當業者の買付如何に落着く以上現時の如き銀價の騰貴は當面の重大問題であり、これが買付當時まで繼續すれば各方面の買付も手控へとなる事は明かで銀價の相當な低落を見ない限り斯業界の活況は望まれず來月上旬に迫る移植期を前に既にこの銀價騰貴を惱みの種としてゐる當業者各方面ではその成行を非常に憂慮しつゝある

未整理貸附金を十ケ年の年賦に

奉天市商會聯合會が 中銀奉天支行に歎願

【奉天電話】事變前の舊官銀號及び邊業銀行等の貸附金は事變後其のまゝ中央銀行に繼承されたが、奉天中銀支行におけるこれ等改組前の繼承貸附金は相當多額に上りこれが回收整理に奔命中で、最近不動產價格の低落と銀價の昂騰等に依り償還の資力を有せざる者が大部分を占むるに至つたよつて市商會聯合會を通し奉天支行に對し未整理貸附金の十ケ年年賦方を歎願したが更に五日聯合會を通し右要望の承認方を陳情するところがあつた

滿洲國の洋灰

生產を制限 當局方針を決定

【新京七日發國通】元來自由企業である滿洲のセメント工業は土建界の隆盛とセメント界の限產の影響を受けて小野田、淺野、三菱等各資本の進出となり、その生產額は既に滿洲國內の需要額約六千萬噸を超過する情況となり、この儘に放置するときは日本の二の舞を踏む虞あり、かねてより關東軍、實業部間において對策を考究中であつたが、このほどセメントに關する限り自給自足の根本方針を決し現在の國內需要を年六十萬トンと見做し既設ならびに現在出願中のものは許可、擴張せざる根本方針を決し生產過剩に陥ることになつた、この根本方針の決定は自然的に日本製品の驅逐となり、日本セメント界に與へる影響は相當重大なるものがあると豫想せられてゐる

新京に總支行

奉天中國、交通 兩行が奔走中

【奉天電話】事變後衰徴の一途を辿りつゝあつた奉天中國銀行及び交通銀行の兩行は、最近滿洲國の治安安定と共に事業の擴張方針をとり來る七月一日より兩行共新京に在滿總支行を設置すべく目下頻りに奔走中である

奉天で高粱の公定相場指定

【奉天七日發國通】奉天省公署では最近滿洲人の主要食料品である高粱米暴騰し現在一斗國幣二圓といふ豫想外の相場を現出、尚ほ騰勢の情勢にあるところから三日市商會に發令し今後高粱米一斗最高二圓の公定標準相場を指定、若し之を...

電々第二回社債

發行條件は四分三厘 大藏省も簡保積立金で引受く

【東京特電七日發】電々の第二回社債七百萬圓は資金繰り上七月に入りて募集されるが本年度は鐵道省のほか大藏省でも簡易保險積立金で引受ける事に決定してゐる、條件は多分兩者折半に落付くであらう條件は第一回社債が四分五厘、二年据置、十年償還と云ふ有利な取極めであつたのと、起債市場が其後大して好轉もして居ないので第一回社債よりも有利な條件を獲得し得るや未だ充分見透しつかぬが電々當局では四分三厘を極力主張する方針であると、なほ日滿有線計畫で着手するが遞信省並びに關東州總督府の管內工費は、本年度より安東奉天のケーブル敷設に二年電信增設の爲め電々では本年度豫算に頭を出して居らず明年度豫算に計上する事に內定して居るので同電信全線の開通は明後年となるであらう

好調の大連糖況

現物は七十錢方昂騰

昨今の大連砂糖市況は內地糖業聯合會の統制及びジャバ糖買れ足良好に好感し四月初以來暴騰を辿り現在Jダイヤ印現物七圓四十錢、先物七圓八十錢見當である、これを四月初めの相場に比すれば現物は約七十錢の騰貴であるが近來我が館貿易の不振に因り現物の荷動き乏しく從つて先物に追隨困難、伸び悩みの商狀を呈してゐる、輸入は四月中六萬二千ピクルで前年同期に比し三萬九千ピクルの減少である

大連港大豆輸出三月は不振

外商筋荷主も減退

三月中における大連港輸出歐洲向大豆は歐洲の不勢を移し落潮甚だしく、僅々二萬六千六百三十四噸に過ぎず、なほ前年同月の輸出高に少量ながら上廻つたとはいへ極度の不振狀態を現出したが、これが荷主別について見れば左の如し（單位噸）

	本年四月	前年同月
三井	一三、三五〇	四、五四七
三菱	―	一、二九〇
日清	六、四三七九	五二五
寶隆	三、二〇〇	一二、一〇六
利豐	一、〇一九	五〇九
英支東洋	―	―
益發合	一、〇七三	一、一四七
裕興祥	―	―
興記	一、六一〇	―
計	二六、六三二	二一、一三四

なほこれが船籍別左の如し

日本船	二隻	一、三三一六噸
外國船	五隻	一二五、三三〇七噸
計	七隻	二六、六三三噸

即ち荷主別において常に主位を占めた寶隆等外商筋の減退著しく同月間にあつては三井が第一位にあり輸出總數の五〇％の優位を占めたが、他方三菱の皆無が目立つてゐる、なほ從來南支筋と目されてゐた興記が歐洲向輸出方面にも進出し來つたのは注目すべき現象である、船籍別においては外國船が總數の九七％を積載し壓倒的地位にある、日本船はこの處前月同樣全く寥々たる有樣である

滿人向モスリンの友禪化を計る

視察團歸國後の第一着手

邦人の滿洲進出に伴ひモスリンの輸入額は年々增加の一途を辿り、現在年額滿洲國へ十萬五千碼、五萬七千圓、關東州六十六萬八千碼三十七萬八千圓、合計七十七萬三千碼、四十三萬五千圓の多額に上つてゐるが、之が購買者は邦人に限られ滿洲人の需要としては全額の一割程度に當る無地物が消化されて居るに過ぎなかつた、これに對し先般滿人向新モスリンを製造し、廣大なる滿人間に販賣を擴大せんとの意氣込みで渡滿せる鮮滿モスリン視察團は歸國後直に具體案を確立滿人向製品として從來滿人間に需要された無地物を友禪化することに決定、既にその生產に着手したとの情報が當地業者に入つた、新製品の入荷は來月早々と見られるが、滿人向モスリン柄物は全く新らしい試みであり、これがどの程度まで滿人の嗜好に合致し需要を見るか注目されてゐる

青島海關の現銀持出嚴戒

【青島發】曩に國民政府では現銀持出しに關して各海關保管廳に訓令を發したが今日に至るも當地方より大連方面に向け旅行者、勞働者の間にかける銀の携帶は依然として熄まず各海關何れも頭を惱ましてゐる、此度青島海關では現在の如き甚だしい金融逼迫に際しては是非とも之が遵守を徹底せしめる必要ありとして青島各ホテル、通關取扱業者並に船會社に對し大連方面其他諸外國旅行者に對して注意方を依賴したが一方今後現銀携行者を發見すれば直に容赦なく規定の處分をなす事とし此の旨佈告した

後場市況（七日）

特產

高粱軟りに大豆强保合

後場大豆は閑散乍ら高粱の軟りを眺め强保合を告げ、豆油は閑散氣保合、高粱は賣もの薄く堅調を辿つた

◇定期（銀建）
▲大豆（强保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	四六〇	四六一〇	四六〇	四六一〇
六月末	四七〇	四七〇	四六〇	四六八〇
七月末	四八〇	四八〇	四八〇	四八〇
八月末	五一〇	五一〇	五一〇	五一〇
九月末	五二〇	五二〇	五一〇	五二〇

出來高　百二十六車

▲豆粕（出來不申）
▲豆油（强保合）單位錢
▲高粱（堅調）單位厘
◇現物（銀建）

地株不振

後場は新東、日產小鞘り乍ら諸株冴えず當所株は依然不振を辿り十九圓五十錢に低落した

保合ひ

後場は引續き保合ひを辿り全くの釘付商狀にて極度の薄商內であつた

低落

人絹　內地安に伴れ當市も低落を續け商勢振はず

大連卸相場（七日）

六日は臺灣物野菜一個、バナナ二、九八一の上共良好なる取引を見た、內地卸物價が幾分高氣配であつた...

"滿洲方言"の再吟味！

正しい國語を使ひませう

彼女・彼氏の言葉遣ひ

學生用語流行色

粗野で亂暴な"混血言葉"

女學生用語、學生用語といふものは一種特別なものがあるのですが當地では一般家庭における用語が變則なものであるため彼女、彼らの言葉遣ひは實に雜然たるものとなつて居ります。正しい國語を使ふことは文明國民としての義務でもあり、誇りでもなければならない――といふので女學校の國語の先生にお願ひして、滿洲方言のアウト・ラインを描いて頂きました

"女性"には相應しくない

鵺式な滿洲言葉

大連神明高等女學校教諭　大平國士氏談

先づ 標準語とは何ぞやの問題から考へなくてはなりますまい。東京語が標準語かといふとさうはいかないので上流の遊ばせ言葉、下町のべらんめえ口調、何れも標準語からは遠いものです。のみならず言語は常に時代によつて變化して行きますから、それらも無下に見逃して了ふといふことは出來ません。だいたい中流家庭で使ふものを標準とするよりほかありませんが、これも絶對といふことは出來ない。一方地方の方言にも存在理由はあるのですから、こゝで或る言葉を以て或る言葉に變へよと叫ぶことにはいろ〳〵困難な事情もあるが、たゞ

滿洲 言葉なるものは二、三の意味から娘さんたちの使用にふさはしくないと思はれる節があります第一は粗野であること、或ひは亂暴であることで、次には混血的な鵺式なものであること、最後にこれは全國的な傾向と思はれるが映畫、レビューなどの影響によるいはゆるモダンかゝつてゐることなどの諸點で次に一々の實例を引いてみますと特に亂暴だと思はれるものは

いゝ言葉	よい言葉
よくない言葉	
來るだらう	來るでせう
行かうや	行きませう
言つた	おつしやつた
さうだよ	さうでございます
なあんだ	あゝさうですか
お便所する	はゞかりに行く
うん	はい
何々だよ	何々ですよ
いゝですか	よろしいでせうか、よろしうございますか
來た	おいでになつた
行つた	行かれた
やつた	さしあげた
くれた	下さいました
見せる	お見せする
何にしますか	なさいますか
やつてやつた	してあげた

などほんの一例ですが

この ほか生徒同士平氣で使ふ言葉に次のやうなのがあります。とんま、あんぽん、のさ（あのさのね）へえい、あんた、いゝだ、先生が來た、少しヒス

語尾 に「ぢやのう」をつけることもあり「ない」を「ん」と略して「濟まんね」「知らんもん」「要らんもん」「いけん」「行かんもん」「好かん」「いけん」「云はん」などいふほか關西語系と思はれる「うち」「よういはんわ」「氣しよくが惡い」「なんぼ」なども頻に使はれます。「どべ」なんてのは何處の言葉でせうか。東京語系の粗野な言葉も多く「あたい」「持つて行きな」「無いや」「やんなつちやう」

以上 のほか流行語と見做されるのは「もち」「すげえ」「いんちき」「のしちやえ」などもよく口にされるやうですし「わしやつらい」「なつちよらん」「何のこつたい」など、何れの部類に屬すか判明しないやうなのも横行してゐます。

だよ、ちえつ、ちよいと、馬鹿更に何處のものとも知れぬ鵺言葉は關西語、九州語の混合したやうなものが多く、卽ち九州で「考へよる」といふものを「考へよる」或ひは「考へようたら」と使用し「行つとる」「やつとる」などの例が甚だ多い。

これ らは何れもテニヲハを拔いてゐる點に氣付きますが他にもその例として「あれを知つてゐるか」をいふ「あれ知つとるか」といひ、テニヲハのないほかてがとになつてゐます。またデスは體言に續くべきものなので「ありません」はそれだけで終了してゐる筈なのに「ありませんです」といひ「ない」の後に更に「ないデス」といふのは漫談家大辻司郎さんあたりへの追隨かもしれません。「好かん」「とても」なども一種の流行語といへませう。語そのものゝ本意から別な意味に使用されてゐる例も少なく「きつい」は九州語で「きびしい」を

本義 とするが當地では「苦しい」「くたびれた」の意に用ひられ「やすい」は價の安いことだが問題が易しいといふ「容易」の意に使はれてゐます。この他出所不明な言葉に「どべくそ」なんていふのがあり、あまりきれいな言葉とはいへないやうに思ひます。不必要な言葉を加へる例としては「から」を使用すること多く「どうして、そんなことになる」の場合「どうしてから……」といひますが無意味に「から」を付けることは止めたいものと思ひます。

パリ流行色模様

"まさに季節の王者"

◆左……これも目下パリ流行の花模様のスート、模樣はプリンテイングです。プリントが流行つてゐるのではありませんが、ちよつと眼につかないやうな細かいひだが美しく入つてゐる所に魅力があります。

◆右……優雅……といふ形容はこのことゝいひたいケープ・コスチユム。生地は光澤のあるどつしりした黒サテンとレース。縫目のほとんど見えない仕立に値打がありますね純白の網のレースによるブラウスは正に季節の王者、腰には濃青色のサテンのリボンがついてゐます。

九州語脈と無意味な"から"

＝こんなのは止めたいもの＝

大連第一中學校・教諭　進藤千秋氏談

九州 地方の父兄が多いため生徒たちの中にも九州語脈が浸潤してゐるやうです。分類して申上げると先づ撥音便の訛りで例へばスポーツの選手を勵ますのに「無理すンな」といふ。「するな」が正しい。或ひは「何々しないのか？」を「何々せんのか？」また「それくらゐのものか」を「そんなんか」といふやうに訛つてゐます。打消しのヌをンと訛り、おまけに接續關係から上位の發音まで變化させ「出來ないよ」を「出けんよ」といひ「外に出ないか」を「外に出らんか」などといふ。次に方言的な轉訛として語尾に「よる」をつけることが多く「滅茶をする」は「滅茶しよる」「いつてゐる」は「いつとる」

智惠の輪

"生"の字の讀み方は次のやうに隨分澤山あります。

生糸（きいと）生徒（せいと）生肴（なまざかな）平生（へいぜい）誕生（たんじやう）生物（いきもの）生涯（しやうがい）生花（いけばな）生月（うみづき）生駒（いこま）【人名】生田（いくた）【人名】生立（おひたち）生さぬ仲、生付（うまれつき）【地名】彌生（やよひ）芽生（めばえ）千生（せんぶ）【人名】生方（うぶかた）【人名】竹生（ちくぶ）生絹（すずし）新生（にひくら）【人名】生頭（なまりは）【地名】

◆學校行事【九日・木曜日】…▲大連神社參拜（常盤、南山麓）▲學年打合會（嶺前）▲職員運動（嶺前・聖德）

漆器類は丁寧に扱ふこと……

臭氣は酢で拭けばとれます

食卓用品心得帖 (三)

（イ）求めた漆器に臭氣がありましたら酢で何度も拭へば除れます

（ロ）上等な漆器は少し堅いものと擦り合せれば直く表面に無數の疵がつきます、だからこれを取扱ふには羽帚でよく埃を拂ひ次に脱脂綿か吉野紙をよく揉んだもので丁寧に拭くことです。

（ハ）熱いものをすぐ入れると色が變ります、これを防ぐには若しお吸物椀などなら先づ水を入れ暫く經てからそれをあけて水がまだ十分きれないうちに汁物を注ぎ入れます。

（ニ）永いあひだ水の中に浸けておいたり水を入れておいたりすると漆膜にふやけて漆が剝げ易くなりますからご使用になつたら直ちに洗ひ、よく拭いてから藏つて下さい。

（ホ）お盆やお膳のやうに食物を直接に入れないものはなるべく水で洗はず布巾を微湯に絞して拭き次に他の布巾で清拭してのち乾いた布で艷出しいたします。

（ヘ）金緣や金蒔繪あるものは決して摩擦しないこと、若し金色が曇つたときは淡い曹達水で靜かに洗ひます。

（ト）使用後少しでも水氣が殘つてはいけません、つまり溫湯で手早く洗つて拭きましたら更に乾いた布で水氣をすつかり拭きとり最後に軟かい乾いた布で光澤を出してから吉野紙のやうな軟かい紙で丁寧に一つづゝ包み箱に入れます藏ひ場所としては空氣のあまり通はぬところ日光の直射しない冷たい所を適當とします。

（チ）油氣が落ちないやうでしたら米の磨ぎ汁、または豆腐の絞り汁を溫めたものゝ中で手早く洗つてのち前述の如く始末すればよろしい。

流線型美容

これは奇拔

ニユーヨークの全米美容術師會々長マデレーヌ・ダーリング女史が最近發表した流線型美容法は、なか〳〵面白いものがあります。次ぎに御紹介いたしませう。

◆…ブロンドの方は黄色い水仙を丸めた髮に差すと上品です。

◆…丈の高い方はピンク色のカメリヤを三つ前髮に差し青い麥の穗を輪にして鉢卷きになさると一層魅惑的です。

◆…お化粧は今後額に黄乃至紅色の影を作るのを主眼とするでせう。

◆…額にはプロペラを象つたカールを、髷には滑走車輪型のカールを、衿もとにはフリツパーを眞似たカールをした髮型が最も尖端的な流線型飛行機髮として將來若い方々に流行するでせう

煽ぐと何故涼しい？

扇であふぐと涼しいのは何故でせう――身體からは常に水分を氣化してゐるものです、扇であふぐとその氣化が益々盛んになり熱（氣化熱といふ）を身體から奪ふ量が多くなるから自然涼しさを感じるのです。

滿洲國―國語制定の緊急【一】

啊慶徒

（一）滿洲國の國民教育と標準國語

統一國家は先づ政治的に成り、然る後に漸次に幾何かの年月を經て其國民を融合統化し、社會的に渾然たる國民意識を內容とする國家を形成するに至ることは、近代諸國家の發達史に見る所である。一般に其政治的統一の成ると前後して標準國語の成立が實現することは、日本における最近六十年、イタリヤの十四世紀初頭、ドイツのルーテル時代、フランスの十五世紀文學以來の經過にも知り得る所であるが、殊に民國六年の文學革命に伴つて、國語統一運動が一時的なりとも中國に起つた所以も外部の刺戟に基く政治的國家統一の願望に相伴へるものと解することが出來る。

新建滿洲國は政治的統一國家として成立せるも、その三千萬國民は、社會的に渾然統合せるものとしての、國民的自覺に於ては、固より未だ甚だ遠いと云はねばならぬ。整備せる法制の移植、經濟交通土木その他の施設等々、物質的工作が民智を閉發し國民的意識の覺醒に有力なる原動力たるは勿論であるが、更にこれに加ふるに、無形なる人心工作、卽ちあらゆる點における國民教育の認功着實なる實施無くしては、其精神的補強工作はいふべくして甚だ難く、その効果を眼前に期待すべくもない。或ひは良く自國の悠久なる存立發展に想ひを致す國民指導者、或ひは鄰に善隣友邦の發展が本國の使命に卽し、世界文化に貢獻する所以を心得する啓蒙等にして、名利の外に立つて之を努むるが如き達人無ければ當し難き事柄である、之が故に、稍もすれば此等の施事は姑く措いて問はず、粉飾に樂多き目前的な、或は目前糊塗の屑々たる施設に沒頭せんとするの弊を免れず、禍根を永く後世に遺すの事例は、史上幾多の新建國新殖民地統治に見る所である。

國語の統一、換言すれば標準國語の選定普及は新建滿洲國が文化發展途上の基礎たる國民教育普及に對し缺く可らざる根本問題の一つである。（つゞく）

フランスの女は化粧が巧い

ミス・タンゲットの若返法

⑥ 五書伯に訊く座談會

藤田嗣治氏 フランスの女はよく自分を生かして化粧する事を知つてゐる。世にいふ程美人の國ではないんだが、みんな個性を生かす事に天才である。だから美しいのです。先づ飛び切りの美人でない以上どこの國でも晝はアラが目立つのです。夜は女のアラが見えない事を良く知つてゐるのです。最近は外科手術に依つて女の顏容を若返らしてゐる。フォリー・ベルゼエルの有力な踊り子ミス・タンゲット等、この手術で仲々若く見える。彼女はお乳にまで手術してゐるのです。つまり年が寄るとダラリとなる乳房をステーヂに立つ仕事上、若くする必要から乳房の下の肉を切つて皮を引きつらせて丸い乳房にするのです。顏も是と同樣に頭髮の中にかくれたこめかみを切つて顏の皮を引きつらしたり、眼の皺をのしたり等して若返ります。だが何時までも保たないらしいので、何回もやる必要があるので、面倒ですね。……こんど南米を廻つて歸國しましたが南米の女も顏は原始的な中に綺麗な處がありました。こゝでは特に男の綺麗さが世界第一位でせう。……は服裝が好いのです、馬子にも衣裳の南米です。スペインの系統をふんで騎牢士に見るコスチユーム宜しく緣廣の帽子に、あご紐をかけ、ズボンの横には金銀の飾りを着け、赤・靑の美麗なケープをまとふ。馬に乘ることを下駄を穿く位にしか考へない。例のガウチヨウの群に至るまで實に美しい服裝の國です。これ等が終日タカラッチヤを唱ひ、アルゼンチナ・タンゴを踊つてゐるのです。靜かに熱河の海をけつてリオ・デ・ジヤネイロの港に這入つた夜など天下の絶景でした。紫禁御路樹の臨に大理石の歩道を到る處に配して海岸線一帶の街燈は美女の首に掛けた夜の眞珠の首飾りです。ヴエノス・アイレスの街にはロダンの彫刻が隨分並んでゐますし文化程度もなか〳〵高い都會ですが、一と度び田舍に這入ると物凄くも南米は毒蛇の都と化すのです。ジヤガーと云ふ豹の樣な大猫、大蝙蝠、蠍其他無數の毒蟲がゐてスケッチ等とても困難です。ペリカン、水鳥の群を見ましたが空も爲に暗黑となり幾萬とも知れぬペリカンが魚をとるためにサツと海中に降りて來る樣は恰も機上より放たれた爆彈投下の如く、このくちばしが群をなして一齊に海上に落ちてくる時、海は怒濤と化し一大壯觀でした。（完）

あふれこれ

苦しい二役…

流行小唄界の龍兒西條八十、人も知る早稻田大學佛文科の教授だ、大學教授と小唄作家とはどうもぴつたりしないもの、やうだが、この二役を一人で兼ねる西條君自身もこの使ひわけには相當苦勞し、時たま自己矛盾を感ずることはあるらしい、先日早大講師室で西條君、同僚の某君に

ポケツトから本日午後×時の吹込み立會ひに御來社ありたしのレコード會社からの通知の端書を取出してみせていふに「今日午後から大學の入學式があるが、大學教授としてそれに出席すべきか、それともまた作詞家としてレコード會社の命に從ふべきかに迷つてゐるが、君どうしたものだらう」と訊いたものだ早速某君、斷案を下して「そりや君大學の入學式に出たところで一文にもならないが、レコード會社に行けば金になるんだから會社に行くべきだ」とそこで西條君「實は僕もさう思つてゐたところだ」といつて勇躍作家に立ち返つて出掛けたさうだ。＝寫眞は西條八十君＝

ラが見え易いものです。故にパリゼンヌは、あまり晝は出歩かない樣です。それは生活樣式の關係もある樣ですが大體に朝近くまで寢てゐる。寢床で朝飯をとる婦人

學藝消息

◆三畫伯送別會　滿洲美術家協會有志に依つて發起された藤田嗣治、田口省吾、栗原信三畫伯フエヤウエルの會は去る四日市内電園內登瀛閣にて開催、集る美術人二十名にて盛會裡に三畫伯の新京行きの名殘りを惜しんだ

◆白虹會發表會　當地女流美術團體白虹會が五月九日、十日の二日間滿鐵社員クラブにおいて第三回作品發表會を開催する事となつた出品者は木村光江、増永壽美山崎千惠子三氏の作品三十五點

◆藤井圖夢氏結婚　モダンな圖案や漫畫などで活躍してゐた藤井圖夢氏は五月四日、柳川文子孃と華燭の典を擧げた新居は奉天青葉町六新富アパート十五號

滿日俳壇

課題〃蛙〃〃踏青〃〃春風〃（島田青峰選）

◇…三等

大連　田鍋　芳洲

春風や留守の戸膀ちの郵便夫

◇…二等

大連　堀島　龍寺

踏青や子等ぬぎ捨てし靴小さし

◇…一等

大連　寺尾　一石

ふと熱にさむるや耳に遠蛙

俳壇次回課題

雲雀・山吹・春の海

五月十日締切

句數自由・住所姓名明記

東京・牛込・若松町八二　島田青峰宛

封筒に「滿日俳句」と明記のこと

スツクレヴユウ

◆飛行評論（四月號）東京芝新橋一大日本飛行會本部、三〇錢

◆ヤア諸君（五月號）東京麴町內幸町中林ビル文映社、一〇錢

◆業務資料（十六號）滿洲電信電話會社、三〇錢

◆旅（五月號）東京神田駿河台町日本旅行倶樂部、三〇錢

(八)　昭和十年五月八日　滿洲日報　(水曜日)　第一萬四百四十八號　(第三種郵便物認可)
六月號
日の出
楠公六百年祭
本誌は近來愈々好評　新年號以來毎號賣切續き
記念特輯
大楠公
天王寺の戰　國枝史郎
千早籠城　三上於菟吉
湊川出陣　加藤武雄
南朝泣血の蹟　吉田絃二郎
若返り長壽の祕訣
橋本郷見
老俠八十年の血史　村瀬幸純
時事早わかり問答　阿部眞之助
宗祖物語 親鸞上人　吉川英治
人生への第一歩　佐藤義亮
高橋是清翁處世放談
印度一の怪力と闘ふ　八幡良一
名人物語　村松梢風
物凄い話
天狗を戒む　關根金次郎
角力の妙味　德川家達
綠蔭抒情歌　西條八十
腕を拾った男　下村悦夫
時代小說
妖棋傳　角田喜久雄作
怪奇妖艶の小說
見よ！新人の大作!!
男三十前　正木不如丘
小粒でも辛い年少記錄
動物の珍話奇話
最近世間を驚かした快事件＝慾のない黃金狂!!
五十萬圓の花嫁
四月十八日の東西の朝日新聞に報道された素晴しく豪快で明朗な事件！其眞相を詳に語る　三浦守
トーキーの人氣者列傳
青蠅のお蝶　三角寛
女相撲飛入りの巻　和田邦坊
ラヂオドラマ アパートの夫婦　野村政夫
新巖窟王　谷譲次
冒險小說 猛獸國探檢記　小山莊一郎
翼の誓ひ　福永恭助
こんな面白い記事は又とあるまい！
旅の恥を搔き捨てるお客さまぐ
列車ボーイ珍談會
新掲載小說
浪人四人組　湊邦三
美女一人に老若浪人武士四人
現代小說 戀の海峽　小島政二郎
探偵小說 兜頭蛾の恐怖　甲賀三郎
長篇講談 青龍刀權次　大島伯鶴
時代小說 江戸の坩堝　野村胡堂
昭和定本
新編忠臣藏　吉川英治
定價五十錢　全國書店にあり
東京牛込
新潮社

大廣場に明るい名物
いよく出來る帝制記念燈

春祭から點燈

滿洲電業公司では滿洲國帝制慶祝記念事業として今回大連市の心臓大廣場の放射路中央に高さ約五メートル總計十二本の〃帝制記念燈〃を建立することゝなり基礎工事を終り、いよく七日から建設に着手した、來る十日大連神社の春祭宵夜から送電滿洲最初の試みたる二百ボルトの高壓水銀ランプ十二個計二千四百ボルトの白晝を欺く照明を投げかける事になつた、また來る二十日頃までには大連忠靈塔參道の兩側にも各二燈用十四個の照明燈を建立することゝなつてゐるが、右竣工と同時に大連情緒の一つとして久しく君臨した瓦斯燈の姿が大廣場から姿を消す譯である【寫眞は建設中の記念燈と愈よ姿を消す瓦斯燈】

近づく海軍記念日

Z旗掲揚の其一瞬
模型軍艦を爆破
忠靈塔で慰靈記念祭典
諸行事大體決まる

皇國の興廢をこの一戰に決した日本海大海戰の日――五月二十七日も近づき、本年は恰もその三十周年に當るので日滿兩國を通じてこれが盛大な記念行事が計畫されてゐるが旅順

要港部　大連市役所、海軍協會、海友分會、大連在郷軍人分會の代表者は七日午後大連市役所に參集、記念行事に關する打合せを行つた結果、先づ當日は午前十一時から忠靈塔前において官民合同の慰靈祭及び記念祭を盛大に擧行して護國の鬼と化した勇士の靈を慰め、終つて同十一時五十五分春日池において軍艦（模型）の爆破を行ひ、三十年前の同日同刻我が聯合艦隊旗艦三笠艦上の檣頭高くZ旗が飜飜と掲げられた意義深き一瞬を記念することとなつた而して午後は中央公園内において奉納相撲を催すと共に、模型軍艦の市中大行進を行ひ、全市を海軍色に塗りつぶす豫定で、その他に現役軍人及び

歷戰者　の座談會や中等學校生徒の聯合座談會が計畫されて居り、詳細な行事に關しては追つて各機關代表相寄つて本協議會を開催して決定する筈である

贈賄を肯定し
中島警部をかばふ森常務理事
新興俱樂部續行公判

新興俱樂部に絡まる贈收賄瀆職事件續行公判は七日午後一時四十五分から地方法院一號法廷で再開、井上理事長に次ぎ事件の中心人物新興俱樂部常務理事森宣次郎氏の事實審理に移る――新興俱樂部の設立經過、組織

内容　に就き井上被告同樣のことを述べ、現在被告の感想として

新興俱樂部がある程度の賭博的營業をすることに對しては當時關東廳當局の暗默の諒解があつたものと思ひ、これは經營者の肚によつてやるべきだと考へた結果、關東廳の正式許可は無かつたが、私の手で賭博を經營しました、當時私の理想としては國際都市に滿人相手の賭場を開き、利益を國家に獻金することは社會惡ではない、事實私は喜園時代國家に約六萬圓の獻金をしてゐます、賭博を事業としてゐましたが、所謂巷で隱れて行ふ賭博とは性質及び觀念において異つてゐるといふことを裁判長どうか御諒察下さい

と一寸見得を切り、瀆職事件の審理に入る、井上理事長が徹頭徹尾贈賄の犯意を否認し

して了つたのに對し、森被告は

反對　に、大場署長に香奠名義で二百三十圓贈つたを始め二重元警部補に約五百圓の金品及び饗應した點、島越元高等主任に約二百三十圓の金品を贈つた點、沖元警部に百圓、又立石刑課分室主任に三百六十餘圓を贈つた點等々を全部職務上便宜を計らつて貰ひたい考へから贈賄したときつぱり犯意を肯定したが、最後に中島元關東廳保安課警部に日本刀二口

（時價二百三十圓）及び金品饗應を行つた行爲は

中島氏とは十餘年來親密な交際があり、

私的　交際上儀禮の關係を離れて

あります、私がこれら……俱樂部から支出した……島氏を共犯に捲き込ん……氣の毒にたへませぬ……と極力中島元警部の身……た、そして最後に現在……はれ

奉天の御訪日慶祝
各機關代表打合會で諸行事決る

【奉天七日發國通】東洋平和史上に輝かしい一頁を飾つた滿洲國皇帝陛下御訪日の御盛典を永久に記念すると同時に、日滿親善關係を一層緊密ならしむるため來る十五日全國一齊に國民慶祝大會が擧行される事となつたが、奉天省公署では七日午後二時より同公署會議室に日滿各機關代表者の……め當日の行事につき打合……

◇國旗掲揚　市民各戶に……を掲揚する外市内目抜……十ヶ所に日滿大國旗を……西邊門、馬路灣、大東……邊門の四ヶ所に慶祝塔……

河南丸に私刑事件
水夫慘殺さる
妻女をめぐる痴情關係からか
水上署深夜の活動

二十四番バースに目下繫留中の大汽所有船河南丸（三千二百八十噸）乘組水夫に謎の殺人事件があつたことが發覺、當局は大活動を開始中である――同船が大連へ向け富山縣伏木港を出帆せんとする去月二十七日に至り、乘組水夫富山縣射水郡伏木町玉川一七田民外次郎（三）が行方不明になつてゐるのを發見、船長川上源市氏は船員を補充して同日出帆したところ、五月五日伏木港近海で田民が慘殺死體となつて發見された、伏木署では痴情關係か或は乘組員のリンチ事件とにらみ大活動を開始してゐる、一方同船は二日大連に入港し同日直に營口へ向け出帆、積荷を滿載して六日再び大連入港、八日午後五時伏木港に向け出帆することになつてゐるが、大連水上署は何等伏木署よりの手配に接してゐないが、同船長の語る所によれば田民の行方不明當時同人の自宅に赴き警察に搜査出願するやう注意を促したところ妻女は俄に顏面蒼白となつて「……さい」と屆出を……との事で水上署……情關係とにらみ……開始し係官を同……行つてゐる

元俱樂部經理主任井上理吉被告の審理に移つたが、井上被告も社交儀禮の意味で贈つたものでこの點決して贈賄の意志はなかつたと犯意を否認

續いて元俱樂部事務員本田興造被告は〃贈賄の各行爲に對して最初犯意を否認してゐたが、最後に儀禮の範圍を越えてゐたと今日になつては思はぬでもない

それから檢察局の

調書　にはいかにも犯意を認めたやうになつてゐるが、檢擧された當時は頭が混亂してをるところへ、檢察官からどしどしと追窮されるので、或は心にもない陳述をしてゐるかも知れぬ〃と辯解し前後において大體犯意を否認した

この時十分の休憩となる、時に四時十分

請負公司側の審理

午後四時二十分三度開廷、新興俱樂部請負公司代表梁煥有（五三）の審理に入る、梁は許可制限外の賭博擴張に關し諒解を得るために昨年六月以降本年二月に至るまで約五百五十圓を顧問格の和田彌一と共謀の上大場元署長始め沖、島越、中島、二重、立石の四警官に贈賄した事實をあつさりと認めた、次

第二夜も大盛況
シャム音樂舞踊團の一行
ゆうべ新京に向ふ

日滿親善の藝術使節シャム國立舞踊音樂學校生一行の公演第二夜は七日午後六時三十分より協和會館で續演された、第一日目の好評を受けこの門外不出の藝術を觀賞せんとする市民の群にさしもの協和會館も定刻前既に滿員の盛況で、午後八時半全觀衆の熱情と感激の裡に幕を閉ぢた、なほ一行

ダルニー河異變
滿電バス眞ツ逆さま

今度は蓮根
三百年の芽を出す
京大理學部で成功

【大阪特電七日發】京大理學部では三百年の長い間滿洲普蘭店の地下深く埋もれてゐた蓮の實に花を咲かせようと實驗中であつたが、その地下室の一部を奈良女高師に移植、一昨年來丹念に世話してゐたところ、春の惠みを受けて若芽が見事にのび初めた、問題の種は昭和元年に發見されたもので、元教育專門教授大賀一郎氏はこの研究によつて博士になつてゐる、京大理學部の發芽試驗は既に數年前成功して居り、研究の將來は植物學者の異常な興味を惹いてゐる

右蓮の實發芽の實驗は滿洲においても既に數年前發芽に成功し現に一昨年東滿洲大博覽會内の關東廳館前大噴水池においてその花盛りを公開し一般に驚異の眼を瞠らしめたこと周知の通りである

熱河五家礎に
天然痘猖獗す
死亡者既に三十名

【錦州特電七日發】熱河省平泉縣第五區五家礎附近は匪禍、水禍、傳染病禍の打ち續く災害により全く疲弊のドン底に陷り農民は生活の氣力さへ失つてゐること既報の通りであるが、その五家礎附近に昨今は天然痘が流行し、既に五十名からの罹病者を出し三十名からの死亡者を出した、他は何れも重患で、而もますく蔓延猖獗の兆あるので縣當局は大いに狼狽し直に醫師を急派しこれが豫防に努めてゐる、傳染系統は承德方面らしいが農民の窮狀は實に慘澹たるものがあると

隆華軍勝つ
蹴球リーグ戰

13	(GK)	11
3	(FK)	2
1	(CK)	3

聽取者一躍三割も增す
哈市放送局

され王道の光さすにつれてラヂオ文化の觸手もまた延びてゆく――吉林、濱江、龍江、三江四省を含む哈爾濱放送局管內における現在聽取加入者の數は日本人六百二十五名、滿洲國人六百六十五名、ロシア人六百二十名計一千九百十名で本年一月末に比して約三割の增加であるが、北滿殊に邦人の加入は接收後における邦人の北滿進出に伴ひ異常な激增振りを示してゐる、これと對蹠的なのはロシア人

白衣の勇士を出迎へませう
八日朝八時大連驛着

異人劍法 (76)

伊東行男
金子清之介畫

木下闇 (その十七)

「お嬢さん……」
と襖越しに、
「只今歸りました」
お絹はその聲にふり向いて、
「嘉吉かえ」
「へえ、あいにくの俄雨に、濡れて歸つてまゐりました。どうもとんだ粹筋で……」
「まア丁度よい、お這入り……」
「えつどなたかお客さんですか」
「巳之さんだよ、珍しいひとが、だし拔けにやつて來たと思つたらまたもうすぐ歸ると云ふ。まるで俄雨みたいなひとさ」
巳之助と聞くと、いきなりガラツと襖をあけて、鍋田の嘉吉が顔を出した。
飲んで來たらしく、顔が赤い。
「こりやア鍋田の兄さん、今日はお別れにあがりまして、とんだお邪魔をしてをります」
あわてゝ居ずまひを直す巳之助に、嘉吉はおつかぶせて、
「巳之さん……」
たつた今冗談を云つてゐた嘉吉の顔から、すつかり笑ひが消えてゐた。
「いまよそで、お前さんの噂を聞いて來た」
「えつ」
「巳之さん、それがどうもよくねえ噂だ」
歎息するやうな嘉吉の調子に、たゞならぬ感じがあつた。お絹は氣づかはしさうに、
「何處でどんな噂を、嘉吉……」
「巳之さん、お前さんは狙はれてゐるぜ。實アお嬢さん、かうでござんす。飛込んだ河岸の居酒屋で聞くともなしに聞いた話、大浦の乾兒達が隣座敷で飲んでゐましてね、例の水晶商人の居所が分つたから、みつけ次第蹴り込みをかけるとかかけないとか、よくは分らねえが、ともかく巳之さん、お前さんの身の廻りの物騒な話なんだ。もしかしたら下田へもぐり込んでやアゐねえかと、大浦一家は今鵜の目鷹の目で、町を見張してゐるらしい。今度ここで逢つたのは丁度いゝ、巳之さん、相手が惡いから、お前さんも覺悟をきめて、よつぽど氣をつけなくつちやアいけねえぜ」
「有難うござんす、實はそれで、お暇にあがつたやうなわけで…」
「巳之さんはお前、明日甲州へたつといつてるんだよ」
「えつ、明日甲州へ……」
と嘉吉は腕組みをして、
「しかし巳之さん、お前さんがもうその氣なら、こりやア、明日とも云はず今度のうちに、旅立つた方がよささうだぜ。かう探索がきびしくつちやア、一刻も油斷は出來ねえ。愚圖々々してゐればゐるだけ、俺ア危ねえと思ふんだが……。巳之さん、お母さんにやアもう話しなすつたのか」
「へえ、お袋にやア打明けましたが、もう二三日待てと引留めるばかり、しかしべん〳〵と待つてゐちやア、いつお袋に歎きをかけるかわかりまんから、明日は思ひきつて、ふりきつてでも草鞋をはく氣でをりました」
「それならばなほの事、巳之さん人目を忍ぶ軀にやア、今夜の雨はもつけの幸ひ、闇にまぎれて、今夜のうちにおたちなせえ」
「でも嘉吉、このまま歸らなかつたら、さぞお母さんが……」
「いゝえお嬢さん……」
と手をふつたのは巳之助だつた
「こりやア鍋田の兄さんのおつしやる通り、かう大浦の眼が光つちやア、油斷もスキも出來ません。お袋にやアこちら樣から、またお言づけをねがひまして、それではお言葉に從ひ、これからたつ事にいたします。もうお袋にあはない方が、いつそ私も氣がらくでござんす」

清希畫

滿洲日報 夕刊
發行人 村本喜代治 編輯人 武代順 印刷人 盛治生
大連市東公園町三十一番地 滿洲日報社
（昭和十年三月二十日第三種郵便物認可）

外交機能擴充具體案成り 來月の豫算省議へ
通商局の强化＝南洋局新設其他
能率增進委員會にて作成

【東京特電六日發】外務省では能率增進委員會で作成した各局、課の機能充實の具體案を六月開かれる豫算省議にかけ充分考究した後明年度豫算として要求する筈

通商局擴充 勅任の通商局長官のもとに二部を置き第一部は通商政策の確立に關する事項第二部は通商政策に關する世界各地の情報蒐集や新市場の開拓などに關する事項を所管せしむ

歐亞東亞二局改稱 歐亞、東亞兩局は改稱することに決定、歐亞局は「ヨーロッパ局」に、東亞局は「アジア局」にそれ〴〵改稱して各外交事務を專管せしめ獨自の政策實施にあたらしむ

南洋局の新設 近東諸國アフリカ、印度、蘭印、濠洲、ニユージランドなどに關係する事項を取扱はしむ

國際文化局新設 我文化の海外進出並に各國との文化交換などの事務を管掌せしめ、外務省の外廓團體たる國際文化振興會と協力せしめ海外主要都市に文化輔佐官を置く

情報部擴充 情報部長を輔佐する情報部次長を置く外、國際無電による情報を專管する一課を新設する

において立案し議會に諮つたところ當時四十餘りの佛教各派聯合會の反對に遇ひ握り潰しとなりその儘沙汰止みとなつてゐるものだが、その後國際的情勢も變化した今日直ちに外交使節を交換する必要があるかどうかも疑問である外交使節の交換となれば豫算も必要であるが國內問題としても急に實現は困難であらう

ハルハ事件交涉地 滿洲里と決定
廿日前後協商開始

【東京六日發國通】南駐滿全權より外務省への報告に依ればハルハ廟事件の善後措置に關する交涉地點は滿洲國側に於ても外蒙側の要求を容れ滿洲里にて開く事に決定しその旨外蒙側に回答を發したとのことである、而して滿洲里での會商は大體二十日前後滿洲及び外蒙との間に開始されハルハ廟に於ける外蒙側狙擊事件の後始末及び同廟附近に於ける滿洲並に外蒙との境界點の設定につき折衝が行はれるものと期待されて居る

日ソ漁業條約の改訂交涉促進
大田大使リ氏と會見

【東京六日發國通】六日外務省着電によれば駐ソ大田大使は四日外務人民委員リトヴイノフ氏に會見最近わが酒匂參事官よりカズロフスキー氏に對し現行漁業條約の改訂に關する帝國政府の方針を述べ近く改訂交涉を行ひたき旨申入れて置いたが、未だ回答に接せず、ソ聯側は如何に考へるかと質したところリトヴイノフ氏は過般來ヨーロツパ問題のため奔命に疲れ靜養中であるので近く何等かの回答をなすことゝなるであらうと答へた、なほ右會見ではリトヴイノフ氏は病氣のため日ソ國境問題の整理其他の重要懸案についても意見交換を行はず次回に保留されたと

英帝感謝祭
三殿下成らせらる

【東京六日發國通】英帝ジョージ五世陛下即位二十五周年を奉祝すべく六日芝區榮町のアンドリユウス敎會では、午前十時からクライヴ英國大使主催日本聖公會でズレツト僧正司式の下に感謝祭が行はれ日英協會總裁にわたらせられる秩父宮同妃兩殿下、高松宮妃殿下の御臨場を仰ぎ岡田首相、廣田外相、大角海相、林陸相、牧野內府、鈴木侍從長、齋藤前首相、德川家達公、德川賴貞侯、石井菊次郞子、芳澤謙吉氏その他外交團、京濱在住英人等約三百名參列した、定刻英國旗に飾られた會場に三殿下御到着遊ばされるや僧正は白衣の諸チヤプレンを隨へて靜かな讃美歌合唱裡に白百合に飾られた祭壇に進み皇帝陛下の御健勝と大英帝國の繁榮を庇護し給ふ全智全能の神への感謝祈禱を行ひ十時半英國々歌合唱裡に美はしい日英交驩の式を閉ぢ三殿下には御機嫌麗しく御歸還あらせられた

神戸の祝典

【神戸六日發國通】英國皇帝ジヨージ五世陛下即位二十五周年祝典の六日午前十時神戸在留の英國人約一千名は續々舊居留地クレセントビル內イギリス總領事館に參集ワイト總領事、オーベン領事を中心に公式祝賀會を開催、一同杯を擧げ皇帝、皇后の健康を祝したが市內イギリス系セントジョーン敎會では午前九時半から感謝會が行はれ、神戸碇泊のイギリス軍艦サフオーク號は滿艦飾を施し奉祝の皇禮砲を發射した

法王廳と使節交換
早急實施困難

【東京六日發國通】ローマ法王廳との外交使節交換問題につき外務省は言明を避けてゐるが、目下交涉中に屬し近く交涉成立するや否やは疑はしい、尙右に就き外務當局は左の如く語つた
ローマ法王廳との外交使節交換問題は既に一九三二年外務省に

英國の活躍注目さる
鐵道擔保借款の經濟的調査
ハモンド少將南京へ

【上海六日發國通】南京政府の招聘に應じて渡支の途中にあつた英國のハモンド少將は五日入港のピーオー汽船のランプラ號で着滬した、七日南京に赴き汪精衞以下關係方面の要人と會見する豫定である
少將來支の使命は支那鐵道の單なる視察調査並に報告にあるといはれるが推測するに日支提携實現して支那政情安定の場合に處するため最も確實性ある鐵道を擔保とする借款につき經濟的調査を主眼とするもので消息通間に注目されてゐる、尙少將の滯支期間は約四ケ月の豫定である

四川石炭採掘權英商獨占す
埋藏量頗る多大

【大阪六日發國通】漢口より六日貿易局出張所への入報によれば英國は長江流域一帶における勢力を復活せしめんと、粤漢鐵道の投資並に江西省産タングステンの一手買占め、湖南省のアンチモニイの獨占を期し、既にアンチモニイは約九割方の獨占に成功したと傳へられてゐるが、今回更に四川省石炭採掘權を全部英商アーノルド商會に附與されたる入報あり、各國を注目せしめてゐる

英國は前公使時代から四川省の石油及石炭に着目し、之を入手せんとし、又現公使となつてからも種々畫策し、借款問題と結び付けんとしたものであるが鐵道借款は流產、石油は立消えとなつた、石炭の採掘權獨占のみが支那との契約に成功した譯で四川省の石炭埋藏量は九十八億七千萬噸（地質調査所調査）因に民國二十一年の產額は七十萬噸であつた

銀の奔出防止に護照制度實施か
關係當局の態度未決

【新京六日發國通】シルバー・ラッシュの波に乘つて滿洲から流出する銀塊は當局の躍起的取締にも拘らず日と共に多きを加へ、朝鮮鐵道經由の分だけでも、過去七ケ月間にその價額三千五百萬圓といふ莫大な數字を示してゐるが、密輸と知りながら手續上如何ともなし難く、車內檢査の稅關吏も手を拱いて通關せしめてゐる現狀である、然しこの世界的狂奔相場は何時下げ足を示すか豫想さへつかず銀塊の流出は該當分現狀の儘停止せぬものと觀られ、昨今滿洲國當局は近く護照制度を採るべしとの說が專ら行はれ關係方面の注目を惹いてゐる

中銀 困つた傾向だが別に禁止品ではなし、持込むものがある以上輸送業者としては之を取扱はない譯にはいくまいし、聞けば朝鮮ではその爲めに特別列車まで仕立てゝゐるといふ事だ防止對策と言つて銀行が直接手を下す譯にも行かず一切關係當局に任せてあるが果して護照制度まで行くか何うかそこまではまだ聞いてゐない

財政部 銀塊流出の事實は充分認めてゐる、輸入が許可制になつてゐるからといつて、今急に輸出までそれに準ずるといふ譯にはゆかぬだらう、護照制度の事は對策の一として考へないではないが何もさうと決定した譯ではない

內審人事決定多少遲れん

【東京六日發國通】政府は來る八日の樞府本會議で內審關係諸案の可決されるを俟つて調査局長官其他の人事を決定し十日の閣議で正式決定の上、官制同時に發表の豫定であつたが、調査局長官に對する銓衡が遲れ十日の閣議での決定は困難とされて居る

政友攪亂回避

【東京六日發國通】岡田首相は鳳公との會見で勇氣づけられ審議會調査局の陣容整備には一層愼重な態度で努力することゝなつた、鳳公が首相に對し審議會は眞面目に考へ實績を擧げるやう努力せよと激勵せるは鳳公の期待を示せるものので、首相は責任の重大を痛感し委員交涉にも高橋藏相と共に相當のねばり强さを見せるものと見られる、最難關の鈴木總裁へは鈴木總裁自身の出馬が困難でも飽くまで參加を慫慂し時局重大の際政黨の反省を求むることゝなつた、なほ政友會が飽くまで拒絕せば人材本位で政府と友誼的關係を有する政友の山本（条）望月長老の參加を求めやうとの意見が長老閣僚間にあるが、首相は政友會の攪亂を避けるため牛蒡拔きはせぬものと見られる

南司令官檢閱

【奉天六日發國通】南軍司令官は六日午後一時四十八分奉天驛着あじあで來奉、軍民多數の出迎へを受け自動車にて〇〇隊司令部に到り、同司令部內にて三毛司令官以下在奉各部隊長に接見一場の訓示を與へた後二時半旅館瀋陽館に入つた、七日より四日間に亘り奉天各部隊の檢閱をなす筈

水交社落成式

【東京六日發國通】芝公園內の水交社では新館を建築中であつたが此の程總工費二十八萬五千圓を投じた鐵筋コンクリート三階建の堂々たる白堊の殿堂が落成したので六日午後二時半から大角海相、加藤寬治大將を始め百二十餘名參列盛大に落成式が擧行された

伊、墺、洪和協成立
ハンガリーの再軍備を承認して
新國際會議開設强調

【ヴエニス五日發國通】伊、墺、洪三國會議はハンガリー代表の强硬主張で當初より難關に逢着したが、其後伊、墺兩國代表がハンガリーの再軍備を原則上承認する妥協案を提示した結果ハンガリー代表デ・カンヤ外相も强硬態度を緩和し三國代表間に次の和協案が成立した
一、伊、墺兩國政府は原則上ハンガリー政府の軍備均等を容認する洪政府は來るべきダニユーブ會議において再軍備問題を討議する事を固執せず
一、伊政府は佛政府と協力し再軍備問題討議のために新に國際會議を開くやう小協商各國政府に要請する

滿洲國外交顧問
ブロンソンレー氏歸滿

滿洲國外交部顧問としてニューヨークにあり滿洲國の對外宣傳に努めてゐたブロンソンレー氏は事務上の打合せの爲め十五日横濱に到着歸滿する事となつた

航路標識檢閱

滿洲國海務局江原港務課長は五月八日より十二日迄關東局所管航路標識檢閱のため小龍山島、西中島、營口燈臺管內を巡視する

製鋼强硬

【鞍山電話】昭和製鋼所製鋼部薄板工場邦人職工二十七名處分について語る
滿洲で日本人が今回のやうな問題を起したのは去る大正九年沙河口工場員の動搖以來初めてのことで、この事件の解決如何は他の在滿各機關に及ぼす影響も大きいので當會社においても愼重熟議を重ね善處しつゝあつたのですが、當社は今回の事件の內容をよく調べて見ると實は滿洲の事情に通ぜる結果から起つたことで無理もない點があるがその代表者と稱する數名の者は强硬な手段で目的を達しようとする方策に出で、例へば會社から誠意を以て話したことも却て逆に他の一同に言傳へて煽動して事態を惡化せしめようとする等惡性なやり方で、斯んなことは勿論滿洲では通らぬことだし滿洲の特殊事情についてはそのため特に話してあるやうな次第です、今後のことは警察の手に任せるやうにしましたが警察で照し解雇者は今後ルンペンとして取締られる模樣であるから問題はこれで一段落を告げたものと考へてゐる

揭揚式を行ひ正午過ぎ式を閉ぢる筈である

人事

▲八田嘉明氏（滿鐵副總裁）七日午前七時四十分着歸連の豫定
▲岩佐祿郞氏（關東局警務部長）七日午前九時發あじあにて歸京の豫定
▲會田常夫氏（營口稅關長）六日午後四時五十分發列車にて歸任
▲堀義雄氏（滿鐵總務部監查役）同上遼陽へ
▲慶德俊男氏（滿鐵經調第三部）同上內地へ
▲賓熙氏（滿洲國參議）同上熊岳城へ
▲程濤氏（滿洲國參議府事務官）同上
▲沖谷義治氏（大阪時事新報新京支局長）同上歸任

警察行政視察

【安東六日發國通】約一ケ月に亘り訪日視察旅行中であつた安東省公署警察廳長白銘鑑氏は五日午後十時ひかりで歸任した

外交部庶務科長

【新京六日發國通】北鐵讓渡交涉に當り新京現地並に交涉地東京にて重要なる役割を果した交通部路政司第二科長森豐氏は今回外交部庶務科長に榮轉する事となり二、三日中に發令を見る筈之と同時に田中亞細亞科長の兼任が解かれ交通部路政司第二科は北鐵讓渡完了を見たので近く解消されると

關大佐の着任

【哈爾濱六日發國通】第四軍管區主席顧問として承德特務機關長より榮轉の關原六大佐は六日午後二時五十二分着列車で四軍管區關係者多數の出迎を受け着任した

原參事官離京

【新京六日發國通】外交部附屬機關首腦部會議に出席のため來京中の駐日公使館參事官原武氏は來京の使命を果したので六日午後八時新京驛發で歸任の途に就いた

"あじあ"を凌ぐモダンボーイ型
輕快な重油動車の初お目見得

〝あじあ〟を凌ぐ重油動車

流線型列車又復大連にお目見得だ……かねて滿鐵沙河口工場で組立中であつた日本車輛會社製作にかゝる重油動車はこのほど漸く出來上つたので、六日午前九時二十六分沙河口驛發瓦房店に向ひ試運轉の途にのぼり、午後五時誇らし氣な處女運轉の旅を了へて無事沙河口驛に歸着した
同列車は機關車とも四輛連結の重油動車で、最も自慢とするところは客車三輛に車輪が六個しかないこと、從つて重量少く燃料は普通機關車の四分の一で足る實に輕快そのもので、定員は二等五十八名、三等二百名、近く旅順線に運轉される豫定である
このモダンボーイ型快速列車の一切の仕度料は二十五萬圓、あじあの五十四萬圓から見ると半分以下、之に浦から出張中の製作主任の話に依ると今日の最高スピードは百十粁一平均九十五粁で動搖も少かつたと

新京防護團
日滿兩市民の協力により十二日輝かに發會

【新京電話】新京市民に防空思想の普及をなすため急速結成を急いで居つた新京防護團は日滿兩市民の協力に依り附屬地と特別區との兩防護團から成り、新京聯合防護團と稱し軍當局と密接な連絡をとり防空思想の向上發達に資するため來る十二日その發會式を華々しく行ふ事となつた
先づ當日は午前九時より附屬地防護區防護團は新京神社に、又特別市防護區防護團は大同廣場に夫々集合して結團式を行ひ兩防護團は市中を練り廻つた後西公園廣場に於て午前十一時から聯合防護團の發會式を擧行する先づ一同整列し佐野司令官に敬禮それより佐野司令官の閱兵次いで訓示がありこれに對し兩防護團長は夫々敬禮を行ひ式場の中央高く樹てられたポールに日滿兩國旗の

大觀小觀

內閣審議會は現內閣の補强工作であるとか責任回避機關であるとか觀られてゐるが▲此の種の調査機關を設置したものは現內閣のみに限らない▲往年寺內內閣及び原內閣は外交調査會を設け黨人を其の中に加へて失敗したことがある▲擧國一致の擬裝として時々考案されるやり方である▲若しそれ恒久的の審議會、調査會と名のつく政府關係の各種機關に至つては一般、特別兩會計を通じて百卅▲此の經費年額一千數百萬圓に上るといふから驚く外はない▲此等の調査機關は殆ど凡ゆる部門に分れてゐる▲從つて其の調査の結果を實行する政府の役人は頭腦は不要といふことになる▲固より此等の中には有名無實のものも多いが歸するところ在來の內閣制度、各省の機構は國民の進運に副ふべく缺陷が多いことを意味する▲それを議會の機構さへ釐正すれば政界刷新が出來るやうに官僚は宣傳してゐる▲畢竟自己防衞以外の何ものでもない

愛戀十字街 (61)
淺原六朗
橋本八百二繪

運命的な！（一〇）

二人は、坂をくだつて江戶川の方に歩き出してゐた。
街子は青柳の名前を口にしてから、又急にプリプリした表情で、いつ迄も默つて歩いてゐた。明子も彼女が何を警戒しやうと云ふのか、强ひてきかうとはしなかつた。對立した性格的なものを感じながら、明子は一刻も早く今の街子と別れたい氣がした。はつきりと別れて行つた森の態度が、立派にさへみえた。
向ふから、チンドン屋の賑やかな鞴の音がきこえてきた。あのチンドン屋のそばまで行つたら、街子に別れて行かうと想つた。街子の朗かな性格によつて、慰められ

やうと、そしてある餘裕を心にもちたいと想つたのが、全然逆になり、硝子の破片のやうに片意地になつた街子と歩いてゐることは、苦痛でさへあつたのだ。
チンドン屋が近づく前に、街子は妙に重苦しく、
「明さん、あんた青柳さんの事、どう想つてゐらつしやる？」
「どうつて、何故、そんなことおきゝになるの？」
「きゝたいのよ。あんたが隱したつて、あたしはいろんなこと知つてるんだから」

街子は勝ちほこつたやうに、權利で二人のために機會をつくつてあげたのも實は自分だと云ふやうなことを話しだした。
明子はその話をきくと、自分の一番大切なものを侮辱されたやうに蒼くなつた。
「街子さん。わたし失禮するわ」
「やつぱりね」
「街子さん、今日どうかしてゐる。わたしの知つてゐる街子さんは、そんなに非道い人ぢやなかつた筈よ」
「ぢや、あんた、青柳さんのこと、あたしから何んにもきゝたくはないのね」
「街子さん。御免なさい。わたしは自分の信じた路を、眞直に行きたいと想つてゐるだけなの」

「オホホ……。そりや結構なことよ。眞直に行けるものかどうか、御經驗なさつたらいゝわ」
街子は唇をとんがらかして、みせ、急に踵をかへすと挨拶もなしに步きだしてゐた。
明子は身をもまれるやうな口惜しさにかこまれながら、ぢつと立つてゐた。そして何故こんな情態にならなければならなかつたのか、その事情がわからなかつた。明子の理性のなかで考へられる街子は、コケッテッシュではあつても、明朗なさわやかさをもつた女性だつたからである。
チンドン屋が、ピエロのやうに白粉を眞白にぬつて、ラッパを吹き鉦を叩いてすぎて行つた。そのオドケた姿や、賑やかな鞴の音をきいてゐると、深く喫きこまれるやうな哀愁をさへ感じた。母からも、友人からも、白眼のなかに捨てられて、孤獨のなかにさらされた自分の姿が慘めでさへあつた。
明子は電話もかけず、初めて青柳のアパアトを訪ねてみた。さうしなければどうにもすくはれず、泥沼のやうな憂鬱に陷ちこんでしまつたからだつた。

御訪日記念公會堂 博覽會までに建設

八項目にわたる記念事業 具體的方針決まる

【新京電話】新京特別市公署では今回の皇帝御訪日を記念するため恒久的の事業計畫を提唱、金市長及び上田總務處長等

專念 研究の結果

一、記念公會堂の建設
二、學生王道會館の建設
三、市民相談所の設置
四、市内居住の日系官吏により日本人の市税を寄附の形式で納附し以て治外法權の一部を自發的に撤廢して詔勅の精神を具現する
五、與國體操及び體育日の制定
六、日滿實務留學生斡旋協會の設置
七、夏期王道大學の開催
八、日本側小中學生から滿洲國側生徒へ書籍雜誌の寄贈

の八項を決定、去る三日ヤマトホテルに發起人會を開催協議を遂げた結果、金市長を委員長として事業の遂行を決定することゝなつたが右の中記念公會堂は金四十萬圓を以て近く着工、明年開催の博覽會までに竣工することゝし、敷地を大同大街の東方財政部と

大同 公園の中間に設定した、次に學生王道會館は文武の兩項に亘つて國民の向上を期するを目的とし、武道道場、圖書館、王道學舍、水泳プール等を建設する筈で、これが所要資金二十五萬圓は日滿兩國の父兄及び識者に寄附を募る筈

第三の市民相談所は健康、教育法律、事業、失業及び建築の各項に亘り各專門家を囑託する、第四日系官吏の市税負擔は治外法權撤廢の前提工作ともいふべきもので、過般の總務廳長會議にて全會一致を以て決議され阪谷總務廳次長、清水民政、星野財政の各司長が專ら斡旋することゝなつてゐる、次に與國體操及び體育日の制定は學生、文武官その他全國民一團となつて擧行するもので、特に滿洲國皇帝が日本の聖上陛下と御對面握手を御交しになられた四月四日の正午を期し宮廷前大同廣場において與國體操をすることにおいて一段の有意義を期するものである、第六實務留學生斡旋協會の設置は齒科、眼科、ペンキ、大工、左官等專ら現業技術方面の

技術 を習得せしむるもので、既に西田天香氏の斡旋で大阪の有恒俱樂部及び名古屋の宣商會に委囑して來る六月までに三十名の滿人子弟を留學せしむることゝなつてゐる

第七王道夏季大學は新京、奉天、大連の三地にて毎年開催するもので、本年の日本側講師は早大教授中桐博士（倫理學より見たる王道）帝大教授大森博士（經濟學より見たる王道）一燈園主西田氏（一燈園より見たる王道）と決定した、最後の日本側小中學生から滿洲側の小中學生へ寄贈書籍寄贈の件は、これによつて日滿小國民の精神的融合を圖り、日滿兩國將來の親善に寄與せんとするにある、以上記念事業費捻出策の一方法として鄭國務總理、羅監察院長

大將 荒木、本庄、南各大將等に依頼し、講演、揮毫を請ひこれによつて一ヶ年十萬圓程度の資金を得ることゝなつてゐる

匪賊の暴虐下に 痛ましや遺書

京圖線列車襲擊匪一味に一擊 人質の奪還近し

【吉林特電六日發】去る二日京圖線哈爾巴嶺驛西方において第二三列車を襲擊し掠奪、暴行を擅にした上人質多數を拉致せる共匪の討伐については目下各部隊とも晝夜兼行で活動を續けてゐるが、六日匪賊の一味は目下京圖線砂河掌方面に向つて逃走中であるとの確報を得た佐藤本部隊長は、直に各部隊を同方面に派遣し、目下これを包圍追擊中で、すでに〇〇部隊は明月溝北方哈爾巴嶺山系頂上において該匪の一部四百五十名を發見し、これを攻擊多大の損害を與へ、更に掠奪品たる書置類および

レコード、背廣服、家族に宛てた書面、銃劍その他衣食品多數を奪還した、右背廣服には「トウコトノボリ」と記名あり、大體今回の襲擊匪は既報の如く匪首天龍及び明山好の合流匪約百五十名で、目下確實に判明せる被拉致人員は日本人男六名、女一名、鮮人男二名滿人男三名計十二名で、各討伐隊は目下山岳重疊たる森林地帶を晝夜兼行で追擊し、いづれも士氣旺盛裡に匪賊の根據に肉薄しつゝあり、拉致されてゐる人質の奪還も愈々遠からじとみらる

車には三名しか乘車して居らずその中二名は救出されて居り只車掌の側に乘つて居つた婦人の行方が判らないので拉致されたのかも判らない、警備の方は軍の方にお願ひし警務段も充實し先驅車にも二ヶ車輛を連結して運轉する事になつて居り匪禍を徹底的に防止する積りである

人質救出の 可能性は十分

小池旅客課長語る

【奉天電話】京圖線の匪賊の列車襲擊に依る遭難者の見舞と現地視察の爲め同地に出張中であつた總局小池旅客課長、荒木防務課長は六日歸奉、小池旅客課長は語る

遭難者に對しては旅客の遭難規定に依つて出來るだけ弔慰並に見舞をなし充分慰藉する考へである、現に拉致されて居る人質に對しては關係方面と連絡して救出の方法を講じて居る、匪賊の根據地も大體突き止めたからの賊團は滿人と鮮人から成り乘客を拉致した方は滿人匪だから救出の可能性はあるが何分にも哈爾巴嶺の北方八里の山林中ではつきりした事は判らない、救出には相當の困難が伴ふものと考へて居る、人質は大體五十名と云はれて居るも實數は之よりも尠いと思ふ、日本婦人は同列

松尾隊長以下の 壯烈なる戰死

取調の結果判明す

【錦州特電六日發】楊煥章取調べの結果と當時松尾部隊の副官として調査に從事した小出輜重兵中隊長の記憶により、松尾監視隊の戰鬪狀態は左の如く判明した

即ち昭和七年一月初旬楊森輸送の任務を帶びて錦州より錦西騎兵部隊に派遣された松尾監視隊は一月七日錦西に達して

任務を 終つたが、騎兵部隊の狀況により再度楊森補給の目的を以つて九日朝急ぎ同地を出發し杜家屯を經て錦州方面に前進した、然るに豫て反滿抗日の思想を抱懷する杜家屯村長楊鬪松は村民有力者三百餘名を使嗾し且つ匪首陳山、頭目保國三省とも計り日本軍の襲擊を企圖し、こゝに錦西を出發した松尾輜重監視隊が乘馬兵七名を先頭とし徒步兵二十二名これに續き、馬車四臺を後尾に連ね九日午前八時杜家屯に到着し同地において朝食を喫するや、楊はこの機逸すべからずとなし、之を歡待する一方襲擊の計畫を立て同部隊が九時過ぎ錢家屯東側高地に差かゝるを見すまし豫て潛伏せしめてゐた陳思田、張弘貴等をして射擊せしめ同部隊が直ちに戰鬪の隊勢を整へるや更に匪賊、村匪等に下知し總勢七百名を以て之を包圍し袋の鼠同樣にしたのである、周圍より猛擊を受けた松尾部隊は一意血路を開くに決し、敢然攻勢に轉じ二十九名の寡兵を以つて或は射擊し或は突擊し、鋭意前進せるも

銃火の 集中を浴びて損害次第に加はり、遂に現記念碑附近にて隊長を中心として圓陣を布いた、交戰實に一時間半乃至二時間餘、敵に多大の損害を與へたが遂に彈丸盡き刀劍折れ一人死し二人倒れ、十一時頃には一名も立つ能はざるに至り全員隊長の周圍に枕を並べて壯烈なる戰死を遂げたものである

寫眞 ゆうべのシャム音樂舞踊ラオバン（上）とチャンダキナリ（下）

“愛慾に人生在り”

惡への轉向聲明を叩きつけて 最後の日永かれと愛の逃避行 三ヶ國を流れる男

愛する女を得て初めて人生に生甲斐を感じた自分は太く短く暮す決心をした、拐帶した金の無くなつた時こそ、自分は人手を待たず自殺によつて一切の罪惡を清算する

といふ意味の遺書を殘し、拐帶逃走以來既に二ヶ月、滿洲國皇帝御訪日を目前に嚴しい警戒網の網を潛つて日本から上海へ

上海 から滿洲へと目まぐるしく…より〃絞首に縛目の恥を受けず〃と豪語した如く全國の搜查戰線を尻目に愛慾逃避行を續けつゝある不敵な犯人が、漸次狹められてゆく搜查網の中に滿洲潛入以來杳として消息を絶ち、果して生？死？探偵小說を地で行くスリリングな事件

原籍北海道函館市地藏町五二小太郎次男當時住所神戸市賽合區榮町上通二丁目の一日本毛皮貿易株式會社々員飯田金藏（三二）は昭和三年同會社に入社以來、主として毛皮の買出係に當り賓直に勤務してゐたが、昨冬社用で度々朝鮮に赴き、平壤府新倉里樓で遊興した際、平壤府新倉里八〇ノ一當時妓生李德淑（一九）と一夜の

夢を 結んだのが惡緣となり、彼は遂に惡の道に火華を求めることを決意し機會を狙つてゐたもの如く、去る二月十三日山陰地方へ毛皮の買出しに出張を命ぜられるや、打電して李德淑を呼寄せて兩人は十三日社金二千餘圓を拐帶逃走してしまつた

會社からの屆出により三宮署では直に全國警察に手配搜査の結果、彼等は大膽にも警戒網を突破し、逃走五日目の十七日に長崎に現れ同地出帆の長崎丸で上海に渡つたことが判明した、手配により上海領事館警察の一隊が探し當てゝ乘込んだ時、彼等は上海着以來同地橫濱館に二泊の上支那宿に轉宿して

官憲 の目を晦ましつゝ同月三十日まで滯在し、三十一日同地出帆青島丸で逃走した後だつた、地團駄踏んだ上海領事から更に大連水上署に…係へリレー式の手配、時既に遲く青島丸は鉛警備の眞只中の四月二日に入港した後で既に一ヶ月餘を經過してゐる

然し當時の記錄によると確に彼等は檢疫に一度引掛つて水上署員の取調べを受けてゐる事實があり、それによると青島丸で來連の際取調べを受けるや原籍の關係で熟知してゐる函館の者だと稱し、函館市元町七二漁業北川勘造（三六）同妻ミサ子（一八）と僞名して漁業調査に來滿したものであると言逃がれ網を拔けて上陸してゐることが漸く判明した、愛慾のために最後の日を一日でも永かれと祈りつゝ迫る追手を逃がれ〳〵て行く味方なき二人、果して何處へ潛つたか？奥地へ潛伏してゐる形跡もあり、また李德淑の原籍たる朝鮮へ潛入したとも見られるので、水上署では六日全滿警察並に朝鮮各警察に手配した

王宮の秘曲に

南國的熱情燃ゆる觀衆たち シャム舞踊第一夜

日滿暹親善の藝術使節シャム國立舞踊音樂學校生一行の滿洲國における公演第一夜は滿鐵音樂會並に本社共同主催の下に六日午後七時より協和會館において開催された

情 熱の國シャム門外不出の古曲舞踊劇を觀賞せんとする市民は定刻前より會場に殺到し、中には在連知名士の顏も多數見受けられ、定刻には日、滿、暹國旗にかざられた會場もギッシリ詰る盛況、定刻「ラオバン」（月夜の踊）より開始されたが、白い月光の下に鬱蒼たる木の間を縫うて踊り狂ふ若い男女の樂しげな有樣を表す北部シャム固有の特性的舞踊は先づ觀客の魂を南國的な熱情にひきずり込んで行くに充分であり、次いでシャム古來の樂器木琴のソロ、更に舞踊劇ラコーン「チャンダキナリ」曲線舞踊「シヌアンダンス」とプログラムを追つて休憩したが何れもシャム古曲舞踊の粹ともいはれるもの丶みで、美しき踊子が金色の王冠ふるはせつゝ優美な曲線を思ひ切り

發 揮する有樣は筆紙につくせぬ魅力的なものであつた

十五分の休憩後プログラムは更にくり擴げられ、樂劇コーン「ハタマンとベンヤカイ」三絃琴チャケ獨奏、舞踊劇ラコーン「ロチャナの花冠」も演じられたがいかにもシャム王宮の秘曲らしき蠱惑的な魅力に富み觀客を情熱の焔にやきつくさんばかりに魅了されきつてゐた、最後に日滿親善を意味する「フラッグ・ダンス」が演ぜられたが、全員鮮かな日本語で「君が代」を齊唱した後、手に〳〵日暹兩國旗を打ちふつてモダンな圓舞を行ひシャム國歌によつて舞踊を結んだ、この舞踊は觀客を

感 激せしめるに充分であつた、かくて午後九時三十分盛況裡に散會した、七日は新京出發の都合により午後六時三十分開演の豫定である

堀巡查部長榮轉

【奉天】領警司法勤務兼記事務取扱堀巡査部長は五月一日附をもつて新民府分警長に榮轉、來たる五日赴任の豫定である、後任として小西關派出所勤務村上巡査

刀劍報國

來る中旬皇軍勇士の軍刀鑑定に 本阿彌光遜氏來滿

【東京特電六日發】滿洲事變以來滿洲に數萬口持込まれたと謂はれる日本刀の中には相惡なるものも尠からずいざといふ時に當つて刃がこぼれたり折れたりするといふ話を

豫て 幾度か聽かされた刀劍界の權威本阿彌光遜氏はこれを遺憾に思つてゐたが、今回刀劍報國を決意し今月中旬高弟宮形光聲氏、刀劍鑑定家中村武平、柴尾典一郎、本田高義氏等を同道して在滿皇軍勇士等の日本刀を奉仕的に

鑑定 することになつた、なほ大連、旅順、奉天、新京各地で講演會を開く筈である、本阿彌光遜氏は語る

軍人の所持する日本刀の中には實用に適しないものも大分あると聞いてゐるので出來るだけ鑑定したい、私は士官學校の囑託をしてゐるので喜んで見せて貰へるだらうと思つてゐる（寫眞は本阿彌光遜氏）

觀櫻宴第二日

長官々邸における觀櫻宴第二日は…解けて飲めや歌へやで、悉に若葉遊ぶ一日を享樂した

梨樹鎭附近の 村落に放火

罹災民一千八百名に達し 宛ら生地獄を展開

【吉林特電六日發】吉林省公署入電によれば、去る二十二日拂曉穆稜縣梨樹鎭に多數匪賊襲來し同地附近部落數箇所に放火逃走した

この日風強く見る〳〵うちに附近は火の海と化し、逃げ惑ふ者救ひを求める者などで同地一帶は見るも無殘なる阿鼻叫喚の巷と化し、瞬くうちに人家四百餘戸を燒失目下一千八百餘名の罹災民は衣食を求めて附近に彷徨し、この世ながらの生地獄を展開してゐる

これがため同地軍及び地區顧問部では緊急對策に腐心中で、損害十六萬圓と見らるゝも死傷多數に上る見込である

あす慰靈祭

【圖們特電六日發】京圖線列車匪襲事件で名譽の戰死を遂げた鬪們〇〇隊五十嵐伍長以下五勇士の慰靈祭は八日午後一時より〇〇隊營において執行されることになつた

五十嵐上等兵の遺骨凱旋

【圖們特電六日發】列車顚覆事件で重傷を負ひ五日遂に絶命した圖們〇〇隊五十嵐伍長の遺骨は六日午後二時二十分發臨時列車で多數市民に迎へられて營地に悲しく凱旋した

傷病兵四十士

けふ新京發 内地へ歸還

【新京六日發國通】七日午前十一時三十二分拉法より七名、午後三時哈爾濱より二十八名新京到着の皇軍傷病兵は新京衛戍病院の五名と合し、計四十名は七日午後四時發列車で内地へ凱旋する豫定である

日蘭デ盃試合

來る十七日から

【ロッテルダム四日發國通】日本對オランダのデ盃試合は五月十日より擧行の豫定であつたが日程を繰延べ同十七日より三日間ヘーグで擧行されることゝなつたわが西村、山岸兩選手は去月二十七日マルセーユ上陸以來の練習で既にホームを取返し頗る元氣である、オランダ側はチンメル、コープマン（ウガンの老巧と新人テシュマシエルを起用することゝなつた

來年度は北へ

民間航空路を開設 東京―札幌並に東京―北鮮

【東京特電六日發】我が國の民間航空路は本年度にて内地臺灣間並びに南洋諸島を結ぶ線が開設されるが明年度にては東京、札幌間及び東京、北鮮間の北進航空路を開設すべく早くその準備に着手した、遞信省では豫て立案した總額二億圓に上る民間航空國策十ヶ年計畫を近く航空事業委員會に諮り決定次第北進航路開設費の相當額を明年度豫算に計上する筈

龍王丸船長戒飭

下關海峽における龍王丸衝突事件に係る判決言渡の海事審判は六日午前九時より埠頭ビル海事審判室において木村理事、渡邊委員長、高橋、江原兩委員出席の下に開廷、海上衝突豫防法第二十五條の規定に違反するものとして船長は戒飭を言渡された

茂尻炭坑 爆發

八十餘名の坑夫生死不明

【札幌六日發國通】六日午前九時二十分頃北海道空知郡茂尻炭坑においてガス爆發して折柄入坑中の坑夫八十餘名は生死不明である

吉留氏の遺骨

既報去る三月二十三日北鐵接收當日博克圖驛にて接收員に對する訓示了るや卒倒、遂に殉職したる博克圖辦事處長吉留英龍氏の遺骨は政子夫人に護られて六日午後七時十五分大連に歸つた、驛頭には實父井上乙次郎氏をはじめ生前の知己友人多數のしやかな出迎へがあつた、十二日出帆のばいかる丸にて鄕里鹿兒島縣に持ち歸られると

ビューローの案内所移轉

ジャパンツーリストビューロー大連案内所は五月六日より伊勢町浪速町角に移轉した

親鸞聖人（203）

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

白磁を砕く（三）

曉を憎むまで話しても話り盡きないものと人は云ふけれど、二人の場合はさうでなかつた、會へば相見た滿足だけでいつぱいになつてしまつた、嵩野が氣をきかして居なくなつても同じである、何の話をするといふこともなく、もちろん燈火をともしては館の者に氣づかれる惧れがあるから、明りもない閨戸の帳を空ろにして、部の下近く端居したまゝ、夜半の冷たいものがじつとりと五ツ衣の裳と法衣の袖に重たくなるのも忘れ果てゝ、想思の胸のときめきをお互にたゞ凝と聞き合つてゐるに過ぎない二人なのであつた。

――あなたは春が好きですか、それとも秋がおすきですか。書は何を讀みますか。古今のなかではどの歌を愛誦されますか。――などと他愛のない話をするのさへも、何か息ぎれを覺えて、痛いほど心臟がつまつて、乾いた唇は思ふやうに意示もできない。

殊に姫はうつ向いたきりと云つてよいほど顏を斜めに俯伏せてゐる。どうかしてその黑髮をそつと風が越えてくると、蘭麝のかほりなのか伽羅なのか範宴は眩ひを覺えさうになつた。加古川の沙彌のさゝやきが臆病な耳もとで嘲ふやうに聞える、まざ／＼と傳燈の法衣につゝまれた獸心の相を自身の中に發見する、萬葉の話も、春秋のうはさも實はうはの空なのだつた、勇猛で野性な血液が烈しい抗爭を起して本能を主張する、いかなる聖經も四圍の社會も無視してかゝる獰惡な精神が彼の全靈を炎々と焦くのだつた。

「……」

然し、範宴その人の外表は、水そのものゝやうな冷たい相をしてゐた。對坐してゐる愛人の細かな神經を以てしても彼の内部を針の目ほどものぞくことはできない。又、決して許さうともしない範宴なのである、鐵で作られた雙偶の函のやうに範宴の膝はいつまでも崩れを知らずに眞四角なのである

そして彼は遂にその雙偶を生れながらに生みつけられてゐる人間であつたといへる――今更追ひつかない歎涙にさん／＼と魂を濡らして、そこに戀人のあることも忘れ果てゐる。

とかうする間に鷄の聲が聞えてくる、嵩野は自分の寢屋の妻戸をそつと押して、別れ難からう二人に別れを促してくるのであつたが、そこへ來てみると初めのまゝの位置に初めのまゝの居住ひを硬くして默り合つてゐる二人なので、自分があんな苦心をして一方を誘つて來たのは一體何の爲かと齒がゆくもなり焦々と思ふのでもあつたが、夜が白みかけては一大事を釀す惧れがあると、姫にかはつて次に來る夜の言質をとつて、そつと館のうちを拔けて裏門の戸を開けるのだつた。

すると、さういふ幾度かの事實をいつの間に知つてゐたものか、或は、偶然その曉に眠つて邂逅くぶつかつたものか、範宴の後をしばらく尾けて來た夜廻めの警吏が

「こらッ」

大喝を浴びせておいて不意に後から組みついた。

布の裂ける音がぷつと鳴つた。警吏は法衣の片袖だけをつかんで前へのめつてゐる。

おそろしく迅い跫音はもう闇のうちへ遠くかくれてゐた。

エンゲイ

羽左一行 公演狂言決定

市村羽左衛門一行はいよ／＼來る六月十日大連上陸十一日より六日間公演を行ひ、順次奧地を巡演、同時に皇軍將士の慰問を行ふが、一行の出し物は次の如く決定した

御目見得狂言

一、だんまり（鷲ケ峰古堂の場）
二、近江源氏先陣館（佐々木盛綱陣屋の場）
三、梶屋久兵衛（藤の棚梶屋久兵衛閑居の場、新町吉田屋二階座敷の場）
四、勸進帳
五、世話情浮名横櫛（立治店源冶外の場、同妾宅の場）
六、所作事「二人道成寺」（籠供養の場）

二の替り狂言

一、伽羅先代萩（花水橋の場、足利家御殿政岡忠節の場）
二、名も橘饗石切（鶴ケ岡社頭の場）
三、清水一角（吉良家中牧山宅の場、同清水一角宅の場）
四、根元草摺引
五、辨天娘女男白浪（雪の下濱松屋の場、五人男勢揃ひの場）

私語線

ユーナイテッド・アーチスの滿洲進出によつて外國映畫關係の各社支店又は代理店が出揃つたわけだが▲いよ／＼積極的になつて來る各社の今後の活躍こそ見もの▲ことにユーナイテッドの新支店長田中氏は「一年生から始めるつもり」と語つてゐるが、この一年生はいたずら盛り他社にはこわい一年生だ▲映樂館優待者團の意見一致してブラジル女史が本格的に經營に當ることになつたが注目されるのは新興の態度……萱出張所長急遽上阪

	第一回	第二回	第三回
宿命の恋	—	2.06	6.21
薩摩唄	11.20	3.35	7.50
スラダング	0.58	5.13	9.28

松竹ニュース	—	3.00	6.50
子寶騷動	—	3.10	7.00
血煙荒神山	11.50	3.40	7.30
母の戀文	1.15	5.05	8.55

營口、鐵嶺間に大運河を開鑿

特產輸送や發電所設置を期し

奉天で期成會計畫

【奉天電話】商工會議所に依り提唱されて居る運河計畫とは全然別個のものとして鐵嶺の西に在る大遼河の水を利用し、奉天の東陵を經て煙臺、遼陽、鞍山を經て營口に至る延長二百六十粁の大運河計畫が具體化し、沿線有力者を網羅して奉天に運河開鑿期成會を結成せんと計畫して居る、右運河計畫の內容は遼河の水を利用して鐵嶺營口間に大運河を開鑿し三千噸級の船舶を鐵嶺まで遡行せしめて北滿方面の特產物を輸送し又鞍山の鐵、石炭を搬出、更に營口に至る落差五十米を應用し大水力發電所を設置、沿線住民に電力を供給し、更に運河の水を利用して運河の沿岸に十萬町步の水田を開墾せんとするもので之に要する資金は三千萬圓である

日滿合辦の火保

近く生保問題と同時に協議

設立せば大連火災加入

日滿合辦の生保會社設立に關しては既報の如く十五、六日新京に於て日本側當業者、商工省石井保險部長並に滿洲側關係者間に最後的懇談が行はれることになつたが、これと同時に日滿合辦の火保會社設立に關する協議が行はれる筈である、卽ち日本火保協會では同問題に關し滿洲國側と協議すべく南東京火災副社長、伊賀大阪海上專務、芥川神戶海上常務の三氏を日本側委員として派遣、南氏は陸路十二日奉天着、他の兩氏は九日熱河丸で來連、各出張所長並に代理店より現地の實情聽取の上十五日赴京、直ちに滿洲國側と會商する豫定であるが、同問題については大連に本社を有する大連火災ではすでに一ケ月前より村井社長、鶴田營業部次長が赴京、滿洲國側と種々折衝を續けてゐる模樣で、合辦會社設立の際は當然大連火災も加入するものと見られてゐるが、關東州に有力な地盤を持つ大連火災と附屬地其他に鞏固な保險區域を有する內地側會社との間にどの程度迄地域協定が行はれるかは頗る注目されてゐる、なほ大連火災が前記の如く日滿合辦會社問題に全力を傾注奔走してゐる關係上、過般來設立を傳へられた全滿火保協會結成運動も停頓のやむなきに至つた

吾妻驛貨物輸送

四月は件數、噸數共增加

吾妻驛四月中の社外貨物輸送は二萬九千六百九十二噸で昨年同月に比較する時は五千八十五噸の增加で依然荷動き活潑を示し、これを主なる商品別に見れば鐵及鋼は二千三百四十一噸の增加、木材は三百八十五噸、セメント六十三噸を減少、現在需要期に拘らず不振を示した、なほ一般に亘つては逐次增加の傾向を示して四月中の取扱件數は二萬五千三百四十件にして、昨年同月に比し件數十二%、噸數三十一%、收入四十一%の夫々增加を示した、今各品別に示せば左の如し（單位噸）

品名	噸數
鐵及鋼	一〇、二六七
木材	二、六六六
セメント	一八〇六
其他の建材	三三九
麻袋	九六二
紙類	一、九五六
砂糖	五七一
藥品及藥材	五九六
酒類	一七九
米	一二五
麥粉	一三一
綿布	四七三
硝石	一六七
ゴム靴	六七二
陶磁器	一五三
罐詰類	一九三
石油類	七八〇
其他油類	一、〇六二
其他	八、二二〇
計	二九、六九二

白米小賣値

滿洲もの騰る

大連における五日の白米小賣値標準左の如し（四十一瓩一叺、單位圓）

▲朝鮮米檢查一等仁川九、二〇
▲滿洲米無檢特等松樹九、〇〇
無檢頭物八、七〇

すなはち前旬に比し松樹、頭もの共各十錢の値上げをみ、わずかに鮮米を下廻つてゐるが、これは萬一鮮米の値下げがある場合に備へたまでのことで依然强氣である、なほ輸入鮮米は奧地農民の飯米であるため最近の輸入增加も滿洲米には殆ど影響しない

銀の流出防止

北支でも嚴重

【新京六日發國通】當地に達せる情報によれば米國の銀政策により窮境に喘ぐ支那では、各地においてそれぞれ銀の國外流出防止に關する對策を講じてゐるが、北支では去る四月二十日河北省主席及び張天津市長が同市の銀行公會並に各銀行並びに錢莊の支配人五十四名を省政府に招致し、最近財政部の制定せる現銀國外持出し制限規則の嚴守方說述すると共に奸商の秘運を摘發するため、省及び市黨部より證券銀行に監視員を派遣し一々訊問し違反者を發見次第嚴罰する旨言明した

錦州石油卸值

【錦州】滿洲國石油專賣法による錦州專賣署の管內は彰武、盤山、黑山、北鎭、義、錦、錦西、綏中興城の九縣及び熱河省一圓、興安西分署の林西縣でこの區域內一年間の消費量約十五萬箱の見込みである、而して專賣法實施の結果は價格において平均一圓の値安を見たので一般需要者は非常に喜んでゐるが錦州專賣署の元卸賣價格は左の通りである（國幣）

種類	品名	價格（圓）
煤油	黃煤油	七、三五
同	赤煤油	七、一五
汽油	赤飛機	八、六五
同	黃汽車	八、一五
同	赤汽車	八、〇五
同	青汽車第一號	六、四〇
同	青汽車第二號	五、九〇
輕柴油	黃輕柴油	五、一〇
同	赤輕柴油	四、〇五
重柴油	赤重柴油	三、四〇
同	青重柴油	三、三〇
ベンゾール		六、四〇

密輸防止に支那、邦船を壓迫

阿波共同等當局へ對策を依賴

阿波共同汽船その他芝罘航路乘船の支那人苦力、客引等は巧に陸上と連絡をとり、芝罘入港前石油罐に砂糖、綿織物、人絹等を詰め船員の嚴重な隙を覗つて海上に投下し密輸を行つてゐるが、之に對し支那稅關は船長に五百圓、千圓の多額な不當の罰金を課し船體沒收等を以て脅かしてゐる、船長としては相手が客のことであれば持物全部の嚴重な點檢は不可能な狀態にあるので、稅關吏の港外乘込みの助力を申し出てゐる、然るに稅關吏は常に密輸者の脅迫下に身を曝されてゐるので密輸者の監視或は密輸品の海上監視等のあらゆる方法を要求し、船長も出來る限りの助力を申し出てゐる、然るに稅關吏は常に密輸者の脅迫下に身を曝されてゐるので密輸者の監視逮捕を緩やかにし、自らの弱點を船長に轉嫁する不法は態度を改めず、最近これが益々ひどく出港延期を餘儀なくされ罰金の額も增加して來てゐる、よつて船主側は恐慌を來し海務局に對策を依賴して來てゐるが海務局よりの抗議によ

大連油房生產高

四月は前年より激減

四月中における大連市內操業油房數は十一軒乃至十六軒にして月間豆粕製產高（粉粕、板粕、特粕を除く）は百十二萬六千八百枚、一日平均三萬七千五百枚にして全員總數一晝夜總製產能力十六萬三千九百枚に對比すれば二二・六%の操業率であつた、なほ前月に比ぶれば五十五萬七千九百七十枚（三二・七%）の減退、前年同月に比べれば實に百九十四萬三千二百枚（六三%）の激減であり、その半數にも達せず例年最盛期にある四月としては稀な閑散振りであつた飼料用としての粉粕が世界的農產物減收により輸出旺盛を極めてゐる反面、原料大豆の騰貴と豆油の不勢に產地相場は消費市場相場を上廻り逆鞘を呈せるため、輸出また需要期に面せるにも拘らず寥々たる狀況を餘儀なくされた、同月中各旬別製產高左の如し

旬	製產高
上旬	四四一、〇〇〇枚
中旬	三六〇、八〇〇枚
下旬	三二五、〇〇〇枚
計	一、一二六、八〇〇枚

滿人の需要增し菓子類輸入振ふ

地元四社も販賣戰展開

滿洲における菓子類消費高は事變前の三倍增加と見られこの激增の要因は一に滿人需要の顯著なる增加だと云はれてゐるが、次に滿人需要の隨一たるビスケットの輸入統計を示せば（單位國幣圓）

	昨年二月	本年二月
ビスケット	三、四七	一四、一四五

地場會社の生產あるにも拘らず本年二月は一萬六百七十八圓の輸入增加で如何に需要の旺盛なるかを示してゐる、現在ビスケット及び其の他の菓子類製造會社としては大連の森永工場、奉天において昨秋頃より操業を開始した明治製菓、三立製菓、日滿製菓の新舊四社あるが、なほ如上の輸入增加を見てゐるもので、これに對し森永工場は既に昨年中に從來の三倍の能力を有するビスケット製造釜を設置し、近く滿洲菓子界に四社の競爭が展開するものと見られてゐる、各社何れも目的は滿人購買層の獲得にありその方法として目下森永工場では滿人向の嗜好に適せる新製品及びロシア、チヨコレートに優に匹敵すべき製品の研究に努め一

赤煉瓦の共販組合成り生產と價格を統制

各工場既に白地の生產に着手し

新京煉瓦界は依然活況

【新京電話】新京における本年の煉瓦界は昨年と略同樣、赤煉瓦一億、黑煉瓦五千萬個の需要を見込み、各工場共早くも白地の製造に取りかゝつて居るが、赤煉瓦工場は全部邦人の經營で全能力を發揮すれば一億二千萬個の製造力あり本年から共同販賣組合を組織して生產と價格の統制を計り、職工の爭奪や製品の濫賣を防止し、かねて建築現場への運搬を統一することゝなつた、工場數十二、主なるものは

工場名	生產力（單位千）
營口窯業	一八、〇〇〇
安東窯業	一八、〇〇〇
長春窯業	一八、〇〇〇
新業窯業	一三、〇〇〇
萬和窯業	一〇、〇〇〇

等で殘餘は大抵五百萬乃至六百萬程度の工場である、また黑煉瓦工場は全部滿人の經營に係り總數五十、何れも舊式の窯を以て製造してゐる、値段はこれ又昨年と大體同樣で工場渡赤煉瓦千個金建一圓四十五錢、黑一圓三十五錢で、これに運搬費を加ふれば附屬地內の建築現場で一圓七十五錢、新設屯方面の新開地において一圓八十五錢見當である、目下各工場共それぞれ建築請負者側と契約を開始してゐるが、昨年の如き豪雨による白地の損失を見ざる限り依然たる建築界の好況と共に一般煉瓦界も活氣を呈すべしと觀測されてゐる

奉天の需要高

本年も一億五、六千萬個か

需給關係も圓滑に推移

【奉天電話】奉天を中心とした本年度の土建界は市中民間側は無母子講の影響や將來に對する貸家の需給關係を考慮して、昨年より三四割減を豫想されるが、滿鐵、總局、軍部等大口の需要並に鐵西方面における工場建築も相當額に上る見込みで總體にかて昨年度と大差なき工事額に達するものと觀測される、從つて煉瓦の需要も昨年と略同樣一億五、六千萬個見當でこれに對する供給は奉天窯業の四千五百萬個、滿洲窯業の約二千萬個、塚越、小川各約一千萬個、ほか小規模の業者邦人側約十、滿人側も同じく十で、總製造能力約一億六、七千萬個に達するものと見られる、從つて奉天地方としては十分に自給し得るのみか沿線の需要にも十分應じ得るだけの製造能力を有してゐる、一部で峠を越したとされてゐる滿洲土建界の將來に對し積極的に工場擴張の擧に出づるものは今のところなく却て手控への傾向にある、たゞ懸念されるのは天候の關係で昨年の如き各業者が競つて工場擴張を行ひ增產を企圖したにも拘らず降雨日數の多かつた關係から十分な能力の發揮を爲し得ず需要最盛期に於て暴騰を演じ、他地より供給を仰いだ苦い實例もあるから樂觀は許されないとしても昨年の如きは寧ろ例外で、特殊の事情なき限り奉天を中心とする煉瓦の需給は圓滑に推移するものと觀測される

後場市況（六日）

特產

奧地筋賣に高粱低落

後場大豆は人氣引立たず邦商の小口賣に軟調を呈し、豆粕は閑散弱保合、高粱は奧地筋賣に低落を告げた

◇定期（銀建）
▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	四六〇	四六〇	四六〇	四六〇
六月末	四六〇	四六〇	四六〇	四六〇
七月末	五〇〇	五〇〇	五〇〇	五〇〇
八月末	五〇〇	五〇〇	五〇〇	五〇〇
九月末	五二〇	五二〇	五〇〇	五一〇

出來高　八十九車

▲豆粕（弱保合）單位厘　出來不申
▲普通大豆　出來不申

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇

出來高　二千枚

▲豆油（出來不申）
▲高粱（低落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇
六月末	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇
七月末	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇
八月末	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇
九月末	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇

出來高　五十四車
▲包米（出來不申）

◇現物（銀建）

錢鈔

閑散の極

續いて無材料に氣迷ひ深く見送り閑散裡に相場は焦付く

◇定期（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
	三三四〇	三三四〇	三三四〇	三三四〇

出來高　三十萬圓

◇現物（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一二三五	一二三五	八〇〇
二時	一二三〇	一二三〇	八〇三
三時	一二三五	一二四〇	八〇二

出來高（銀對金）十二萬八千圓（銀對洋）四萬三千圓

株式

伸力鈍し

寄附小瞭りを示して新東は八圓臺に持直したが伸力鈍く引けは七圓臺に引落し無氣力な場面を示す

◇定期（單位十錢）

商品

綿糸低落

人絹崩る

內地定期の低落を入れて相變らず江商よく賣つて各限一圓方崩れて不勢

奧地市況

市場電報

大連卸相場（六日）

滿洲日報
朝夕刊共十四頁

內閣調查局に對する陸軍側の期待薄らぐ
今後の政局に相當影響

【東京特電七日發】政府は內閣調査局長官の人選に當り大物主義を採り長老會議の結果、馬場鍈一氏に側面的運動を試みて失敗したゝめ忽ち行詰りの狀況に陷り、最後の切札として吉田書記官長の轉任を決定するの已むなきに至つた、この調査局長官人選に對し陸軍方面の意嚮を綜合すると陸軍としては調査局に對し相當の期待を持ちその組織工作に對して深甚の注意を拂つてゐた、然るに最近の情勢は調査局で國策樹立のための權威ある綜合調査並びに立案機關たるべき重みを持ち得るか否かと頗る疑問視され現下の難局打開のため國家總動員的國防國策を眞劍に調査檢討するに足る有力性を期待するは困難であるとの觀測が漸次濃厚となつて來た、而して內閣審議會及び同調査局が岡田內閣の一枚看板だけに此の陸軍部內の意向の擡頭は今後の政局に相當影響するものと觀られる

調查局長官は翰長吉田氏に決定
七日四長老會議にて

【東京七日發國通】內閣調査局長官銓衡に關しては二日の長老閣僚會議において大物主義の方針で進むことゝし四條隆英男、馬場鍈一兩氏の內意を探つたところ、兩氏とも現在の位地を去り得ない事情が明白となつたので、過去の閱歷等に拘泥せず手腕力量に重點をおいて銓衡するの餘儀なきにいたり現北海道長官佐上信一、東京市政調査會常務理事池田宏兩氏が有力視されてゐたが、結局最後の切札として內閣書記官長吉田茂氏を調查局長官に推し、書記官長の後任を他から求むることに七日閣議前の四長老會議で決定した(寫眞は吉田氏)

吉田翰長受諾　後任と共に發表

【東京七日發國通】調査局長官については現內閣書記官長吉田茂氏を起用することに決定し、首相より同翰長に正式交渉の結果その受諾を得た、なほ書記官長の後任については目下首相の手許にて銓衡中であるがその決定と共に發表するはず

勅任調查官　內務畑の候補

【東京七日發國通】內務省では吉田翰長が初代調査局長官に內定したので、勅任調査官の人選につき近く吉田氏より後藤內相に對し交涉あるものと期待し、又大阪市高級助役を地方長官中より推薦する外、本省會計課長の選任並に防犯課長の任命等につき愈々銓衡を開始したので、本月中旬頃を期し知事並に部長級の相當廣範圍に亘る異動が行はれる筈、目下有力視されてゐる顏觸れは左の如し

內務省は吉田氏の長官就任をみれば、尠くも二名の勅任調査官を內務畑より任命し得るものと期待し、その內首席調査官の有力な顏觸は秋田縣知事兒玉政介氏、岡田本省衞生局長、挾間社會局社會部長等で、他の一名の勅任調査官を內務畑より起用し得るとせば群馬縣總務部長三木樹三氏が有力視されてゐる

書記官長　後任候補

なほ大阪市第一助役には岐阜縣知事坂間棟治氏に內定してゐる

【東京七日發國通】吉田翰長の調査局長官轉任は氏が人的統制に相當の手腕を有する外、官僚系の錚々たる一人として國策樹立に熱意を持つてゐるのでその人選は無難といはれてゐる、而して翰長後任(以下略)

鐵道監察官　制度改善

【東京七日發國通】最近國鐵業績は頓にあがり九年度には輸送人員九億人、運賃收入五億圓を超え、事業費等も三億六千萬圓を突破する有樣なので收支狀態を徹底的に檢討し且つ將來の發展に資すべき事業の調査研究を必要とするので內田鐵相は大監察官制度を計畫してゐる、右制度の法制局審査は最近漸く終り七日の閣議に上程されることゝなつたが、從來監察官は三名で檢察、立法局間の聯絡をとることになつてゐるが有名無實に終つてゐたのに鑑みて期待されてゐる、初代勅任監察官は運輸局長新井堯爾、官房保健課長大島滿一、東鐵局長池田勝三郎の三氏中より選ばれる筈である

は首相を中心に銓衡中であるが、目下のところ前大阪府知事縣忍、前東京府知事香坂昌康、前警視總監藤沼庄平、商工次官吉野信次の諸氏が下馬評に上つてゐる

對滿國策に關し陸軍の意見聽取
聯携委員、陸相の滿洲視察後

【東京特電七日發】陸軍では林陸相個人の資格としてなれば政民聯携委員と會見して國防問題や軍事費の見透しにつき意見を交換してもよいと回答したが、その後聯携委員は對滿政策についても陸軍の意嚮を聽取したき旨述べてゐたが陸相は二十一日東京出發渡滿するので陸相が現地を充分視察して歸京した上で會見した方が、今後の對滿政策や滿洲問題につき一層徹底した意見の交換が出來るとの見地から會見は陸相歸任後行はれることになる模樣である

津雲代議士を共犯で起訴
"第二五十萬元事件"

【東京七日發國通】床次遞相に絡まる五十萬元事件が去る六十七議會で問題となつてゐた際、山本条太郎、松岡洋右、永井柳太郎、中野正剛、山道襄一、田中萬逸六氏も床次氏同樣巨額の金品を入手したと流布し右諸氏等の受領書を僞造し、右六氏から名譽毀損で告訴された山本英之助事岡田正巳に關する所謂第二五十萬元事件については東京地方檢事局において山本の取調べを行ふ一方、代議士津雲國利氏を召喚、山本が津雲氏の紹介で某新聞記者に材料を提供したまでの經緯を詳細聽取したが、これが取調べの結果、檢事局は津雲代議士並に某新聞記者をも名譽毀損の共犯として處斷するに決し、七日遂に津雲氏並に某新聞記者を名譽毀損の共犯として起訴豫審に附した(寫眞は津雲氏)

ダニューブ會議の準備工作完了
中歐不干涉條約成立

【ヴェニス六日發國通】六日開かれたヴェニス會談第三日において中歐不干涉條約に關する三國間の暫定的取極めが成立した、同條約案の內容は中歐諸國の相互不干涉を申合せたもので、各國境界線の確定については何等言及して居らず、獨墺合併問題についても墺國內部からの合併運動を抑壓するのみで獨の合併運動を防壓するが如き字句を用ひずこの點頗る注目されてゐる

コムミユニケ

【ヴェニス六日發國通】三國會議は前後三日に亘る會議の成果を確認した後左のコムミユニケを發表した

イタリー代表スヴイッチ氏、オーストリー代表ワルデネック氏及びハンガリア代表カンヤ氏は去る四日以來グランドホテルにおいて會商を遂げ佛、伊兩國政府間に成立したローマ協約を基礎にダニューブ會議に對する豫備的商議を遂げた、討議は種々友好的協調の精神を以つて一貫し、伊墺洪三國政府の見解は完全に一致した、三國代表はダニューブ會議に臨む準備工作を完了し、ダニューブ會議における協定の達成を促進する素地が出來たことを確信するものである

小協商國の豫備會談　本月下旬開催

【ヴェニス六日發國通】イタリー當局は六日伊、墺、洪豫備會談の終了を待ち直にダニューブ會議の第二段の準備工作に移り對小協商諸國との豫備會談開催を決定せる旨左の如く發表した

イタリー政府は六月のダニューブ會議の準備として墺洪兩國外相と意見交換を行つたのに續いて來る五月二十五日更にチェッコスロヴキア、ユーゴースラビア及びルーマニアの外相をローマに招いてムッソリーニ首相がこれと會談を行ふことになつた、尙右會談にはフランス側からも代表者の參加を見ることになつてゐる

英帝銀冠式
六日嚴肅に行はる

【ロンドン六日發國通】英帝ジョージ五世陛下御卽位二十五周年を記念すべき銀冠式の盛儀は六日セントポール寺院において嚴肅に擧行、この日ロンドンは早朝より慶祝氣分に滿たされバッキンガム宮殿より式場にいたる鹵簿御通路沿道は數百萬の拜觀者で埋められ立錐の餘地もない、壯麗たる旗とアーチに市中は滿艦飾の賑やかさ、なほ御道筋は水も洩さぬ嚴戒振りである、定刻七個編成の壯嚴たる鹵簿はこれ等拜觀者の裡を粛々と進めさせられた、この日兩陛下には御盛裝に一際氣高く拜され沿道の奉拜者に御會釋を賜ひ、式場に著御、各皇族奉迎裡に內部に進ませられ、同十一時三十分壯嚴なる感謝式を終へさせられた

記念放送プロ

英國皇帝陛下御卽位二十五年の慶祝通り
午後六・三〇　國內アナウンス
六・五〇　ロンドンより
(一)解說　海軍少佐スチヴン・キングホール
(二)祝辭言上▼上院議長子爵ジョン・サンキー▼下院議長エドワード・フキッツロイ
(三)勅語　ジョージ五世陛下
(四)英國々歌(ラッパ吹奏)
七・二〇より三〇分まで　國內アナウンス

滿洲里會商　本月下旬開催

【新京七日發國通】哈爾哈廟事件善後措置に關する滿洲里會商は既に外蒙庫倫までの文書の傳達往復にも多くの日子を費す有樣で、交渉委員の第一回會商開催は恐らく早くとも今月末頃となるのではないかと觀られる

議事堂解雇職人　手當增額を要求

【東京七日發國通】國會議事堂の竣工近く當局は數日前石工、大工等八十餘名を解雇したが、解雇手當に不滿を有し全國勞働團體の支持を得、赤坂表町に本部を置き六日より退職手當一ヶ月分の增額折衝を開始した、一方表町署は嚴重警戒に當つてゐる

觀光協會設立協議會

大連市產業課及び商工會議所で滿鐵、ビューロー、O・S・K、滿電等の各機關の應援を得て既報の通り大連觀光協會設立に乘り出したが、愈々その具體策に着手すべく七日午後二時から以上各機關の代表者が商工會議所に參集して設立協議會を開催した

停戰協定條約化は當分不可能だらう
歸任途上　板垣參謀副長談

【安東電話】參謀長會議に列席した板垣關東軍參謀副長は七日午前十一時過安東歸任したが、車中語る

于學忠の北支停戰協定蹂躙のことは東京にゐたので詳しいことはわからない若し強硬に協定を**無視する**やうなことがあれば關東軍は協定締結當事者であるだけに、その責任は重い筈だ、そんな不信なことは全くやり得ないと思ふ、又同協定を恒久的條約化するといふことも考へられるが、支那は根本から滿洲國を認めないといつてゐるのだから當分は不可能だらう、京圖線の共產匪は困つたもので今年は少し早く暖くなつたので早く匪賊も跳梁するだらうと思つて手配中であつた所だ、唯の馬賊と違つて歷史を持つ事變前からの**政治的な**匪賊であり、支那やロシアとも連絡を持つてゐると考へられないこともなく、吉林の東部と東邊道は全く斯かる政治的匪賊の跳梁が激しく何れも事變前とは部隊の編成も巧妙になり討伐上の苦心も大抵ちやない、それに駐滿部隊の勢力も要所々々に分散配置せねばならぬ關係から集中攻擊は相手の勢力關係から出來ないといふ狀態で非常に不滿な點なしとしない既に事實後の現在二萬に**減少した**と見られるが吉林東邊道以外は殆どゐなくなつたといつても過言ではなからうと思ふ

政局打診(上)
ファッショの正體
資本主義の舊勢力合流

東京　日笠芳太郎

◇政局は混沌として全くその歸趨を知らない、政治の中心勢力が何所にも無いのだから基幹的實體は見つからず、全く掴みどころの無い有樣で、歷代內閣は反對勢力の無力──といふよりも寧ろ皆無──のために、唯徒らに政權を續けて行く。何等の指導なく何等の經綸なく、全く氣紛れな政權推移で、聯想なることも甚しく、これでは船は何處へ着くやら、漂々乎として寄りない方角さへ分らぬ

◇政府は問題の內閣審議會を唯一の賴み道具とし、一切萬事をこの審議會に叩き込んで、外觀的補強工事を行ひ、且つ政策の無能無能を掩ふて通路を開かんとしてゐる。が、內閣審議會にしろ內閣調査局にしろ、官僚派の擴大強化のために計畫されたもので、歸する所は官僚機構の擴大とその勢力の增進に外ならない。だから審議會より寧ろ調査局を重要視し、法制局と並べて政策上の震源地とせんとする意圖が含まれ、若しこれに內閣人事局でも出來たら法制、政策、人事に亘りて官僚の天下が築かれることになる。而してそれは對立的に議會の機能を減殺することになるので、さらぬだに氣息奄々たる觀ある議會政治──政黨政治──は、頽落情勢に拍車をかけるであらう。

◇資本主義上昇の段階において政黨政治が必要として迎へられた時、軍部や官僚は漸次押しつけられて屏息し、所謂政黨內閣が出現してからは、官僚群は慘めな悲境に立つた。然るに時勢は遷りて今時は全然その所を異にし、官僚の復興となり軍部の勢力を加味して、如實に政黨凋落の政治的異變を起した。これは資本主義の行詰りに依る末期的轉換であり、資本主義自體の末期の意圖によつて官僚が復興したために、資本主義が衒合したものではないといふ見方が正當づけられてゐる。要は資本主義の行詰りが、最早用なき政黨を無にし逆轉的更生を圖るために、軍部や官僚を迎へて合流運動を起したからであるといふのだ。故に軍部が滿洲事變を契機として、政黨政治を排擊し資本家を再吟味して、資本主義の是正──若くは修正──を唱へたことは、その經綸を實行したものではなく、資本主義は殊くに轉換移行の情勢にあつたものといはれてゐる。資本主義陣營內に於て、矛盾の克服が出來る筈なく、修正や是正は僞らざる漸に過ぎないから、仍て獨占的要請を導くことが、行詰り切つた路であると批判なつて來た。

◇卽ち、修正若しくは補強する資本主義機構の國家權力を中心とする點に依存し、合理化の名で行はるゝ統制は悉く資本の復興的更生策であるから資本主義は過去の遺産を成政黨を脫却して、專ら殘存せる封建的勢力と結托し、獨裁的強化を目指す藤前內閣及び田中內閣以來徐々にその目的を達成すること、(以下略)

…インフレの占有的利得を見ても直に分る。

臨時利得稅法を關東州にも施行
七日の閣議で決定

【東京七日發國通】七日の閣議決定事項中、關東州關係左の如し
一、關東事務局官制中改正の件
一、關東州所得稅令中改正の件
一、關東州臨時利得稅令制定の件
右關東州臨時利得稅は關東州に內地の臨時利得稅法と同樣のものを施行する事に決定されたのである

貴院議員團旅程

貴族院議員鮮滿視察團は本月十六日東京を出發し京城より北鮮を經由、北滿を視察した後漸次南下、旅大を最後として六月九日出帆うらる丸にて離連の豫定であるが、宿泊地日割は左の如し
二十三日(龍井)二十四日(敦化)二十五日(吉林より新京へ)二十六、七、三日間)二十八、九日(哈爾濱)三十日(北安)三十一日(齊々哈爾)六月二、三、四日(奉天=撫順)五日(湯崗子)六、七、八日(大連、旅順往復)九日(出發)
なほ一行は約十名で氏名は近く確定の筈

司法官異動

【東京七日發國通】……

駐日獨大使　陸軍首腦を招待

蛇角

◇內閣審議會長官、帶に短し、襷に長し、結局大番頭の襷がけで我慢することになつた。
◇審議內閣の智慧と實力は、まあこんなもの。
◇"觀光はアジアへ"の標語、これは東洋觀光會議の收穫。
◇これが滿鐵の場合は"觀光はアジアで"──となる。
◇船は帆まかせ、帆は風まかせ、三等船客はチップまかせ……。
◇O・S・Kの觀察、事實ならば至急改善を要す。

人事

▲渡邊諒氏(新京國務院文書科長)七日午後八時發列車で赴任豫定
▲田中荒熊氏(旅順要塞司令官陸軍少將)七日うらる丸にて來連
▲興平廣敏氏(哈爾濱交易所理事)同上
▲エムジン氏(駐哈ソ聯通商代表)同上
▲三吉悌一大尉　同上
▲福岡縣東築中學修學旅行團教諭以下一六八名　同上來連
▲大連女子商業九州修學旅行團海保、大倉教諭以下八三名　同上歸連
▲吉澤かつ子夫人(駐米大使館參事官吉澤清次郎氏夫人)七日扶桑丸にて內地へ
▲辟大昌氏(駐日滿洲國公使館主事)夫人同伴同上
▲馬場英夫氏(陸大教官)滿洲視察中のところ同上
▲大分縣佐伯中學校修學旅行團五十八名　七日扶桑丸に歸校
▲山口縣豐浦中學修學旅行團百十六名　同上
▲平壤師範學校生徒七十四名　內野教諭に引率され七日朝來連南滿ホテル投宿
▲八田嘉明氏(滿鐵副總裁)七日朝歸連
▲岩佐祿郎少將(關東憲兵隊司令官、關東局警務部長)七日午前九時發あじあにて歸任
▲沈瑞麟氏(宮內府大臣)同上
▲齊王氏(參議)同上
▲李紹庚氏(元北鐵督辦)同上新京へ
▲增韞氏(滿洲國參議)同上
▲劉恩格氏(立法院秘書長)同上
▲藤田嗣治氏(二科會員)二科會講演會のため同上赴奉
▲中島比多吉氏(國務院總務廳囑託)同上
▲丁鑑修氏(交通部大臣)七日午前九時十分發列車にて歸任
▲長岡隆一郎氏(關東局總長)七日正午發はとにて夫人同伴湯崗子へ
▲許寶衡氏(行在主務官、宮內府總務處長)同上新京へ
▲秋山正八中佐　同上北行

熱河丸船客

(九日大連入港豫定)第一生命相互保險社長矢野恒太、同秘書役岡俊二、同製業課長稻留又吉、關東軍經理部顧問竹內可吉、南口產業社長三浦正次郎、三菱社員松浦孝雄、西村齊一、大阪海上取締役佐藤一郎、日社員滋藤大、東洋紡役員岩本德次郎、蒲賀ドック取締役菊川昌、學博士原正平、承德稅關長安藤一郎、今津十郎、カナダ公使館務員村隆治、吉田商店社長吉田芳太郎、野村生命社員寺本通造、神戶海上火災常務芥川順治、大阪海上火災專務伊賀歡吉、日銀檢査官荒川昌二、沖電研究部長小林勝一郎、貿易商宇田總吉、醫師矢野辯哉、商業松浦一郎

社説 伯國移民問題の展望

昨年ブラジル議會における憲法修正案の通過は、之が爲に外來移民數の制限に新しい制限を加へられることゝなり、その影響を最も深刻に受けたものは日本だつた。即ち昨年中に二萬六千人の移住者を送還し得たものが、本年度からは僅かに三千餘に激減させられたので、入口問題に苦しむ我國に取つて非常な損害である。而して右法案の提起された原因に就ては、夙に色々な觀測が行はれ、或は第三者の中傷が同國における排日分子を刺戟した結果となし、或は我國外交當局者の怠慢、同國朝野の誤解を一掃する能はざりし罪に歸するなど、世說紛々として眞相を把握するに迷はしめた。孰れにせよ、かうした眞相の善後策は、我國對外移民問題上の一大重要事項となつたのであつた。就中同國土地開發の現狀からいへば、農業界における勞力の不足は今も昔も變る所なく、珈琲園を始め、近時加速度に發展しつゝある他の各種農園は、到底外來移民の力を俟たざるを得ない。換言すれば、右の內政問題は政治經濟の兩着點から、明かに矛盾あることを否むことは出來ないのである。

◇

されば吾人は昨年度憲法改定問題の彼地に囂々たりし當時より、最も甚だしい影響を受くべき我が國は、一面如何にして次善方法を案出すべきかに努力すると共に、目前の現象のみに極端な感情を尖らすべきでないと考へて居た。所が最近の報道によれば、現伯國大統領ヴアルガス氏は本月三日の教書に於て、既定の移民法案に關する修正の必要を力說し、新議會の反省考慮を促がしたやうである。而してその理由とする所は、昨年度決定された改正憲法の實施が、同國の現狀に照して種々困難ある點にあつて、就中サンパウロ州だけでも、本年度の勞力不足四萬を數ふることを指摘して居る。この成行は夙に能く知れ渡つて居た所であつて、この困難を拯救するには移民制限を考へ直さねばならぬのだ。而してこの考へ直さるべき制限問題の焦點は、事實日本移民の入國數を多からしめる外ない事になる。何となれば歐洲移民が漸次農業方面に適しなくなつたのは今世紀の初項からで、之に代るべき優秀な勞力は日本にありとの事實と信用とは、牢乎として拔くべからざるものあるからだ。

◇

如何なる性質たるを問はず、今日の國際問題はその基調を經濟的利害に求めねばならぬ事は今更吾人の喋々を俟たない所であるが、移民需要國の現狀は殊に此間の消息を明示して居る。今過去數年間のブラジルの趨勢を見るに、同國農產物の盛況は昭和四年頃に始まり、就中國家經濟の大宗たる珈琲の如き、對外輸出の不況に因る生產過剩の爲に、新栽培に極度の制限を加ふるに至つたが、かうした農產界の一般現象は、最も生產力の旺盛なる在伯日本人への苦痛であり、且つ農業移民の制限者に有力な論據を與へたともいへる。然るに事實は前述の如く勞力猶ほ足らず、更に最近同國農產物の漸次景氣附くあり、對內的にも、對外的にも、國力增進と勞力招來との相關的利害を、必然的趨勢たらしむるに至つたのだ。之は日本に取つて逸すべからざる好機會であつて、この好機を善用する爲めの國民の覺悟、及び反省問題の少なくないことを痛感する。

◇

且夫れブラジル移民に關する此經過は、今や同樣の問題に苦慮する在滿官民が、仔細に冷靜な硏究を注ぐべき要項である。移民問題は決して移民送還國の臆斷だけでは伸暢しない。之を招徠し、若くは擁護し得る當該國土の實情との相互關係を考察して、市場の盛衰や、自然の豐歉に本づく推移の間に、體積的に、且つ賢實味を失はぬ擴充策を講ずべきである。從來、動もすれば一時の政治現象のみに着眼して、國際的相互利害を無視した嫌ひなきを保せぬ。南米移民問題を側聞して、吾人は其國に或る他山の石を發見する。

官吏消費組合問題 漸く解決の曙光
日滿當局斡旋の結果

【新京電話】滿洲國官吏消費組合設立並に同支部設置問題に關しては、全滿各商業團體は幾度か會合集會を行ひその對策に腐心しつゝあるが、近く

圓滿解決 に至る運びになつた、即ち川村總領事並に阪谷總務廳次長は過般來消組岩田幹事長並に石崎新京商議會頭、久末輸入組合理事等と會見妥協點の發見に努力しつゝあつたが、全滿商業團體の代表者と消組岩田幹事長も十數回の會見を行ひ、ある程度の歩み寄りが行はれたと見られ、近く川村總領事の立會の下に全滿商業團體正式代表者と岩田幹事長との正式會見によりこの問題は具體化する譯である、結局同會見においては

一、消費組合の販賣品目を制限すること

一、消費組合の仕入品は成るべく地元商店より購入、地元商店は消費組合の指定店となり、從つて消費組合において販賣せらるゝ物品を消費組合加盟員より購入希望の出た時は消組を通して販賣すること

その他細目條件等を取極め消費組合と商店側とは所謂

共存共榮 の立場を保持するやうに定められることゝなり、以上の如く圓滿に行はれることになれば商店側の立場も浮び上ることゝなり、消組支部設置問題も簡單に解決され全滿的要望である消費組合設立も實現されるものと見られ、斯くして新京を中心に哈爾濱、吉林、奉天等に近く斯かる消費組合が實現し滿洲國官吏消費組合問題も解決することゝなる筈である

妥協は結構 久末輸組理事談

總領事の方で色々と折衝されてゐることは聞きましたが、そこまで進んだものとすれば結構です、自分としては出る幕でないから全然タッチしてゐないため何も知らない、然しさうなればお互ひに好いことだと思ふ

六月二日金州で 合同放鳩會
遼東傳書鳩聯盟主催 最初の意義深き試み

さきに發會式をあげた遼東傳書鳩聯盟ではその後聯盟の內容を整備するとともに諸事業計畫につき着々準備を進めてゐたが今回聯盟主催、本社後援で來る六月二日午前九時から金州驛前で聯盟最初の合同放鳩會を催すことゝなつた、當日參加し得るものは昭和十年度の會費を完納した聯盟會員の鳩にして登錄濟みのものに限り今回は第一回であるので主催者としての審査、表彰授賞等は行はず各自において所要時間、分速等を審査し引續き同日行はれる品評會にその鳩とともにこれを陳列して會員相互の參考に供する筈である、當日の參加規定の大要左の如し

▲參加資格 昭和十年度會費を完納したる本聯盟會員の鳩にして登錄濟みのもの

▲放鳩者 聯盟の依囑を受けたるもの

▲放鳩立會者 聯盟幹事一名、金州鳩界長

▲會費 五羽以內金五十錢、六羽以上金一圓

▲訓練 方法實施とともに各自の自由とす、但し本部にてこれを行ふ場合委託さるゝも差支へなくその場合は指定の場所まで屆出で實費の一部を負擔するものとす

しかして正規の競翔會は來る九月下旬開催競翔場の表彰式を行ふ筈である、なほ六月二日放鳩會後午前十時から聯盟本部(滿洲日報社)屋上において品評會を開く筈で品評會には各自管理の上持參し名鳩を備へ放鳩會參加鳩は右の外放鳩成績表を附することになつてゐる、最後にこれらの終了後午後六時から會費二圓五十錢內外で會員の懇親會を開く豫定、なほ聯盟では右催しに先立ち左の如く訓練を行ふ筈である

一、沙河口神社迄は各自隨意

二、周水子放場 十二日(日)
受託場…滿日社、一中、二中
時刻…午前九時
料金…五羽以下三十錢(手袋し又は記名密封委託)五羽以內增す每に十五錢增し

三、南關嶺 十六日(木)
受託場…(前同)
料金…五羽以下四十錢
時刻…午前九時
增金…前同

四、大房身 十九日(日)
受託場…(前同)
時刻…午前九時
料金…五羽以下五十錢
增金…前同

五、金州 二十三日(木)二十六日(日)二十九日(木)
受託場…(前同)
時刻…午前九時
料金…五羽以下六十錢
增金…前同

滿鐵の初等學校に 滿人の入學を許可
新京で率先して實施

【新京電話】滿洲國建國以來滿人の日本硏究熱は日に熾烈を加へ名士有力者等續々日本內地に赴いてゐるが、これ等日本の實狀を認識したものは是非とも子弟を

滿鐵經營 の日本小學校に入學させ完全な日本敎育を受けさせたいと希望する者が最近とみに增加し、新京地方事務所に入學許可願を申出でるものが激增して來た、而して從來滿鐵としては日本人小學校には滿人を入學させない方針であつたが、この要望に鑑み新京では他の附屬地に率先して出來る限りこの希望に副ふことになり、全生徒數の約一割程度の滿人入學を許可することになつた、唯日本敎育を慕つて來たこれ等入學希望の滿人に對しては當然入學に一定の制限を設けることゝなるが

その內容 は大體左の如く決定する模樣である

一、各小學校の兒童收容力に餘裕ある時

一、入學せんとする兒童は日本語を既に習得してゐること

一、年齡に制限を設けるが、少くともその差は二歲位であること

一、父兄保護者は日本敎育を眞に理解したるものなること

一、小學校入學のみならず日本の上級學校へ入學を望むもの

一、入學に當つては嚴重なる體格檢査を施行すること

一、兒童のテストを行ひそれに應じて相當學年に入學させること

一、多少經費の寄附を仰ぐこと

なほ學校側の立場としては左の如く制限を設ける

一、純然たる日本敎育方針に從ひ日滿人の差別を設けぬこと

一、日本兒童に惡影響ある場合は容赦なく退學を命ずること

一、年齡に制限を明示すること

"滿洲國旗普及"期成會設定
各方面に趣意書配布

全滿三千萬民衆は王道治下にその生業を樂しむ時期に到達したにも拘らず、未だ帝國のシンボルである五色旗に對する尊敬の念は極めて薄く祝祭日に際してもその掲揚を見ることの少いのは甚だ遺憾であるとなし、滿洲國々旗普及の運動が宇野義一、高盛三、鳳間顯成の三氏により開始された、三氏は先づ大滿洲國々旗普及期成會を大連市星ケ浦公園宇野氏宅に本部を設置し、六日數千枚の趣意書を日滿語にて印刷し、市內公共團體に配布し日滿民衆に呼びかけた、それによれば

愛國思想は國旗からと叫び、これを徹底さすべく全滿三千萬民衆に呼びかけ王道樂土の隅々までも行脚せんとする次第です、「全滿國旗普及」「愛國思想の鼓吹」この二大スローガンの下に戶每を訪れ之が實行促進に盡力さる決心で居ります、同志の諸賢は希くは吾等の主義主張に贊同すれ隣邦帝國の發展に貢獻あらんことを願ひたい

とあり、近く大連においては滿洲國々旗普及講演會その他の催し等を開催する筈

帝國憲法解釋の見解
在鄉軍人會本部公表 (8)

結言

要するに、帝國憲法はわが國に古來傳統する所の天皇統治の大法を必要に應じて成文化したるものである、この天皇統治の大法こそは即ち不文のわが國憲法である、故に、帝國憲法の成文條章は常にこの大法に照し國體に鑒みて解釋さるべきであつて、成文條章の字句を自己の狹き見解において解釋し成文の條章にかくあるが故に之以外に解釋し得ずとなし、成文條章の字句の自家的見解より逆にわが大法を規正し國體を作爲せんとするが如きは本末顛倒も亦甚だしと言はねばならぬ。

▼……▲

吾人は屢々「學說なるが故に勝手なるべし」との言を耳にするも學說と雖も國體を損ふものは放置し得ぬと考へるのである、蓋し、學說が硏究室において硏究論議される間ならいざ知らず、講壇において講ぜられ、一般市井に公表せられ、わが學界の錚々たる學者の名を以て國民全般の前に發表せらるゝにおいては、其のわが國體觀念に影響する所少からずと思惟するからである、吾人は、わが國民の國體信念が、一部學說によつて動へるが如き薄弱なるものとは考へぬ、併し、事苟くも國體の問題に關する限り、些少の民心動搖をも生ぜしめてはならぬと信ずる次第である。

なほ、吾人が此處に世人の注意を喚起したきは、學說の自由を論ずるに方り、一般學說論と、わが帝國憲法解釋とを混淆してはならぬことである、一般學說論において一般元首の機關說を論議するも差支へはなからう、併し、事一度日本の現實の問題となつてわが天皇の機關說などを說くは絕對に許し得ぬ所である、況んや、その學說においてその論據に誤りあることを本冊子に指摘したる如きにおいてをや。

▼……▲

吾人は、速かに斯かる迷妄の說を一掃するのみならず、その說が出來する所の背後の思想を是正するの要を痛切に感ずる次第である、蓋し、わが國民の全部が眞個の日本精神を認識把握しあらばかゝる迷妄の說の如きは全然生じ來る筈がないと思ふからである。

吾人は此處に筆を止むるに方りわが國民全部の思想が純正日本精神に歸趨せられ、わが國體が自らなる生成發展を遂げて、肇國の理想が彌々として顯現せられ行かんことを祈りて歇まぬ次第である。

支那の再認識要望
藤沼氏一行に

【上海六日發國通】米國經濟視察團の來支に當つて米國の銀政策を誤つて喰つてかゝつた支那は今回の藤沼氏一行の視察團來支に對し態度を一轉して

日本が兩國の提携極東の平和を希望する以上日本は支那の復興運動に今少し理解と同情を以て望まれ度い

と叫び、更に

中華民族の復興運動は旭日昇天の如く勃興しつゝある、この民族復興運動の綱要は大和民族を損はぬのみならず、極東平和を保障する柱石となるのであらう事を承認せねばならぬ

と述べた

日本製電球輸入差止
米國裁判所判決

【ロスアンゼルス六日發國通】日本製電球の驚異的進出に悲鳴をあげたゼネラルエレクトリック會社では特許權違反の廉で日本製電球の輸入差止を要求し、聯邦地方裁判所に提訴してゐたが、審理一ヶ年半の後ロスアンゼルス地方裁判所は六日原告勝訴の判決を下した右判決に基き東京電氣インターナショナルランプ會社並にパシフィックインポーティング會社の電球は輸入を差止められる事となつた輸入業者は日本當業者と共同して直に上級裁判所に控訴する筈

臺灣震災義捐金募集

左記により臺灣震災義捐金を募集します、奮つて御贊同を冀ふ

一、金額 隨意
一、屆先 大連市役所會計課
一、締切期日 五月三十一日迄
一、送附方法 臺灣總督府に送金して適宜分配を依賴、因に寄附者には市役所會計課の領收證を發行する外大連新聞、滿洲日報紙上に發表す。

發起人 大連市役所、大連民政署、大連警察署、大連商工會議所、區長聯合會、婦人團體聯合會、愛國婦人會、在鄉軍人分會、大連市商會、西崗商會、西部商會、大連新聞社、泰東日報社、關東報社、英文滿報社、滿洲報社、滿洲日報社

居候扱の學童
(投書歡迎 五十行以內)

◇人口增加に伴ひ大連市內の小學校が擴張、增設の必要に迫られつゝある、その現れの一つは滿鐵前小學校本年度新入學者が三百餘名に達して收容難に陷る結果靜浦に分散的小學校を新設することゝなつた。

◇それは當然の處置として新小學校が果して何時出來るのか、未だ起工期さへ決まつて居らぬうちに、滿鐵前小學校が早くも兒童の分校施設として靜浦所轄の學童及び父兄を面喰はせてゐるのは不可解である。

◇何時出來るか判らない新校に配屬させられる學童は可哀さうに滿鐵前校の講堂に五學年以下が全部押し込められて男女同級、各學年隔り合せの間に合はせ授業を受けてゐる。

◇四月頃は此の間に合はせ工事の壁が乾かぬため兒童は寒さに慄へてゐた、運動場まで區別されて居候生活の肩身の狹さを感じさせてゐる。

◇兒童に與へる心身上の惡影響を想ふべきである、當局者は果して何時まで此の罹災地施設の如き狀態を續けて置くつもりか。(一父兄)

客船に三等座席制度を
要望の聲高まる

【大阪特電五日發】滿洲ゆきの船客が神戶或は門司で乘込む場合、三等客の座席制度がないため勢ひ少からず混雜を來し、正午出帆の定期船に四、五時間も前から乘込んで場所をとるなどはげしい爭奪戰が繰返されてゐる此間にあつて自ら受持ボーイの差別待遇となり「チップ次第でどうにでもなる」といふ弊害さへ生じ、一般の非常な不滿を買つてゐるので大連出帆の時と同樣三等の座席制度を設けよとの聲が高くなつてゐる

朝鮮無線電話
明年度より實施

【京城七日發國通】豫て經費その他の關係から未だ施設の運びに至らなかつた朝鮮の無線電話は愈々明年度より實施するに決定、目下上京中の井上遞信局長は遞信省並に國際無線電話會社等と種々折衝を重ねてをり近く朝鮮遞信局でも技術上の硏究に着手する筈であるが通話區域は先づ手始めとして東京京城間並に京城新京間である

銀行團奉天着

【奉天電話】滿鐵、滿洲國の招請により去る三日來滿せるシンヂケート銀行團々長菊本直次郎氏一行十四氏は七日午後零時二十分着列車にて湯崗子より日滿實業關係者多數の盛大なる出迎裡に來奉、一先づヤマトホテルに入り、晝食休憩の後午後一時半ホテル發奉天神社忠靈塔に參拜、午後六時半奉天市政公署の鹿鳴春における招宴に臨み八日撫順に向ふ豫定

旗縣參事官會議
八日濱江省公署で

【哈爾濱特電七日發】濱江省公署では八日より旗縣參事官會議を開催、參事官二十八名を招集するほか呂省長、金井總務廳長以下各廳長、各科長在哈日滿各機關代表出席、更に新京より民政部清水總務司長、木田人事科長、財政部難波專賣處副處長、關東軍橫山參謀、監察院品川監察部長その他も列席する

會議は八日より十日まで開催されるが各參事官より省管內の縣政に關する報告に基き治安維持、財政確立、農村救濟、滿人敎育など當面喫緊の重要問題を議題として之が對策を講ずる模樣で濱江省としては最初の試みであるだけに會議の成果は大いに期待されてゐる

長岡新總務廳長
任命は來る十一日

【新京電話】近く圓滿退職する遠藤國務院總務廳長の後任は長岡關東局總長に內定してゐるが、十日國務院會議を經十一日參議府の諮詢を經た上、同日直に任命を見る筈である

米艦隊幹部招待

【東京七日發國通】大角海相は六日午後七時より九時過ぎまで大臣官邸に米國アジア艦隊長官アッパム大將以下幹部將校を招待し盛大な歡迎會を催した

小林武官北行

畏き邊りより御差遣の侍從武官小林議五中佐は五日旅順海軍部隊に聖旨傳達後六日來連、大連官民の挨拶を受けヤマトホテルに一泊、七日午前九時發あじあにて多數知名士の見送りを受け一路赴京した

長岡總長靜養

旅順會長官々邸の觀櫻會に主人側として出席した長岡關東局總長は夫人同伴七日正午發はとにて北行したが夫人微恙のため途中湯崗子に於て二、三日靜養の上歸京の筈

陸大見學團

【撫順】陸軍大學戰史見學團一行五十名は六日午前十時二十分着列車で來撫、炭礦事務所において宮澤庶務課長の說明を聽取それより露天堀、製油工場を見學、炭礦俱樂部で小憩の後午後一時半發奉吉線で奉天に向つた

間口一間の借家に千圓からの權利金

六疊一間の間借賃三十五圓

吉林の不況は借家難から

【吉林】事變以來打續く吉林の家屋拂底は「解氷期になつて建築が始まれば少しは何とかなるだらう」との一般の豫想も見事に裏切られて解氷期と共に益々深刻味を加へて來た、間口一間の家が一ケ月の家賃三十圓から三十五圓で之に八百圓から千圓位の權利金が附隨してそれでも猶が生えた樣に飛んで行き同じく間借りに於ても六疊一間が三十五圓から三十七八圓と言ふまるで金で積上げた樣な高價なものとなり今日此の頃の吉林では貧乏人など到底借家など思ひも寄らない狀態である、その一例として近來特に目立つて來たのは一時變體的滿洲景氣に豫想外の大繁昌を來した吉林商店街が最近ボツ／＼と悲鳴を擧げ出した事である、その理由は數へ切れない程あるだらうが第一の重大原因は何れも家屋難の結果に依るもので過去好況時代に於ては少々家賃の高い位は賣上げが多かつた爲めさして影響もなかつたが近來商賣の不況と共に資本の大半が家といふものに固着してしまふため流動資金が僅少となり遂に營業不振に陷つて現在既に現狀維持に汲々として居る商店が相當多數を占めて居る模樣である

の我々に對する理解ある態度は今後吾々の事業に大いなる便宜と力を與へるもので今回のダイノール方面調査に對しても喜こんでバスを提供してくれ種々調査上の注文や注意をしてくれた程で一同深く感謝してゐる

女性も選擧權獲得

勤め人は郵便投票も出來る

新京民會の試み

【新京電話】去る三月規則の大改正を行つた新京居留民會では來る二十日評議員の改選を行ふが今度の選擧で最も注目される事は女子にも選擧權を與へる事になつたことで改正の主なる要點は左の如くである

一、男子の選擧權は以前年齡二十五歲以上にして引續き六ケ月以上の保善費納入者のみ選擧權を認めたが今年からは保善費納入三ケ月以上に擴張

一、女子の選擧權は右の資格を有する者に全部與へる

一、從來一選擧區であつたものを八選擧區とする

一、居留民の七割まではサラリーマンであつたゝめ選擧の合理化を計る上からサラリーマンには郵便投票を認める

滿洲鳥獸の研究熱旺ん

專門家協力して

【哈爾濱】滿洲國成立以來各部門に亘つて滿洲の學術的調査研究が着手され從來匪賊橫行等の事情により調査や標本蒐集の出來なかつた滿洲鳥獸類の研究に最近日滿の學者が一齊に注目し出したことは興味ある傾向であるが、從來滿洲に於ける鳥獸類研究者としては京城大學の森教授、安東中學校教師水野氏、東大黑田博士があり、これとは別の立場から哈爾濱博物館長ルカシキン博士、遼陽カトリック教會牧師ベケット氏などが著名であつたが、昨年內田博士が哈爾濱附近の學術調査に赴いた際ルカシキン博士との間に相互提携の話が進み同博士の斡旋で之等專門家が協力して滿洲鳥獸類研究を行ふこととなつた又同方面に深い同情と理解を有する鷹司公爵も大いに賛意を表しルカシキン館長宛てこの程日本鳥獸に關する貴重な書籍を贈り、且つ滿洲鳥獸類研究に關しての努力を謝し今後自分も同樣の研究を遂げたいから協力を乞ふ旨書面を寄せた

右に關しルカシキン館長は語る

私が常に絕大の尊敬を拂つてゐる日本の諸先輩が期せずして滿洲鳥獸類研究者に乘り出されたことは誠に喜ばしいことで、これまで東北政權の下にあつて世に現はれなかつた私の小さな努力も之等諸先輩から認めて貰へる時機の來たことは何より嬉しい殊に今度鷹司公から鄭重な書面に接し誠に光榮の至りだと思つてゐる、又北鐵接收後鐵路局側

馬車賃統制

服裝も一定す

【チチハル】今年は治安の確保と廣軌線の接收によつて、北滿視察團が殺到すべく、チチハルの旅館業者はビユーローと連絡をとり、てぐすね引いて待ちうけてゐるが一方滿洲國警察當局ではこれ等の視察者に不快な感情と印象を殘させぬやう留意し、その第一步として馬車賃と馬車夫の服裝を統制することゝなり、去る三十日警察廳保安科は馬車組合代表を招致して懇談の結果、組合側でも乘氣になり垢まみれの服裝を斷然廢棄して一定の服裝によつて美化することゝなつた

遊興稅率を改正

增收額約四千五百圓

【安東】安東地方事務所では昭和十年度より遊興稅率を改正する事となり全體上の七割を實收入と見做してそれに三分の遊興稅を一律に課する事となつた

即ち從來の經驗から見て料理店の地事への申告によつてほゞ實上の七割程度を實收と見做して妥當を失する事はなからうと推定され一々繁雜な申告(かけひきのある)に動かされる事を避けたものである

これによる地事の收入は從來平均五千五百圓程度であつたがこれが一萬圓に急增するものと見られてゐる、安東自身の發展もさり乍ら容の負擔は一寸重くなるわけ

就職者僅か廿五名

家族や家財の携行は許されぬ

舊北鐵從業員歸國者の消息

【チチハル】既に本國に歸還し又は近く歸國する舊北鐵蘇聯從業員は何處へ行く?去る四月十五日第二次引揚職員として歸國した元哈爾濱管理局員が友人に寄せた通信の一節――

我々はアトポールに到着と同時に輸送列車長に旅劵を提出し、少時間停車の後、イルクーツクに向つたが、途中ダヴリヤ驛から赤軍兵士が同乘し、各車輛に二名づゝ配置して嚴重に監視し、絕對に自由行動を許されなかつた、イルクーツクに到着するや、撤退委員會委員から人員の點呼をうけ、バラックに收容されたが、三日間は何等の指示もなく、粗惡な室內に多人數雜居させられ、四日目になつて漸く順次呼出された上、就職並に財產などに關して種々質問をうけた、その結果廿五名だけ就職口を指示され目的地に向けて出發したが、家族や家財道具の携行は許されなかつた、就職については在滿中の成績或は思想傾向を參考とし尖銳分子として對日滿工作にあたつてゐた者は優遇され、モスクワ或はレニングラード等の都市へ振向けられたのに反し、灰色分子は邊陬の地に追ひやられ、極めて不利な條件で鐵道建設工事に從事せしめられてゐる

レニン居据り

"肖像畫は美術品也"

佐原鐵路局長の裁斷

【哈爾濱】舊北鐵管理局長ルデイ氏は流石大陸的な鷹揚さで北鐵接收に際しては使ひかけの鉛筆から殘つたペン先きまで殘して一切平常のまゝ局長室を佐原鐵路局長に引渡した、處が厄介なことに局長室及び會議室にはレニンの立派な肖像畫が掲げてある、その傍らにはやゝ小さい孫文の肖像が掛けてあつて滿洲國々有鐵道にはいとも相應しからぬ情景だ、そこで之等の肖像をどう處置するかが一部局員の間に問題になつてこれだけはソ聯側に無償で返還してはといふ意見も出たが、佐原局長はこれ亦ルデイ氏に劣らぬ鷹揚さで接收當時のまゝ今尚ほ室內の模樣替へをせずに使用してゐる程だが、肖像畫問題についてもこれはある人の肖像畫で單に美術品だと思へばよからうといふことになりケリがついた、これでレニンの肖像畫も北鐵接收記念として永久に鐵路局長室に保存されることになつた

東防衛地區

匪賊數

推定約八千名

【哈爾濱】哈爾濱駐屯岩越本部隊の春季大討伐によつて東防衛地區における匪賊約一千名が殲滅されたが四月末匪數は約八千名と推定される、即ち

濱江地區　二、七〇〇
東部地區　二、五〇〇
北境地區　二、八〇〇

右の區域中で現在最も猖獗を極めてゐるのは、濱江地區の賓縣、延壽、珠河、五常の四縣に蟠居せる職業匪と見られてゐる、なほ東防衛地區における匪賊の種類及び主なる匪首名を擧ぐれば左の如くである

▲濱江地區　職業匪―德林、九江、高林
▲東部地區　政治匪―孔憲榮、吳義盛、職業匪―九標、張雨亭、李三俠、平東洋、徐傑三、共產匪―趙尚去、平南洋、紫世榮
▲北境地區　政治匪―謝文東、職業匪―李延祿、青山、自來濱、墨林、共產匪―夏雲楷―仲俠、李學萬

貨物拔取の犯罪防止

愛護村も參加

【奉天】最近奉天新京間貨物列車進行中に隼の如く飛乘り貨物を拔き取る不敵の犯罪が頻々として起り、當事者を惱ましつゝあるがこれは公主嶺、四平街間の路線のカーブにおいて徐行の際行はれるものらしく、鐵道關係では此種の盜難防止に腐心した結果、今回日滿警官始め鐵道愛護村ほか各機關において連絡提携の上之が防止撲滅に當る事となつた

瓜子児

管下各縣を單獨行脚でつぶさに巡察して哈爾濱に戻つた金井總務廳長の談に

不十分ながら自分の滿洲語で實地を調べてみると以前聞いてゐたこととゝだいぶ相違してゐる、通譯及密探などの不良から民衆に善くない印象を植付けて眞正の民意か上達されなかつたは遺憾だ

とある、事實其通り、かういふ視察をなし得る總務廳長は滿洲語の出來る金井さんより外にあるまい

◇

上海黑白寫眞社の同慕庵氏が多年苦心の結果、晝間たいていな暗い處でも千分の一秒で寫せる巧妙な寫眞機を發明した

◇

支那安徽省安慶附近の飢民はもう何も喰べる物がなくなつて觀音土といふ土七分に樹皮雜草を雜ぜたお粥を啜つて露命を繫いでゐる

◇

支那のプロ文壇の雄として日本人になじみ深い田漢氏獄中の新作詩一首

平生一擲愛時淚　此日從容作楚囚
安用螺紋留十指　早將鴻爪付千秋
佳兒且喜傳書信　劇盜無妨共枕頭
目斷風雲天際急　手扶鐵檻使人愁

田漢氏もベソをかき出したかな

京濱線に驛增設

延着を減少させる

【哈爾濱】京濱線を中心とする北滿南部地方の人口は最近益々增加し農業その他の產業勃興と相俟ち旅客、貨物が激增したので之が對策について哈爾濱鐵路局は種々研究中で京濱間の軌道變更後も複線となるのは前途遼遠と見られるので取敢ず驛を增設することになつた、これは列車運行上にも重大な理由によるもので滿鐵線では各驛間距離は普通五、六キロであるのに京濱線は遠きは十八キロから二十一キロにも及び一列車が延着すれば他の列車は長時間の待機を餘儀なくされる狀態である、最近夜行列車運轉以來、各列車の延着が甚だしく非難續出してゐるが、これも一列車の事故が全ダイヤに番狂はせを生ぜしむる結果で、旁々驛の增設を急ぐことになつたものである、尙京濱間旅客は昨今やゝ減少し超滿員の狀態を脫したので拉濱線經由、京濱間旅客列車增發は中止された

記念碑を建立し殉節三學士の慰靈

在奉朝鮮人が釀金し史蹟保存

近く盛大な着工式

【奉天】朝鮮人の間に名教の龜鑑として傳へられてゐる三學士廣文館校理尹集(當時三二)修撰吳達濟(同二九)臺諫官洪翼漢(同五二)の史蹟が昨年二月小西邊門外瀋陽公園附近に發見されて以來在奉朝鮮人の間には之が史蹟を永久に保存し三學士の英靈を慰めると共に其節義を後世に傳へるべく豫てから記念碑建設の議が持上つてゐたが最近に至り計畫が具體化し既に建設資金として計上した千二百圓の釀金も得たので高さ十二尺五寸巾二尺八寸美麗な花崗岩製の設計を作成、西塔の普通學校々庭或は他の適當なる場所を選定近く華々しく着工式を擧げることゝなつた

因に三學士は今より約三百五、六十年前朝鮮が未だ三韓と稱してゐた時代李朝に仕へて勳功あり明韓の交誼を重んじて滿淸の壓迫に屈せず終始一貫その節義を通したゝめ後捕へられて小西邊門外附近で處刑されたもので、その後敵方であつた淸の學徒までが三學士の義に感じ刑場附近に碑を建てたが爾來三百年の風雨は碑形を碎いて三韓山斗と題する碑首のみが發見されたものである

滿洲國學生を朝鮮の學校へ

從來の不許可主義撤廢

鮮滿融和は學生から

【奉天】從來朝鮮における各學校では外國諸學校の學生の入學を許可しなかつたが最近に至り在鮮有志者間に鮮滿融和は先づ學生からといふ叫びが起り舊弊を打破し今後滿洲國學生の入學を許可し、鮮滿融和を緊密ならしめやうといふ朗かなニユース――朝鮮京城樂天堂製藥會社專務取締役淺野正之助氏は過般來有志を代表し總督府に滿洲國學生の入學許可方を申請中のところこの程認可を得たので早速試驗的に奉天南滿中學堂の今年度卒業生周德恩(一九)郭殿來(一九)の兩君を同校よりの推薦で京城藥學專門學校に入學せしめることになつた、學資その他一切は淺野氏が負擔する筈で今後更にドシ／＼入學せしめることになつた

臺灣震災義金

【營口】世界紅卍字會營口分會は瀋陽主會より今回の臺灣における震災は實に悲慘にして同情に値す殊に世界的博愛を主として樹つ紅卍字會は見逃しする事出來ぬ事柄故、營口分會に於て義金を募集し瀋陽主會に送附すべしとの通牒に接し、營口分會員中より義捐金募集し送金することゝなつたと

會と催し

◇滿洲醫大辯論會　十一日午後七時より鞍山富士小學校講堂にて

◇鞍山大宮校旅行　五、六年生は八日當地出發撫順、奉天、新京方面見學の上十一日歸鞍の豫定

談天談心

滿洲の地層相

教育研究所囑託理學博士　遠藤隆次氏

◆…滿洲と日本とその地層を比較して實に面白い變つた點がある、滿洲にはカムブリア紀と奧陶紀の古い地層があるが日本にはそれがない從つて滿洲では兩紀特有の化石が多數あるが日本ではそれよりも新しい海成第三紀期層の化石が發見される、滿洲特有な化石は何といつても三葉蟲が最も多く五百種以上もある、それから本溪湖煙臺の石炭層もそれと同じ時代のもので日本では見られぬ、撫順、熱河八道濠はそれよりも新しい、熱河で發見される魚類だけでも五種類以上はある

◆…元來地球は地殼が出來て二十億年は經過してゐると萬國地質學會に於ても決定を見てゐるが茲に述べたカムブリア紀、奧陶紀は十何億年前、又撫順石炭層が新しいと云つても三百萬年は經つてゐる、地質學者の古い新しいといふ年數の差はまるでお話にならぬ程桁が違ふ

◆…植物としては二疊紀植物化石で鱗木、封印木、輪木等本溪湖煙臺、復州炭坑、牛心臺等それであるがこれは木賊の祖先である、撫順にはブナ、楊、楓あり殊に面白いのは同地產出琥珀の昆虫でアメリカでも有名な大木セクエーヤ(世界爺)が繁茂しその樹脂に昆虫がとまり之に卷きこまれて膠化のまゝ今日見られる昆虫入り琥珀となつて現れて來たものでかうした化石は日本に見られぬ

◆…今化石の產出地を擧げると三葉虫は長嶺島、復州炭坑北方の金家城子、三十里堡、金州、煙臺、南方化石山、本溪湖、魚類は熱河間島の拉子溝、富寧村

◆…マンモスも四平街、公主嶺、新京、哈爾濱、大連附近に發見される、現在まで滿洲產出化石は名稱が附され發表されたものは一千種あるがなほ何萬種あるか判らぬ我々はかういふ化石を研究することによりその化石が含まれてゐる地層が堆積した當時の地文的環境を判斷することが出來るといふものである(奉天)

康平縣境の鐵鑛無價値

【鐵嶺】去月下旬法庫康平縣境において大鐵鑛が發見され埋藏量無盡藏全滿屈指の大鐵鑛と宣傳されたが大滿採金公司の吉上技師が現地出張調査の結果、該鐵鑛は鑛脈も鑛層もなく所謂ポケット鑛にして鐵鑛としての價値を認める事が出來ない程の貧鑛であつたと

大學專門學校對抗柔道大會

【奉天】滿洲柔道會主催大學專門學校對抗柔道大會は來る十二日午前九時から奉天道場に於て開催されることになつたが參加校は滿洲醫大、旅順工大兩豫科、工業專門學校で接戰が期待されてゐる

團體往來(六日)

▲大田中學生七四名　一六列車にて過奉大連へ
▲大分縣三重師範生五〇名　三列車にて平壤より來奉
▲新義州公立普通學校生七〇名同列車にて新義州より來奉
▲陸軍大學專科生一二名　二二列車にて周水子へ
▲同上二一名　二三列車にて遼陽より來奉
▲大連嶺前小學生二三〇名　七七列車にて撫順へ八四列車で歸奉
▲陸大第二學生戰跡視察團五五名七九列車にて撫順へ
▲平壤師範生八〇名　撫順往復二六列車にて大連へ
▲大分縣中津商業生五七名　撫順往復三七列車にて新京へ
▲吉林同文商業生二五名　二五列車にて大連より來奉一九列車にて新京へ
▲滿洲國教育南滿視察團一六名撫順往復
▲陸軍士官學校滿鮮旅行演習隊三六八名　四〇列車にてチチハルより來奉三〇列車にて遼陽へ
▲大連春日小學生一五九名　三〇列車にて湯崗子へ
▲撫順東七條小學高等科生一〇〇名　二七列車にて鐵嶺へ
▲奉天平安小學六年生一三四名六列車にて本溪湖へ
▲吉林女子師範生二一名　三八列車にて新京より來奉
▲大連霞小學生一四二名　二三列車にて來奉
▲長崎縣佐世保中學生一四〇名二〇列車にて新京より來奉
▲京城第一公立高等普通學校生一八〇名　三六列車にて新京より來奉
▲大阪藥專生五三名　一九列車にて新京へ
▲奉天彌生小學生二〇八名　二六列車にて周水子へ
▲和歌山縣々會議員一行十一名午前六時四十分列車で着京
▲大阪市旭區小學校長一行七名同上
▲京城公立中學校第二班七〇名九時五十四分發列車で離京
▲すわらじ劇團一行四〇名　午前同上吉林へ
▲同校生徒　午後九時十六分列車で着京
▲大分縣日田中學校生徒一行　午前七時三十五分列車で着京
▲京都府立桃山中學校生徒一行一二六名　午後四時二十分列車で着京
▲京城第二公立高等女學校生徒一行一七〇名　午後九時五十分列車で着京

小說　儒林外史(三)

原作　吳敬梓
譯　瀨沼三郎
挿畫　河野久

燈籠節も過ぎた或る日、彼は腳の痛みを覺えたが初めのうちは氣にもかけず、每晩遲くまで十露盤を彈いてゐた。時には三更の頃まで及ぶことさへあつた。そのうちに蝕ばまれゆく柱のやうに漸次飲食が進まなくなり、骨は柴のやうに瘦せ。彼は人參を飲みながら金の勘定をしてゐた。

妻は見るに見兼ねて、或る日、

「心に惱みがおありでゐらつしやるのだから、當分家の事も放つておかれては」

と勸めても見たが彼は、不機嫌さうに

「子供はまだ小さいし、お前は誰にこの仕事を託せろといふのかね。私が一日かうやつてゐれば一日だけ整理されてゆくのだ」と言つた

何時か春も深まつた。それにつれ彼の身體はいよ／＼衰弱しきつて行つた。食物も一層減退し每日二碗の米湯を啜るだけで、寢ついたまゝ起き得なかつた。氣候が大分爽かになると氣分も幾らか爽かしく、食事も幾分進む、偶には起き上つて、家の前や部屋の裏をぶら／＼と歩くことさへあつた。が、それも束の間で、日脚の長い夏も過ぎ、立秋が過ぎてから病勢はまた盛返して重態となり、床に臥したきりになつてゐた。さうした病床に橫はりながらも、稻の刈入れもせねばならぬことなどを、ひよつひよと想ひ浮べ、下僕を監督に田舍にやつた。が、小作人共とぐるになつて誤魔化しでもしはせぬかと安心出來ず、心をいら／＼させてゐた。

或る日、朝の藥を飲んでから、蕭々と落つる落葉の窓打つ音を聽きながら、をのゝくやうな暗い淋しさを心に感じ、そのまゝ長歎息して、顏を蒲團の襟に埋めて眠りに落ちた。

妻に案內されて二人の義兄達が這入つて來て病狀を訊ねた。二人は省城に科擧の試驗に赴くので暫しの別れに來たのであつた。嚴致和は召使ひに扶けられて床の上に起上つた。二人は

「暫く會はぬうちにすつかりと瘦せられたが、精神が確實してゐるのが喜ばしい」と慰めた。

嚴致和は二人に椅子を薦め、部屋に留つて菓子でも食べていつて貰ひたいと引留め、除役の晩の話など述懷めいた話をし、妻に幾包かの金包を持つて來させ、妻を指しながら

「これは、あれの考へで姉さんの殘されたものを、兄さん方の喜ばしい門途の旅費にお送り致さうといふのです。どうぞお納め下さい。私の病勢は重くなるばかりで、あなた方が省城から歸られた時にお目にかゝれるかどうかも分りません。私が若し死んでもした後はあなた方であの子供の面倒を見て頂き讀書も仕込まれて立身させ、私の生涯のやうに本家の欺瞞と侮辱を受けしめぬやうにしてやつて下さい」と彼は心から賴んだ。

二人は金を受了し、その二包の包を懷に納め厚く禮を述べた上いろ／＼と慰め、心を寬げるやう注意して辭し去つた。

それから彼の病勢は日一日と重態となるばかりで、少しも快方には向はなかつた。親戚の者は、かはる／＼見舞に來た。兄の家の五人の甥達は梭のやうに足繁く往來し、附き切りのやうにして藥の面倒などを見た。中秋も過ぎてからは、醫者の藥も飲めなくなつた。收穫の監督に往つた僕共は皆な田舍から呼戻された。彼はいよ／＼重態に陷り、三日も話が出來なかつた。晩は皆な一つ部屋に集まり卓の上には一つの燈が點された。咽喉にからまる痰の響が出かけては引き、引きかけては出かけ、息も迫るやうな息をつゞけながら、命はなか／＼に斷えなかつた。

彼は突然、蒲團の中から手を出して指を二本示した。總領の甥が近寄つて

「叔父さん、まだお目にかゝらぬ二人の親戚があると仰しやるのですか」と訊ねた。

彼は首を二度三度搖つた。二番目の甥が走り寄つて

「叔父さん、まだ二タロの銀の在處を告げずにあると言ふのですか」と訊ねた。

彼は兩眼をぎよろりと圓く瞠り、なほも首を前よりも強く幾度も搖り、なほも二本の指を示してゐた。乳母が子供を抱きながら口を挾んだ。

「旦那樣はお二人の義兄の方にお會ひ出來ぬから、指をかうしたことを記念に空しく傳へて呉れといふお知らせなのでせう」

彼はその話を聽いて眼を閉ぢ頭を搖つた。そして二本の指は出したまゝ動かなかつた。夫人は狼狽涙を拭きながら走り寄つた。

「あなた、外の人の話は皆な違つてゐますよ。たゞ妾だけがあなたのお心を存してゐます」

滿洲よりの購入品は 大豆、豆油、洋灰等
有利な商談を成立し得る
七日歸滿した 駐哈通商代表 エムゼン氏談

ソ聯駐哈通商代表エムゼン氏は過般來東京代表部において東支鐵道讓渡代金決濟に對する物資購入問題に關し、モスクワより派遣された專門委員の審議會に參加してゐたが七日入港のうらる丸で歸連、領事館において左の如き談話を發表した

私の東京行きの目的は單なる報告のためであつたが、恰度東支鐵道讓渡代金決濟に對する物資購入に關し在東京

通商 代表部を援助するためにモスクワより派遣されたキセョフ氏を主班とする專門家一行の到着とカチ合つたので同問題に關する審議會に直接參加するを得た、購入問題の中には勿論滿洲における物資購入の件も含まれてゐる、讓渡價格中物資支拂ひに關する一切の仕事は右讓渡契約によつて全部在東京通商代表部に集中されてゐるので我々は出來るだけ速かに滿洲における物資の購入を東京本部との密接な連繫の下にやつてゆく考へである、滿洲における購入豫定の物品表に關しては殆んど制限はないが先づ第一に滿洲よりの輸出品中の主なる物資例へば大豆、豆油、セメント等の商品等の取引が我々にとつて最も妙味あるものである、併し勿論他の商品が決して除外されてゐるわけではない、而して物資購入商談の成立を如何に解決するかの

要素 は（一）引合が眞面目であること（二）言ふ迄もなく商品の品質が良好であること（三）實際市價に順應すること（私は具體的に安當な値段を持つてゐる）等である、これ等諸條件を嚴守することによつて滿洲における日滿商店各位はお互に有利な面白い商談を成立せしめ得ることを信じて好いと思ふ前述の專門委員一行は日本到着に當り實業各方面より多大なる親善を極めた歡迎に接してゐるが、滿洲におけるこの仕事に對してもその歡迎に劣らぬ御同情と御援助に與り度いと期待してゐます、各種物資の大口の引合があり眞面目な妙味ある取引の場合は東京の專門委員がその交涉のために滿洲に出張し得る樣になつてゐる、東京の專門委員は商談が順調に進捗するまで一ケ月乃至六週間滯在の豫定である、私は四、五日間大連にゐて哈爾濱に歸るつもりであるが滯在中當地

實業 界よりの申込みがあれば物資購入問題に關する懇談會の樣なものを開いても好いと思つてゐる、これは別問題であるが最近大連の通商代表部が遠からず引揚げるといふ噂が頻りに傳へられてゐるが、ソ聯と滿洲との經濟關係は將來益々緊密の度を加へんとしてゐる際、通商代表部の引揚げ等はあり得ない、貴紙を通してよろしくそのデマであることを明らかにして欲しいと思ひます

北鐵物資購入の 契約方法決定

【東京特電七日發】北鐵讓渡による物資購入について日滿ソ關係委員において協議の結果決定した契約方法を關係方面に通牒した、それによれば對ソ金融銀行は興銀になつてゐるが、興銀では滿洲國公債引受シンヂケート銀行團にも債權上分割金融を行ふかも知れない模樣である

四月末新京 土建材料値段

【新京電話】新京における四月末現在土建材料は工事開始期到來にも拘らず比較的保合を續け石材、煉瓦にて幾分騰貴を示してゐるが、一般平穩裡に越月した、主なる材料の前月比較價格左の如し（單位錢）

品名	本月	前月比
▲木材		
松丸太	二三五	△ 二五
比滿松(紅)	九五	八
同 (白)	七〇	―
南洋ラワン材	二七〇	二〇
▲石材		
割栗石	二五〇〇	三〇〇
碎石	三〇〇〇	△一五〇
砂	一五〇〇	三〇〇
▲鐵材		
丸鐵	一三〇〇	―
角鐵	一四五〇	―
平鐵	一四五〇	―
亞鉛引平鐵	一一八	△ 二
▲煉瓦		
機械拔(一等品)	一七五〇	五〇
手拔(二等品)	一七五〇	五〇
▲硝子		
四等品	九二〇	△二〇
▲セメント生石灰		
セメント	一五七	―
生石灰	一一〇	―

四月末全滿大豆在貨
前期の二割五分減
河豆は實に六割五分減

滿鐵々道部四月末調査の十年度上半期院內在貨數は大豆四十六萬七千六百九十五噸、穀物三十三萬二千六百八十噸、其の他を含めて合計百三十一萬七千九百十五噸で總體においては昨年の百三十七萬八千噸餘に對して五分減に過ぎないが大豆は昨年の六十五萬四千噸餘に對して二割五分減となり穀物は昨年の二十七萬五千噸に對して二割增となつてゐる、このうち各地方別にみるに大豆は洮南鐵路局管內と松花江の河筋豆が昨年に比して激減してゐることは注目すべく松花江の河豆が十三萬五千三百九十三噸で昨年の二十二萬二千四百十一噸に比して六割五分の減少を示して居る、而も本年の河豆は品質惡く混保標準規格に合格する水分十四パーセント以下のものは十萬噸見當とみられて居る、洮南鐵路局管內大豆は二萬六千百九十四噸で昨年の九萬一千六十五噸に比して三分一以下の大減少を示してゐるが穀類は各地方を通して大體增加を示して居る、なほ本年の北滿大豆は總體に品質惡く從來優良であつた濱綏線沿線も本年は品質が落ちるが一般の氣候不順作柄不況に因るものである

內地向混合飼料
四月は前年比六割五分減

四月中における日本向混合飼料の大連港輸出高は六千二百六十噸であり前月に比べ四千八百八十三噸(四三%)の著減、前年同月に比べ一萬一千八百十一噸(六五%)の激減を告げてゐる、前月に引續き高粱、包米等の原料品相場は品薄により依然堅調を持續し延いて製品は內地相場と逆鞘を呈し、一方內地鮮魚相場は五圓六、七十錢と落調を辿つてをり、これに加へて南阿、南米等よりの割安原料品の內地輸入旺盛なる折柄、滿洲產品の進出は全く阻止せられかくの如き一萬噸臺を割る記錄的な輸出不振を現出したのである、同月中出荷主別輸出高をみれば(單位噸)

出荷主	噸
滿洲精穀	二、九四四
三菱商事	九四九
滿洲家畜	六一八
三井物產	五一五
日滿製油	四八三
中島商店	四四二
瓜谷商店	一八五
三共社	一〇七
大松商行	一〇
滿洲製油	三

小賣業合理化委員會
全滿聯合會を結成
全滿商議理事會に提出されん

全滿小賣業合理化運動の母體をなす滿洲各地小賣業合理化委員會は過般新京で開催された第十五回全滿商議理事會で大連商議の慫慂により急激に增加し現在では大連を始め營口、鞍山、遼陽、撫順、奉天、鐵嶺、新京、吉林、哈爾濱の全滿十大都市に組織され

漸く 同運動もその緒につかんとしてゐる、よつてこれら各委員會の連絡を計りその運動をより全滿的に普及すべく聯合會を組織してはとの意見が擡頭、來る二十三日哈爾濱で開催される全滿商議理事會に各商議理事持寄りの意見として提出されることになつた而して現狀から推して滿場一致可決するものと見られてゐるが、朝鮮鐵道局管內商業組合等の存在により滿洲と同樣の事情の許に小賣業の合理化に就いて腐心しつゝある朝鮮

商議 との第一回鮮滿商議理事會が二十四、五兩日哈爾濱で開催されるので滿洲側では更に同理事會において朝鮮側の參加を慫慂すべく朝鮮側の賛成を得れば鮮滿を打つて一丸とする聯合會が組織されるものと見られてゐる

購買傳票一割引
新京輸組の新戰術

【新京電話】新京輸入組合では從來の反消運動が比較的効果薄であつたため先般より効果的運動の一つとして市內各會社官廳等の購買會へ配給して居る購買傳票の割引を計畫中であつたが既に關係當局の諒解を得たので一兩日中に割引高を發表する筈、これに依り消費團體の割引は勿論ながら一般市價の低落は當然で一般市民より好感を持たれて居る、割引高は品種に依り相違して居るも大體一割內外と觀られてゐる

遂に發動する 通商擁護法
カナダに誠意なく 近く幹事會開催

【東京七日發國通】カナダの對日輸入防遏はその後依然緩和されず誠意なきこと判明したので通商審議會では九日または十日幹事會を開催し通商擁護法發動を見ること〻なつた、外務當局ではこの運用につき最友好的手段を考究中で幹事會で腹案決定せば廣田外相は直ちに特別委員を任命し通商審議會、關稅審查委員會を經て木材、小麥、印刷用紙等を指定し關稅引上げ乃至輸入制限等の強硬措置をとるもと見られるが時期は大體五月下旬とならう

奉記、柳江兩炭坑
日支合辦として合併せん
盜掘問題の交涉開始

【天津七日發國通】日支合辦奉記炭坑が支那側柳江炭坑の盜掘石炭ならびに柳江鐵道車輛を差押へたことは既報の如くであるが柳江炭坑は三年前から盜掘竊取してゐたものでその額は約三百萬圓と見積られてゐる、奉記炭坑では石田代表より近く柳江側に損害賠償の交涉にあたり飯野大佐がその仲介の勞をとるはずであるが交涉が圓滿に解決すれば兩炭坑が合併し日支合辦の新組織となるものと見られてゐる

奉天金組 四月末勘定

【奉天電話】四月末現在における奉天金融組合の業績は組合員は六百八十八名（口數四千四百四十五口）前月より二十二名（口數百十五口增）增加したが、預金貸付狀況は左の如し

▲預り金

項目	金額
前月末	五四七、〇九四圓
四月中受入	二九四、四〇九圓
同拂戾	三六一、九五三圓
月末現在	四七九、五五〇圓

▲貸付金

項目	金額
前月末	六五四、六九一圓
四月中貸付	三三三、四〇〇圓
同回收	三一九、一六九圓
月末現在	六六八、九二四圓

合計 六、二六〇

次にこれが仕向地別輸出高は左の如し（單位噸）

仕向地	噸
內地	六、〇六六
臺灣	二四
朝鮮	一六九

なほ昭和九年十月以降累計は十一萬六千百四十二噸にして前期に對比し二萬七千八百十六噸（一八%）の減退を示してゐる

鐵西工業地に 滿人の初申込

【奉天】鐵西工業地における工場建築や土地借入申込は全部邦人で滿人側の申込は從來一件もなかつたが最近大西邊門に紡績、機械等を大規模に製造しつゝある東北鐵工所經營者臧師璋氏より二千坪の土地借入申込みがあつた、大西邊門の工場が既に狹隘となり擴張の餘地がなくなつたので工場を鐵西に移し大々的に紡績機械一般製釘ネジ等の製造に當る筈

滿洲石油工場 落成式

滿洲石油會社の大連製油所は甘井子に建設中のところいよ〱完成を見たので十二日午前十一時より同所において落成式を擧行する筈

滿洲商社のマーク（十三）

鴨綠江採木公司

鴨綠江採木公司は……事業として北洋銀三百萬元（國幣二百八十萬圓）全額拂込で創立された、その社紋は設立と同時に制定されたものだが何分今は昔のことなので創案者の姓名はもとより、マークに關する物語りは何も殘つて居らず、誰も知る人がない、ただ恰好から見て採木公司の「採」の手扁を除いて作りの「采」だけを圖案化したものであることだけは想像出來る、しかし更につらつら見ると材木を組み合せたやうな感じがして、ごつ〱した中に一種の素朴な風格があり、妙に氣取つてないところに面白味がある、又大阪の市紋である「澪標」にも似たところがあり、強ひてこぢつければ鴨綠江の澪標を筏が通過しのでもない

◇

鴨綠江採木公司の歷史は日露戰爭まで溯る、二十世紀の初頭、南滿に侵入して來たロシアは鐵道、港灣、要塞等の建設事業に使用すべき木材を手近なところに求めて鴨綠江材に目をつけ、殆ど獨占的にこれを買付けた、何分朝鮮との國境の河川にロシアの勢力が入つて來たのだから日本も大いに神經を尖らし、ロシアの建設事業を妨害する意味も含めて〃木匪〃と俗稱された江筋の馬賊を手なづけ流筏を妨害したりしたものである、戰後はこのロシア系の材木會社の權利を日本が繼承することになつたので明治三十八年十一月、軍用木材廠を設置、さらに十一月には最初の日滿合辦會社として華々しいスタートを切つた

◇

張軍閥時代は御多分に洩れず相當苦しめられたものだが滿洲國建國後は日滿兩國政府合辦に改められ鴨綠江上流帽兒山から二十四道溝に至る間江面を距る六十滿里の間は公司の專林區域とされ直接伐採事業を自營する外、支流渾江の森林も專採區域となつた、この外滿洲側から產出する木材は全部同公司が專賣の特許を持つて居る昭和八年九月二十五日で採木公司に關する日滿條約改訂期限が到來したが一ケ年の據置を見、同九年九月二十五日に期限至り又半年の據置となり同十年の三月二十五日の期限に又復六ケ月の據置と決定され來る九月二十五日まで改訂期限が延長され都合二ケ年の延長を見た

◇

同公司は最近では四十萬石前後の出材を見せて居るが本年は山元の條件の惡かつたのに加へて鴨綠江水量が少いため出材の減少を免れぬ模樣だが滿洲國の森林統制に重要な役割を持つてゐる同公司の將來は刮目すべきものがある【カットは同公司廿四道溝林區の管流】

黃塵

◇…北鐵讓渡代償として物資購入が滿洲でも注目を惹いてゐる時東京に赴いてゐた駐哈ソ聯通商代表エムゼン氏が歸滿した。

◇…滿洲からは大豆、豆油、洋灰などを買ひたいといつてゐるが洋灰とは一寸意外の感が……

◇…最も滿洲の洋灰工業……場がどし〱出來てゐて……剩に陷ることは……あるのだから、剩つたものを……出するのに何の……それにしても手近の滿洲……灰が欲しいとは何か……がする。

◇…「公正な値段」であることは當然だが、問ふは獨占的……ちらは多數の企業家に……をやらせやうとするのだから……く組合せがむづかしい。

市況（七日）

特產

奧地筋買に 高粱昂騰

……大豆は奧地筋の小口買……合を辿り、豆粕、豆油は保合……は奧地筋の一齊買に昂騰を……

◇定期前場

塗裝展覽會

【新京】新京塗裝組合では工事繁盛期切迫の折柄、八、九日の兩日土建協會新京分會三階に於て塗裝展覽會を開催する

バナナ堅調

バナナは前市に比し入荷少量であつたが果實薄の折柄昂騰つて人氣良く四十錢方の昂騰を見堅實歩調を示したが後最盛期を控へて安値はあつても高値は期待されない當分四圓上下を小往來するものと見られる昨日の平均三圓九十錢を支へた

筍好人氣

筍は出廻り減少に氣強く好轉し後日先高値相場に推移すると見られる

ウド軟り

山葵、ウド、は宮崎物新馬鈴薯極僅かの出廻りに好人氣出來値實六十錢

久しい間相變らず新落歩調を辿つてゐたが、昨日は優良品出廻り急騰し一擧高値十一圓まで上げたが良品のない限りガタ落ちする見込みなくウドは前日安値四十五錢を示したが持直して軟り商狀

鳳梨押氣味

西瓜、鳳梨、李は本格的に出廻り至極良好な商內を示したが相場は幾分下押氣味であつた鳳梨、殘加子一般に保合相場

夏柑不動

ネーブル、夏柑

ネーブルは……と同時に上場さ……

市場電報

銀塊及爲替（七日）

品目	相場
倫敦銀塊	―
同先物	―
紐育銀塊	七三仙〇〇
孟買銀塊	三弗四分三
スチール	三弗四分三
アナコンダ	一三弗四分三
英米爲替	四弗八分七
米日爲替	天弗八一仙
米支爲替	四弗三〇仙

神戶日米

回	相場
第一回	天弗二分一
第二回	天弗一六分九
第三回	天弗一六仙九

棉花

米棉	相場
現物	三仙一五
五月	二仙七四
七月	二仙七五
十月	二仙四九
十二月	二仙五五
一月	二仙六〇
三月	二仙六九

●印棉

品目	相場
ベンゴール	三完留比
ブローチ	三元留比

大連取引所

品目	寄付	大引
混保大豆(袋込裸物)	四八七〇	四八九〇
出來高	百五十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	一五〇〇	一五〇〇
出來高	四萬枚	
豆油	出來不申	
高粱	四二〇〇	四二〇〇
出來高	二車	
包米	出來不申	

定期喰合高（六日帳入）

前日對比較△印減

品目	高
大豆	―
高粱	―

上海爲替情報

【上海七日發】標金は乘替關買方より十弗を唱へて高寄り後軟の縮に從つて小巾保合となる一般は材料待ち見送の爲閑散、北方筋は一四四、四分の三から一四四、四分の一まで賣り日銀買ひポンドは濟商內

上海標金

寄値	七九三元七
高值	七九五元〇
安值	七八八元七
止值	七九一元八

手形交換高（七日）

	枚數	金額
金	三、〇四四枚	六、三五九、八六八圓
銀	三四〇枚	一、〇三二、一〇九圓

爲替相場

鮮銀

品目	相場
倫敦向電貨(一圓)	一志二片三二分三
紐育向電貨(金百圓)	二八弗一六分七
上海向電貨(百弗)	一〇五圓〇〇
同 貨(銀百圓)	一〇九圓〇〇
日本向電貨(同)	一〇〇圓〇〇
同三三日拂貨(同)	一〇〇圓一五

奧地相場

錢鈔

品目	相場
現物 ▲金票對奉天票	―
現物 ▲奉天國幣對金票	一〇九、四〇
先物 ▲奉天金票對國幣	九一、四〇
現物 ▲奉天國幣對鈔票	一三三、八〇
現物 ▲開原國幣對金票	一〇九、四〇
現物 ▲新京國幣對金票	一〇九、六〇
現物 ▲哈爾濱國幣對金票	一〇九、三〇

特產

▲大豆 ▲小麥（哈爾濱）

滿洲日報 北滿版

窮乏のドン底から奮ひ起つ農民群
吉林省の大々的政治工作で春と共に朗かな情景

【吉林】昨年來の凶作と積年の匪禍に生活の基礎を剝奪された農民達は目下農耕期に接しながら本年も昨年と同樣氣候異變に大きな懸念を抱き古き傳統の迷信に迷つて尠からず動搖を來して居るので吉林省公署では之が農民の覺醒と一日も早く安堵して農業に從事せしむべく省下各縣に亘つて大々的政治工作を開始したが其の後各工作班より達した報告に依ると各縣共工作班必死の努力に依つて豫期以上の好成績を擧げ農民も着々農耕に着手した模樣で殊に集團部落の如きは農民自ら率先して建設に着手し却て工作班が指導されると云ふ朗かな情景を呈して居る模樣である、今二三の工作情況を示せば左の如し

▲額穆縣＝同縣は概して匪賊の根據なきも移動期の通路として往來時の掠奪暴行が實に辛辣を極め殊に威虎嶺黃松甸を中心とする一帶の密林地帶は過去の根據地だけに現在でも非常時の集合場所と豫定されて居るので時折豫想外の暴虐を敢行する事があり然れ共近來日滿軍の討匪工作が頻繁に行はれるため漸次匪影を沒し中にもその匪害最も大なりと傳へられて居た額東地區は匪禍の根絶と過般來より實施されて居る木材の伐採事業が順調に進捗して居るので現在では殆ど平和境と化して居る、目下工作班はこの實情に鑑み縣警察隊の強化訓練と通信交通の充實に奔走し既に入家保においては大甸子、蟒蟻河子間二十五大里の間は電話の施設成り又道路も額東の官地より額穆索間自動車鐵路を修築し尚鐵路總局と協力附近道路の測量を開始し近く着工の豫定で集團部落の建設に至つては額東に十一ヶ村を建設すべく目下着々準備中である

▲舒蘭縣＝同縣は人も知る新吉林省唯一の匪賊村で現在匪賊の根據一千名を下らず連日此處彼處に匪賊の掠奪暴行等が行はれて居るがこれがため農民は引續く凶作と匪禍に一物をも得ずして命からがら縣外に避難し現在縣内は恰も人なき村の感を呈して居る以上の狀態で政治工作班の努力も並大抵ではないばかりか遲々として業績擧らず只縣警察隊及び自警團の強化訓練と充實を圖るのみで通信は過般匪賊に占領されて焦土と化した水曲柳と六道湳達間に電話を敷いたのみにして其の他には目下の急務とすべき武裝部隊の建設に全力を注いで居る狀態である

▲磐石縣＝同縣は昔ながらの鮮滿共產匪の根據地帶で言ふ迄もなく積年の匪禍と昨夏來の凶作で縣内は荒れるに任せて見渡す限り草野ヶ原と化し集團部隊を建設しても農民總てが通匪者であつたゝめ之を保護する事は至難な狀態で取敢ず工作班の重要務として匪賊と農民の惡緣を切斷し人心を把握する事と保甲制度の徹底自衛團の組織武裝部落の建設等である

▲敦化縣＝同縣は過去に於て吳義成や王德林一味の跳梁下にあつたゝめまだ其の積弊は深刻に浸潤して樂土建設等まだ／＼遙か遠い將來の感を抱かしめて居る其の一例を示せば同縣は四方に縣境を有し匪賊の根據するには誠に相應しい地形を示して現在にても匪賊の悉くが晝間は材採及び木材運搬の苦力となり夜間は匪賊稼業を行ふので期待された東滿材は豫想の三分の一も出材出來ず木材王國吉林に大きな不況の波を打ち寄せて居る、尚同縣一帶の農民も舒蘭や磐石の如く農民其のものが通匪者であるため結局現在の重大工作は先づ民心の把握にありて目下工作班は必死該方面に全力を傾注して努力して居る

本年は趣向を變へチチハルの運動會
二十六日盛大に擧行

【チチハル】蒙古路の春風和やかに若草萌ゆる候を迎へて、チチハル居留民會では恒例により市民大運動會を擧行すべく、一日午後一時より評議員會を開催し協議の結果、來る二十六日午前八時半より龍沙公園西方の大嫩江河畔で盛大に擧行に決定し、豫算千二百圓を計上して直に準備に着手する事となつたが、本年は從前の如く競技本位とせず、冬眠半歳の鬱憤晴らしに野遊氣分を滿喫する意向である、たゞ呼物の各團體對抗競技は前年通り擧行する關係上、選手の顏觸れは旬日中に決定し、猛練習を開始する筈であるが、正副會長及び各係長は次の如く委囑された

▲會長内田領事▲副會長小笠原民會長▲庶務山本一市▲會計大貫與十▲競技山本此郎▲審判板橋辦治▲設備入江吉三▲記錄清永長策▲賞品池田平八郎▲接待吉田德治▲場内整理高塚賴次▲餘興濱崎清人▲警備齋藤孫治▲救護堀清

國都新京の衛生施設を完備
衛生委員會で決定

【新京】五日午後二時半から新京地方事務所にて委員長地方事務所長武田胤雄氏以下各關係當局委員十八名參集のうへ衛生委員會を開き新京市の衛生に關し左記事項について審議、新京市衛生施設その他の完備を期することになつた

一、道路取締に關する件　專任警察官三名を置き道路の美觀を損じ、交通の邪魔になるものを嚴重取締ること

一、清潔デーに關する件　當地は都市の發展人口の增加に伴つて消化器系傳染病多數發生に鑑み防疫の一端として夏季間毎月一回十五日を清潔デーと定むること（但し十五日が支障のある月は適當な日に延ばすこと）

一、上下水塵芥箱便所の設備その他衛生設備充實に關する件　各戸に水道及び塵芥箱を是非設備し便所も取付けるやう奬勵すること、各學校、團體の所では汚物を燒却すること

一、各區に衛生組合設置に關する件　既に市内に一箇設置されてあるが向全般的に各區に設け各區長を衛生委員とすること

一、共同便所增設に關する件（研究のうへ決定のこと）

一、入舟町路水暗渠施設に關する件　入舟町に並行して伊通河に通ずる水量の無い水路に汚物を棄てぬやう警察側と協力すること

一、公德心涵養に關する件　自家周圍並に道路を清潔に掃除し路上に唾、放尿をせぬこと

一、劇場その他室内集合場における禁煙の件　各劇場に喫煙室を設け毎週一度は便所、玄關に消毒藥を撒布すること

一、殺蠅劑撒布に關する件　便所塵芥箱に石油乳劑の外石灰類の撒布を併用すること

一、傳染病豫防注射及び豫防習及に關する件　傳染病及び流行病發生前に準備をなし大衆に豫防注射又は經口免疫劑を何時でも無料で希望者に施行又は配布すること

一、恐水病豫防注射に關する件　狂犬に咬傷を受けたものに無料で恐水病豫防注射を施行すること

防毒作業講習

【新京】國防婦人會新京支部では六日午前一時より記念公會堂において防空作業實習講習會を開催、軍司令部より大井軍醫正來會、防空に關する一場の講演があつた後繃帶卷き及び防毒マスク等の實習に移り、一同熱心に講習して四時散會した

【北安】[illegible]であ[illegible]南[illegible]あるか未だ地盤不完全なる爲め解氷期に入つた昨今は殆ど發着陸不[illegible]

吉林の土建景氣氣拔けの態
豫想の十分の一未滿

【吉林】本年の吉林は都市計畫の本格的着手と會社及び民間の諸建築で解氷期は恐らく建築のオンパレードを展開する事であらうと期待されて居たが當局の調査に依る三百萬圓の土建計畫見込は解氷期たる現在に於て僅かに其の十分の一にも滿たざる二十五萬圓程度となり少からず期待拔けの感を抱かしめて居る、試みに本春一月より四月十九日迄に當局に建築許可願を提出したものを示すと總數百六十二件の内百圓以上の豫算で建築するものが百九件で總經費において僅か二十四萬五千九百二十二圓となつて居る、而して右の百六十二件は主として滿人の申請のみにして察するに邦人は建築許可の申請方式を認識しなかつたり又は適當にやればいゝだらう位な輕率な觀念から怠つて居るのではないかと觀られる向が有り當局では包みかくさず屆出をして貰ひ度いと要望して居る

御訪日記念の倶樂部新設

【昌圖】奉天省内のトップを切り御大典記念事業として公會堂を建設した昌圖縣當局は今般亦畏れ多くも皇帝陛下御訪日を精神的に記念するため、公會堂に隣接して縣城内倶樂部を設け日滿人を問はず修養に資し、融和親睦を計り滿洲國同上發展に寄與せしむるを以て目的とし、五月上旬吉日をトし發會式を擧行することになつた、現在會員百十一名にして役員は左の如し

會長康濟（縣長）副會長佐藤平重（事參官）幹事小竹根盛彦（副參事）季書霖（商會長）黑岩義雄（民會長）閻恩庭（有力者）渡邊敏雄（電燈會社主任）會計田中久文（經理官）

外來者と雖も倶樂部使用差支なく宿泊準備も完備してゐる

功勞者表彰

【吉林】東南防衞地區宣撫小委員會では豫て民族協和或は愛國精神發揚の實績顯著なるものを表彰すべく各機關を通じて之が調査中であつたが今回左記の者を選定し縣長を通じ表彰狀並びに賞品を傳達した

▲延吉縣　田中五八郎、韓雲陞、王德元、李煥章、鄭殿邦、劉起東、崔允周▲額穆縣　姜洪旗、關錫三、慕成巧、許明九▲琿春縣　陳荷生、片桐キヨエ、鄭完實、初連毅、金聲彦▲和龍縣　朱景祿、宋昌禧、朴承壁▲長春縣　孫秀泉計二十氏

尚第二次の選定を行ふべく調査中

吉林憲兵分隊異動

【吉林】過般新京本部より吉林憲兵分隊將高主任に榮轉した竹石曹長は密山憲兵分遣隊に榮轉する事になり五月一日午後零時十七分發列車にて官民多數見送り裡に任地に向つて出發した、同じく松山曹長は新京憲兵隊本部に榮轉し二日午後零時十七分發列車にて新京新市街分遣隊に轉任の曹憲兵補と共に多數關係者及び市民の見送を受け任地に向つた、後任は未だ不明

偽情報を提供して一味の工作を助く
危險を感じて潜入した匪賊二人 吉林で遂に捕はる

【吉林】磐石憲兵分駐所再度の殊勲＝磐石縣一帶に蟠居する共匪の一味が近來わが日滿官憲の搜査及び追擊急なるため身邊の危急を救ふべく自ら善良なる農民を裝つて數名虛僞の匪賊情報を同地わが軍に提供し如何にも好意あるものゝ如く裝つて一にはわが日滿軍の行動を内査して一味の工作に便ならしめ二には自己擁護の得策となし三には如何にもわが日滿軍の密偵の如く裝つて無智の農民を脅迫し多數の金品を捲き上げて居る四名を一擧せしむる不逞匪が橫行しつゝありとの密報に接した同地憲兵分駐所では去る二月上旬以來極秘裡に内査中のところ計らずも去る四月二十七日犯人は目下城内東門外[illegible]附近に潜伏中なりとの報告に接し[illegible]憲兵上等兵は通譯一名を從へ直に現場に急行搜査の結果同日午後十時三十分頃就縛中の一名を發見し約三十分に亘る大格鬪の末遂に之を逮捕した

これと同一味が四月二十日午後二時頃煙家溝方面より縣内に潜伏せりとの報を得て再び山崎上等兵は單身これが逮捕に向ひ同三時十五分縣城北門裡において逃走せんとする一名を追跡の上逮捕し爾來嚴重取調べ中であつたが此の程左の如く一切を自供したので近く共犯二名の逮捕を俟つて嚴罰に處する事となつた

犯人は原籍奉天生れ與台居住の共產黨幹部李秀雲（二〇）及び同張明山（三一）と稱する二名で彼等は他二三名の共犯と共に昨年二月上旬以來前記の如く數々の罪惡を犯して居たものである

哈爾濱市營バス新造車增配
急速度の膨脹ぶり

【哈爾濱】滿洲國成立以來哈爾濱[illegible]街方面に各種の官廳が增加[illegible]北滿管理局の接收、鐵路[illegible]の新築等哈爾濱市は牛歩[illegible]市計畫を追ひ越して南へ南[illegible]速度に膨脹し從つて市内の[illegible]交通機關は大拂底を告げ市營の電[illegible]車は勿論タクシー及び馬車に至るまで最大能力を發揮しても足らぬ有樣であるが殊に百臺に足らぬ市營バスは毎日超滿員の有樣で殆ど市民の大部分は利用出來ないとて非難續出なので市當局は取敢ず二十五臺を新造し交通機關の不足を緩和することゝなつた

チチハル忠靈塔工事に着手
四大忠靈塔の一つ

【チチハル】新京、哈爾濱、承德と共に滿洲四大忠靈塔の一つたるチチハル忠靈塔は擧國的な淨財によつてチチハル西南郊外舊日本軍用墓地に建立される事となり解氷を待ちつゝあつたが、陽春の訪れによつて愈々着工すべく四日午前十時より若草萌ゆる敷地にて伊藤建設委員長はじめ日滿軍民工事關係者等參列し盛大なる地鎭祭を擧行した

右忠靈塔は高さ三十六米の近代的な石碑で總工費約廿萬圓を投じ、十一月末竣工と同時に納骨する豫定であるが、竣工の曉には龍沙公園、チチハル神社と並立し、北に綠林、西に大嫩江の清流を俯瞰して、市民の遊園地と化し、勇士の武勳を偲びつゝ樂土の四季を謳歌するであらう

圖寧沿線各地に匪賊の出沒頻々
當局守備に懸命

【寧安】本營業を目前に控へ益々能力の增進に努めて居る圖寧沿線には、最近食料の缺乏及討伐隊に追はれて愈々死物狂ひとなつた匪賊群が巡察の手薄につけ込みしば／＼鐵路上に現れ線路破壞、列車妨害等益々激しく爲めに寧安、梨樹方面の鐵道守備兵には息拔く間もなく文字通り不眠不休の守備活動を餘儀なくされて居る

即ち去る一日午前二時沿線守備岡野討伐隊には警備區域たる鹿道方面を巡察中鹿道北方約一キロの地點線路上にトロッコ用レール五本並べあるを發見、これを除き大事を未前に防いだ如きも又なほ同日午前十一時鹿道〇〇隊では吉田軍曹以下三名モーターカーにて巡察中三岔口驛間（圖們起點五十六キロ）の地點にてレール一本取外しあるを發見直に急報警戒に當ると共に修理の結果事なきを得たるも爲に同驛圖們發第一列車には一時間の遲發を見たる如く一日二回の妨害續發など目にあまるものあり

暖季に入り益々激しきを豫想され守備隊側でも重大視しより警備の嚴をはかつて居るが正に當局の辛勞察せられるものがある

獨立美術展

【新京】日本洋畫壇の權威として知られてゐる獨立美術展はかねてより日滿美術交驩の目的をもつて春の美術畫壇を飾るべく來滿中であつたが國都新京においても、文教部社會科、國務院情報處、滿鐵地方事務所後援のもとに七、八兩日に亘つて記念公會堂において獨立美術協會員作品約百五十點を陳列獨立展を開くが既に審查員鈴木保德氏、福澤一郎氏、清水登之氏等來京これが準備に當つてゐる

ダイヤ街夜店開き

【新京】晝をあざむく燈火で不夜城を呈するダイヤ街に今年始めての豪勢な夜店が開かれる、即ち百數十の軒を並べたもので五日から開市今秋の末頃迄續くものである

チチハル點呼

【チチハル】チチハル領事館管内に於ける本年度の簡閱點呼はチチハル八月九、十兩日、北安八月十二日にそれ／＼施行されることに決定し、兵事係で目下名簿並に通知書を作成中であるが、該當者たる大正十三、十五兩年、昭和三、五、七各年の既教育者並に昭和四、九兩年の未教育者は至急屆出られたいと

鐵路局軍勝つ

【新京】新京鐵路局庭球部田中監督、松木主將以下十四名は全吉林庭球部の招聘に應じ五日吉林に遠征本年劈頭の對外戰を擧行六—一にて快勝

仙波清氏

【チチハル】蒲本部隊宣傳班副班長仙波清氏は滿洲建國にあたり挺身宣撫工作に從事し多大なる功績をあげてゐたが今回一身上の都合により辭任し五月一日付を以て龍江石油專賣會社支配人に就任した

碧波塔

◇財政部の建物の屋根が丁度雀の巣の恰好に出來てゐるので無數の雀が寄生してゐるが弱肉強食は世の慣らひ、最近鷹がこれを知つて財政部の屋根の上を數羽が常に旋回、時折鋭い爪で可憐な雀を引さらつて行く。

◇蘭の花、蕊の花、新京もその點ではかなり尖端的なのが居る賣られて行くのが嫌で新京に逃げて來て頭を男刈りにし天晴男裝の麗人になりすましたのはよかつたが食つて行けないので「エイまゝよ」と地獄に落ちた娘さん兩三日前、領警の拘留處分から釋放され「つらかつたわ」

◇最近とくに目についてもつとしつかりやつて欲しいのは國務院前の衛兵さんが、少しも緊張した風も見えないし何だかだらしがない、國務遂行の樞要機關の玄關口だ、衛兵よもつと緊張すべし。

スポーツ

全國・體育運動主事會議に臨みて（7）

滿鐵體育係主任 齋藤兼吉

協議事項（其一）

いよいよ主事會議の主眼たる協議事項に關する概要の報告めいたものを記述しやうとするのですが協議會の終了したあとに殘つた強い印象は野球統制並に施行に關する問題で、恰も野球の主事であるかのやうな印象を受けました。內地の或る縣などは野球統制には非常に痛められてゐるらしいのです。

（一）體育行政機關に關する事項

1、文部省に體育局を設置することを當局に建議する件（岐阜）

2、體育行政機關の擴充に關する件（廣島）

3、文部省に體育官を設置する件（石川）

4、體育運動主事職員制に關する件（高知）

5、各府縣に體育運動主事補設置方職員制改正の件（石川、島根、佐賀）

6、文部省體育獎勵金增額に關する件（富山、石川、高知、福岡）

（二）野球の統制並施行に關する件

以上一括要望事項

1、野球試合に關する協定の件（宮城、東京、神奈川、富山、岐阜、靜岡、愛知、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、廣島、德島、福岡）

（イ）府縣を異にする二校間の試合、一ヶ年間の試合の回數、試合の經費、承認の手續、試合の場所、距離、同一球場にて二試合以上行はれる場合

（ロ）同一縣內の近接せる二校以上の試合に關すること

（ハ）有料試合と紛らはしきものゝ取締方に關すること

（ニ）植民地への遠征のこと

（ホ）全國中等學校選拔野球大會に關すること

（ヘ）後援會に關すること

（ト）全國中等學校野球統制團體設立に關すること

（チ）地方的大會に關すること

（リ）大學チームの地方遠征に關すること

（三）明治神宮體育大會に關する件

1、明治神宮體育大會における各種目競技會統制に關する件（山梨）

2、明治神宮體育大會に關する件（岐阜）

（イ）參加者資格は種目別團體加盟者以外も許可のこと

（ロ）蹴球選委託團體を體育協會とすること

（ハ）大會參加料は徴收せざること

（ニ）選手申込締切は大會前約二週間位を限度とせられたきこと

3、明治神宮體育大會に關する件（佐賀、靜岡、大分）

內容を一層充實し各府縣と一層密接に聯携し擧國的體育祭の實を擧げ國民精神の振作を期せられ度

（四）體育運動團體の組織に關する件

1、全國綜合運動競技團體に關する件（靜岡）

名實備はりたる全國的統制團體とし其の機能を充分發揮せしめ、府縣體育協會を其の母體として完全なる連絡協調を望む

2、中等學校々友會運動部の種目別體育運動團體加盟に關する件（廣島）

3、學校體育運動指導者會の組組に關する件（富山）

4、全國的體育團體の支部を各府縣別に設置し各運動種目を統制する件（石川）

5、體育運動競技會參加並統制に關する件（高知、和歌山）

學生野球の施行に關しては昭和七年三月二十八日文部省訓令第四號を以て之が統制を見たる次第なるも學生の參加する他の運動競技に對しては之が施行法並統制に關し適應或は訓令によるべき基準を見ざるも之が重要性に鑑み速に實現を望む

◇

協議事項八項中右四項を玆に記述しましたが、多くは意見交換とか要望とか訓令に準據するといふやうなものですが、明治神宮體育大會に就ては、始め內務省が行つてゐたものを文部省が其儘引繼いだ關係上、明治神宮大會は各種運動競技團體のそれぞれの統制機關代表が集まつて明治神宮體育會といふものを組織し、文部省はこれに委託してゐる形であります。從つてこの體育會と、全國の主事によつて構成されてゐる主事協會との間に多少の意見の對立があるやうです。

◇

次の體育運動團體の組織に關する問題でも同樣に自由スポーツ團體の意思と官公的體育團體の意思とがピツタリしない事が屢々あります。斯樣な對立が在る以上は兩團體の意志を出來るだけ自由に率直に開陳させたら恐らくは一本の到達點に至ると思ひます。意見や議論を多く闘はす機會が與へられない內は互に對立したがるものです。私の見るところでは、全國民の爲めにといふ理想論と、種々なる組織の下に成功させねばならない神宮大會の實際問題との對立だと思ふから、必ずや……ねることに依つて解決すると思ひます。（つゞく）

可愛い水泳選手

わづか五歳にしかなりませんがアメリカのダイビング選手として、その名をうたはれてゐるヘレン嬢は水泳シーズンに入つて猛烈な練習をくりかへしてゐます。今月はシカゴで開かれるアメリカ選手權大會にも特別出場して、まるで小燕のやうなダイビング振りを大人たちに見せることになつてゐるさうです。

日本棋院 大手合戰譜【卅八局】

互先 先番 初段 松浦勝治
初段 五十川正雄

制限時間各六時間（但し一分以內は切捨）

●二一わノ四（1分） ○二二をノ五
●二五をノ三 ○二六るノ四
●二九りノ六（1分） ○三〇かノ三
●三三ちノ七 ○三四とノ六
●二三わノ五 ○二四をノ六
●二七わノ六（3分） ○二八をノ七
●三一わノ三 ○三二ちノ六（1分）
●三五かノ二

—【2】—

對局者の言葉 所要時間累計（白九分 黒四十四分）

戰の跡

本社特選 中堅高段棋戰【其十】

平手 先 六段 平野信助
六段 飯塚勘一郎

【圖は五二飛迄の局面】

ラヂオ 八日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇（新京）ラヂオ體操（滿語）
六・一五 ラヂオ體操、入港船のお知らせ
六・三〇 初等滿洲語講座「テキスト第三十九課」滿鐵學務課秩父固太郎
七・〇〇（奉天）初等日語講座、奉天南滿中學堂近藤喜助
七・二〇 氣象通報
七・二二 朝の音樂（レコード）
八・三〇（東京）經濟市況
九・四〇 經濟市況（日滿語）
一〇・〇〇（奉天）料理獻立
一〇・二〇 經濟市況（日滿語）
一〇・四〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部

〇・〇〇 時報
〇・〇一 經濟市況、ニュース、レコード
一・〇〇 滿洲戲劇（清唱）一、渭水河二、草船借箭三、上水鸞＝唱者月琴、胡琴刁畢如
一・二〇（新京）ニュース（滿語）
二・〇〇 經濟市況（日滿語）

京城

海外小話

名家臨時聯珠

對局者の言葉

交通事故防止新案

海底の土地買收

滿日案內

家庭

"滿洲方言"の再吟味！

正しい國語を使ひませう

彼女・彼氏の言葉遣ひ

學生用語流行色　粗野で亂暴な"混血言葉"

女學生用語、學生用語といふものは一種特別なものがあるのですが當地では一般家庭における用語が變則なものであるため彼女、彼らの言葉遣ひは實に雜然たるものとなつて居ります。正しい國語を使ふことは文明國民としての義務でもあり、誇りでもなければならない——といふので女學校の國語の先生にお願ひして、滿洲方言のアウト・ラインを描いて頂きました

"女性"には相應しくない　鵺式な滿洲言葉

大連神明高等女學校教諭　大平國士氏談

先づ　標準語とは何ぞやの問題から考へなくてはなりますまい。東京語が標準語かといふとさうはいかないので上流の遊ばせ言葉、下町のべらんめえ口調、何れも標準語からは遠いものです。のみならず言語は常に時代によつて變化して行きますから、それらも無下に見逃して了ふといふことは出來ません。だいたい中流家庭で使ふものを標準とするよりほかありませんが、これも絶對といふことは出來ない。一方地方の方言にも存在理由はあるのですから、こゝで或る言葉を以て或る言葉に變へよと叫ぶことにはいろ〳〵困難な事情もあるが、たゞ

滿洲　言葉なるものは二、三の意味から娘さんたちの使用にふさはしくないと思はれる節があります第一は粗野であること、或ひは亂暴であることで、次には混血的な鵺式なものであること、最後にこれは全國的な傾向と思はれるが映畫、レビューなどの影響によるいはゆるモダンかゝつてゐることなどの諸點で次に一々の實例を引いてみますと特に亂暴だと思はれるものは

よくない言葉	よい言葉
來るだらう	來るでせう
行かうや	行きませう
言つた	おつしやつた
さうだよ	さうでございます
なあんだ	あゝさうですか
お便所する	はゞかりに行く
うん	はい
何々だよ	何々ですよ
いゝですか	よろしいでせうか、よろしうございますか
來た	おいでになつた
行つた	行かれた
やつた	さしあげた
くれた	下さいました
見せる	お見せする
何にしますか	なさいますか
やつてやつた	してあげた

などほんの一例ですが

この　ほか生徒同士平氣で使ふ言葉に次のやうなのがあります。とんま、あんぽん、のさ言葉（あのさのね）へえい、あんた、いゝだ、先生が來た、少しヒス

だよ、ちえつ、ちよいと、馬鹿

更に何處のものとも知れぬ混血言葉は關西語、九州語の混合したやうなものが多く、即ち九州で「考へちよる」といふものを「考へよる」或ひは「考へよつたら」と使用し「行つとる」「やつとる」などの例が甚だ多い。

語尾　に「ぢやのう」をつけることもあり「ない」を「ん」と略して「濟まんね」「知らんもん」「要らんもん」「いけん」「行かんもん」「好かん」「云はん」などいふほか關西語系と思はれる「うち」「よういはんわ」「氣しよくが惡い」「なんぼ」なども盛に使はれます。「どべ」なんてのは何處の言葉でせうか。東京言葉系の粗野な言葉も多く「あたい」「持つて行きな」「無いや」「やんなつちやう」

以上　のほか流行語と見做されるのは「もち」「すげえ」「いんちき」「のしちやえ」などもよく口にされるやうですし「わしやつらい」「なつちよらん」「何のこつたい」など、何れの部類に屬すか判明しないやうなのも横行してゐます。

九州語脈と無意味な"から"

＝こんなのは止めたいもの＝

大連第一中學校・教諭　進藤千秋氏談

九州　地方の父兄が多いため生徒たちの中にも九州語脈が浸潤してゐるやうです。分類して申上げると先づ撥音便の訛りで例へばスポーツの選手を勵ますのに「無理すンな」といふ。「するな」が正しい。或ひは「何々しないのか？」を「何々せんのか？」また「それくらゐのものか」を「そんなんか」といふやうに訛つてゐます。打消しのヌをンと訛り、おまけに接續關係から上位の發音まで變化させ「出來ないよ」を「出けんよ」といひ「外に出ないか」を「外に出らんか」などといふ。次に方言的な敬語として語尾に「よる」をつけることが多く「滅茶をする」は「滅茶しよる」「いつてゐる」は「いひよる」となつてゐます。

これ　らは何れもテニヲハを拔いてゐる點に氣付きますが他にもその例として「あれを知つてゐるか」を「あれ知つとるか」といひ、テニヲハのないほかでがとになつてゐます。またデスは體言に續くべきものなので「ありません」はそれだけで終了してゐる筈なのに「ありませんです」といひ「ない」の後に更に「ないデス」といふのは漫談家大辻司郎さんあたりへの追隨かもしれません。「好かん」「とても」なども一種の流行語といへませう。語そのものゝ本意から離れた意味に使用されてゐる例も少なく「きつい」は九州語で「きびしい」を

本義　とするが當地では「若しい」「くたびれた」の意に用ひられ「やすい」は價の安いことだが問題が易しいといふ「容易」の意に使はれてゐます。この他出所不明な言葉に「どべくそ」なんていふのがあり、あまりきれいな言葉とはいへないやうに思ひます。不必要な言葉を加へる例としては「から」を使用すること多く「どうして、そんなことになる」の場合「どうしてから……」といひますが無意味に「から」を付けることは止めたいものと思ひます。

パリ流行色模様

"まさに季節の王者"

◆左……これも目下パリ流行の花模様のスート、模様はプリンティングです。プリントが流行つてゐるのではありませんが、ちよつと眼につかないやうな細かいひだが美しく入つてゐる所に魅力があります。

◆右……優雅……といふ形容はこのことゝいひたいケープ・コスチユム。生地は光澤のあるどつしりした黒サテンとレース。縫目のほとんど見えない仕立に値打があります純白の絹のレースによるブラウスは正に季節の王者、腰には淡青色のサテンのリボンがついてゐます。

煽ぐと何故涼しい？

扇であふぐと涼しいのは何故でせう——身體からは常に水分を氣化してゐるものです、扇であふぐとその氣化が益々盛んになり熱（氣化熱といふ）を身體から奪ふ量が多くなるから自然涼しさを感じるのです。

サロン　流線型美容　これは奇拔

ニューヨークの全米美容術師會々長マデレーヌ・ダーリング女史が最近發表した流線型美容法は、なか〳〵面白いものがあります。次ぎに御紹介いたしませう。

◆…ブロンドの方は黃色い水仙を丸めた髮に差すと上品です。

◆…丈の高い方はピンク色のカメリヤを三つ前髮に差し青い麥の穗を輪にして鉢卷きになさると一層魅惑的です。

◆…お化粧は今後顏に黃乃至紅色の影を作るのを主眼とするでせう。

◆…額にはプロペラを象つたカールを、襟には滑走車輪型のカールを、衿もとにはフリツパーを眞似たカールをした髮型が最も尖端的な流線型飛行機髮として將來若い方々に流行するでせう

漆器類は丁寧に扱ふこと

臭氣は酢で拭けばとれます

（三）食卓用品心得帖

（イ）求めた漆器に臭氣がありましたら酢で何度も拭へば除れます。

（ロ）上等な漆器は少し堅いものと擦り合せれば直ぐ表面に無數の疵がつきます、だからこれを取扱ふには羽帚でよく埃を拂ひ次に脱脂綿か吉野紙をよく揉んだもので丁寧に拭くことです。

（ハ）熱いものをすぐ入れると色が變ります、これを防ぐには若しお吸物椀などなら先づ水を入れ稍經てからそれをあけて水がまだ十分きれないうちに汁物を注ぎ入れます。

（ニ）永いあひだ水の中に浸けておいたり水を入れておいたりすると次第にふやけて漆が剝げ易くなりますからご使用になつたら直ちに洗ひ、よく拭いてから藏つて下さい。

（ホ）お盆やお膳のやうに食物を直接に入れないものはなるべく水で洗はず布巾を溫湯に漬して拭き次に他の布巾で清拭してのち軟い布で艶出しいたします。

（ヘ）金線や金蒔繪あるものは決して摩擦しないこと、若し金色が曇つたときは淡い曹達水で靜かに洗ひます。

（ト）使用後少しでも水氣が殘つてはいけません、つまり溫湯で手早く洗つて拭きましたら更に乾いた布で水氣をすつかり拭きとり最後に軟かい乾いた布で光澤を出してから吉野紙のやうな軟かい紙で丁寧に一つづゝ包み箱に入れます置場所としては空氣のあまり通はぬところ日光の直射しない冷たい所を適當とします。

（チ）油氣が落ちないやうでしたら米の磨ぎ汁、または豆腐の絞り汁を溫めたものゝ中で手早く洗つてのち前述の如く始末すればよろしい。

智恵の輪

"生"の字の讀み方は次のやうに隨分澤山あります。

生糸（きいと）生徒（せいと）生肴（なまざかな）平生（へいぜい）誕生（たんじやう）生物（いきもの）生涯（しやうがい）生花（いけばな）生粹（きつすゐ）生月（うみづき）生駒（いこま）【人名】生田（いくた）【人名】生さぬ仲、生付（うまれつき）生立（おひたち）生際（はえぎは）船生（ふにふ）【地名】彌生（やよひ）芽生（めばえ）千生（せんなり）生方（うぶかた）【人名】竹生（ちくぶ）生絹（すずし）新生（にひくら）【人名】生穗（なまりほ）【地名】

◆學校行事

【九日・木曜日】…▲大連神社參拜（常盤、南山麓）▲學年打合會（嶺前）▲職員運動（嶺前・聖德）

滿洲國

國語制定の緊急

【一】　啊慶徒

（一）滿洲國の國民教育と標準國語

統一國家は先づ政治的に成り、然る後に漸次に幾何かの年月を經て其國民を融合統化し、社會的に渾然たる國民意識を内容とする國家を形成するに至ることは、近代諸國家の發達史に見る所である。一般に其政治的統一の成ると前後して標準國語の成立が實現することは、日本に於ける最近六十年、イタリヤの十四世紀初頭、ドイツのルーテル時代、フランスの十五世紀文學以來の經過にも知り得る所であるが、支那に民國六年の文學革命に伴つて、國語統一運動が一時的なりとも中國に起つた所以も外部の刺戟に基く政治的國家統一の願望に相伴へるものと解することが出來る。

新建滿洲國は政治的統一國家として成立せるも、その三千萬國民は、社會的に渾然統合せるものとしての、國民的自覺にかては、固より未だ甚だ遠いと云はねばならぬ。整備せる法制の移植、經濟交通土木その他の施設等々、物質的工作が民智を開發し國民的意識の擡頭に有力なる原動力たるは勿論であるが、更にこれに加ふるに、無形なる人心工作、即ちあらゆる點における國民教育の效功著實なる實施無くしては、精神的補強工作はいふべくして甚だ難く、その效果を眼前に期待すべくもない。或ひは良く自國の悠久なる存立發展に想ひを致す國民指導者、或ひは靜に善隣友邦の發展が本國の使命に即し、世界文化に貢獻する所以を心得する啓蒙等にして、名利の外に立つて之を努むるが如き達人無ければ覺し難き事柄である。之が故に、稍もすれば此等の難事は姑く措いて問はず、粉飾に榮多き目前的な、或は目前利益の屑々たる施設に汲々せんとするの弊を免れず、禍根を永く後世に遺すの事例は、史上幾多の新建國新殖民地統治に見る所である。

國語の統一、換言すれば標準國語の選定普及は新興滿洲國が文化發展途上の基礎たる國民教育普及に對し缺く可らざる根本問題の一つである。（つゞく）

フランスの女は化粧が巧い

ミス・タンゲットの若返法

（六）五畫伯に訊く座談會

藤田嗣治氏　フランスの女はよく自分を生かして化粧する事を知つてゐる。世にいふ所謂美人の國ではないんだが、みんな個性を生かす事に天才である。だから美しいのです。先づ飛び切りの美人でない以上どこの國でも晝はアラが見え易いものです。故にパリゼンヌは、あまり晝は出歩かない樣です。それは生活樣式の風習にもある樣ですが大體に朝近くまで騷いでゐる。寢床で朝食をとる婦人等ザラに居る狀態で、こゝらが日本と違ふ所でせう。それから何やかやと仕事をする間に夜になるといふ風で晝出が遲い譯で夕飯時刻等も大體八、九時頃でこれから女の世界になる。散歩だの、觀劇だの、夜會だのと夜のメーキアップが實に巧いのです。夜は女のアラが見えない事を良く知つてゐるのです。最近は外科手術に依つて女の觀客を若返らしてゐる。フオリー・ベルヂエルの有力な踊り子ミス・タンゲット等、この手術で仲々若く見える。彼女はお乳にまで手術してゐるのです。つまり年が寄るとダラリとなる乳房をステーヂに立つ仕事上、若くする必要から乳房の下の肉を切つて皮を引きつらせて丸い乳房にするのです。顏も是と同樣に頭髮の中にかくれたこめかみを切つて頰の皮を引きつらしたり、眼の皺をのしたり等して若返ります。だが何時までも保たないらしいので、何回もやる必要があるので、面倒ですね。……こんど南米を廻つて歸國しましたが南米の女も原始的な中に綺麗な處がありました。こゝでは特に男の綺麗さが世界第一位でせう。天性の美男といふのではなく、こゝは服裝が好いのです、馬子にも衣裝の南米です。スペインの系統をふんで闘牛士に見るコスチユーム宜しく緣廣の帽子に、あご紐をかけ、ズボンの横には金銀の飾りを着け、赤・青の美麗なケープをまとふ。馬に乘ることを下駄を穿く位にしか考へない。例のガウチヨウの群に至るまで實に美しい服裝の國です。これ等が終日クカラツチヤを唱ひ、アルゼンチナ・タンゴを踊つてゐるのです。靜かに銀河の海をけつてリオ・デ・ジヤネイロの港に這入つた夜など天下の絶景でした。海岸通の街燈の點に大理石の彫像を飾る處に配して海岸線一帶の街燈は美女の首に掛けた夜の眞珠の首飾りです。ヴエノス・アイレスの街にはロダンの彫刻が隨分並んでゐるますし文化程度もなか〳〵高い都會ですが、一と度び田舍に這入ると物凄くも南米は毒蛇の都と化すのです。ジヤガーと云ふ豹の樣な大獸、大蜥蜴、蝎其他無數の毒蟲がゐてスケッチ等とても困難です。ペリカン、水鳥の群を見ましたが空も爲に暗黑となり幾萬とも知れぬペリカンが魚をとるためにサツと海中に降りて來る樣は恰も機上より放たれた爆彈投下の如く、このくちばしが群をなして一齊に海上に落ちてくる時、海は怒濤と化し一大壯觀でした。（完）

あふこれ　苦しい二役…

流行小唄界の寵兒西條八十、人も知る早稻田大學佛文科の教授だ、大學教授と小唄作家とはどうもぴつたりしないものゝやうだが、この二役を一人で兼ねる西條君自身もこの使ひわけには相當苦勞し、時たま自己矛盾を感ずることはあるらしい、先日早大講師室で西條君、同僚の某君にポケツトから本日午後×時の吹込み立會ひに御來社ありたしのレコード會社からの通知の端書を取出してみせていふに「今日午後から大學の入學式があるが大學教授としてそれに出席すべきか、それともまた專屬作家としてレコード會社の命に從ふべきかに迷つてゐるが、君どうしたものだらう」と訊いたものだ早速某君、斷案を下していふに「そりや君大學の入學式に出たところで一文にもならないが、レコード會社に行けば金になるんだから會社に行くべきだ」とそこで西條君「實は僕もさう思つてゐたところだ」といつて欣然大學教授からレコード會社專屬作家に立ち返つて出掛けたさうだ。＝寫眞は西條八十君＝

學藝消息

◆三畫伯送別會　滿洲美術家協會有志に依つて發起された藤田嗣治、田口省吾、東郷青兒三畫伯フエヤウエルの會は去る四日市内電園内登瀛閣にて開催、集る美術人二十名にて盛會裡に三畫伯の新京行きの名殘りを惜しんだ

◆白虹會發表會　當地女流美術團體白虹會が五月九日、十日の二日間滿鐵社員クラブにおいて第三回作品發表會を開催する事となつた出品者は木村光江、増永壽美山崎千惠子三氏の作品三十五點

◆藤井圖夢氏結婚　モダンな圖案や漫畫などで活躍してゐた藤井圖夢氏は五月四日、柳川文子孃と華燭の典を擧げた新居は奉天青葉町六新富アパート十五號

滿日俳壇

課題〃蛙〃〃踏青〃〃春風〃（島田青峰選）

◇…三等　大連　田淵　芳洲
春風や留守の戸締ちの郵便夫

◇…二等　大連　雄島　龍寺
踏青や子等ぬぎ捨てし靴小さし

◇…一等　大連　寺尾　一石
ふと熱にさむるや耳に遠蛙

俳壇次回課題
雲雀・山吹・春の海
五月十日締切
句數自由・住所姓名明記
東京・牛込・若松町八二
島田青峰宛
封筒に「滿日俳句」と明記のこと

スナック・レヴユウ

●報知評論（四月號）東京芝新橋一大日本報國會本部、三〇錢
●ヤア諸君（五月號）東京麴町内幸町中林ビル文映社、一〇錢
●業務資料（十六號）滿洲電信電話會社、三〇錢
●旅（五月號）東京神田錦町日本旅行倶樂部、三〇錢

記念特輯
大楠公
天王寺の戰 國枝史郎
千早籠城 三上於菟吉
湊川出陣 加藤武雄
南朝泣血の蹟 吉田絃二郎
楠公六百年祭
六月號
日の出
本誌は近來愈々好評 新年號以來毎號賣切續き
若返り長壽の秘訣 橋本鄕見
老俠八十年の血史 村瀬幸純
時事早わかり問答 阿部眞之助
宗祖物語 親鸞上人 吉川英治
人生への第一步 佐藤義亮
高橋是清翁處世放談
時代小說 腕を拾った男 下村悅夫
印度一の怪力と鬪ふ 八幡良一
名人物語 文晁と北馬 百穗と弦月 村松梢風
物凄い話
天狗を戒む 關根金次郎
角力の妙味 德川家達
綠蔭抒情歌 西條八十
男三十前 正木不如丘
小粒でも辛い年少記錄
動物の珍話奇話
時代小說 妖棋傳
怪奇妖艶の小說
見よ!新人の大作!!
角田喜久雄作
五十萬圓の花嫁 三浦守
最近世間を驚かした快事件=慾のない黃金狂!!
トーキーの人氣者列傳
青蠅のお蝶 三角寛
女相撲飛入りの卷 和田邦坊
ラヂオドラマ アパートの夫婦 野村政夫
新巖窟王 谷譲次
冒險小說 猛獸國探檢記 小山荘一郎
翼の誓ひ 福永恭助
旅の恥を搔き捨てるお客さまぐ
列車ボーイ珍談會
新掲載小說 浪人四人組 湊邦三
美女一人に老若浪人武士四人
現代小說 戀の海峽 小島政二郎
死頭蛾の恐怖 甲賀三郎
青龍刀權次 大島伯鶴
江戶の坩堝 野村胡堂
昭和定本 新編忠臣藏 吉川英治
定價五十錢
東京牛込 新潮社

差當り大孤山附近に觀測所と無電受信所

關東遞信局で設置に決す　清水機遭難に鑑みて

關東遞信局航空係では去る二十六日の日本空輸會社清水機墜落の慘事に鑑み、京城における、清水機藤崎氏告別式に

列席 すると共に朝鮮總督府遞信局側と種々打合せを行つて歸任した立松航空官の報告に基き差當り大孤山附近に氣象觀測所並に無線受信所を設置する方針に決定、具體案の研究に着手した、一方日本空輸會社においても既に旅客機及郵便機全部に無線電話機を

備付 けることゝなつてゐるのでこゝに空陸の連絡設備は一層充實し、日滿航空安全化のレールが敷かれるわけである、右に關して遞信局航空係立松航空官は語る

今回の清水機の遭難は全く豫期出來ない程の猛烈な惡氣流によるものと考へられるが、かうした事故の對策として氣象觀測所や飛行機と陸上との通信連絡の設備が何より必要だと痛感されたのだ、從來大連、新義州間の空路は日滿間で最も安全とされてゐたところで今までこの間に何等の設備もなかつた、一日も速かにかういふ設備を施して今回の慘事を無意義に終らしてはならぬと早速具體案に着手してゐる

新興倶樂部事件公判第二日

舊關東廳當局とは充分諒解濟み

倶樂部創設以來の經緯を語る　法廷の井上理事長

新興倶樂部に絡まる賭博收賄瀆職事件の第二回續行公判二日目は七日午前九時三十分關東地方法院で中里判官係、米田檢察官

立會の 下に開廷、前日缺席の收賄被告藤永以外三名も出廷これで全被告十三名の顔が揃ふ傍聽席は前日の閑寂に比べてけふは八分の入り主として滿人傍聽者で占めてゐるのが目に立つ先づ新興倶樂部理事長井上信彰氏被告席に立ち賭博開張の點から事實審理に入つた、井上被告は大同、宏濟兩倶樂部が合同して新興倶樂部が生れたまでの經緯を

細かに 説明しその當時關東廳當局者との間にどの程度の諒解を得てゐたかといふ點に關しては

昭和六年十一月頃私は關東廳へ出頭し當時警務局長の林さんにお會ひしましたところ林局長は「倶樂部經營に當り資本主には利益制限をなし、大部分の收益は公共事業に寄附するやうにして貰ひたい、君の如き適當な人物は關東廳人と思つて營業に當つて貰ふ心算だ」と申された位で私はそれ以來倶樂部經營に對し大乘氣になりました

と關東廳當局者との會見

秘話を 法廷にぶちまけた、以下判官との問答……

判官　昭和七年十月大同と宏濟とが合同したといふがそれは林前警務局長の命令であつたのか

井上　左樣であります

判官　新興が生れる直前極東倶樂部外八ヶ所の遊戯場が合流したのは何時頃のことか、九ヶ所の權利を二十五萬圓で買つたといふが？

井上　昭和八年十月合併しましたが事實は一文も出資がなかつたので新興の五十萬圓を割いて二十五萬圓に割當て其結果新興は七十五萬圓の資本となりました

判官　林前警務局長から各方面に散在してゐる倶樂部を合流させて一ヶ所とすれば遊戯場の經營を許可してやるとの言質を取つたか？

井上　その言質は局長からはつきり戴いてゐます

判官　遊戯場の目的は賭博行爲をやることであるのか

井上　左樣であります

かくて新興倶樂部は舊關東廳の

充分な 諒解の下に創設されたものであることを井上被告は極力主張し、更に林局長の後任大場局長が來てから遊戯場取締が嚴重になつたか そして大場局長の遊戯場新興倶樂部に對する見解は如何と判官に問はれ井上被告は

事實取締は嚴しくなりました、けれど大場局長に私が面會した時、局長は「新興の經營に就ては關東廳として責任あり潰すことは出來ぬから、どうかして經營の立ち行くやうにしてやらねばならぬ」といふことを申されました

と述べ今回賭博行爲として問題となつた遊戯方法の許可に至るまでの經緯を述べた即ち

屢々關東廳各關係者及び所轄小崗子署長を始め同署各主任に一日も早く三種類の遊戯が許可になるやう運動したこと又許可は極端な制限が附せられてゐたので、これが緩和方に就き各方面に運動を開始しこゝに贈收賄疑獄事件の發端を作つたこと

を問はるゝまゝにスラ／＼と陳述した、最後に判官から

昨年六月以降大賭博即ち大掛りな遊戯を行つてゐたことを大場小崗子署長以下係主任は知つてゐたか

といふ問に對し井上被告は「知つてゐたゞらうと思ひます」と答へ

事實が あることも陳述された更に當時賭博行爲を發見され檢擧されて贈收賄事件の前問答たる賭博開張に關する事實審理を終り午前十一時三十分からいよ／＼瀆職事件の審理に入る

犯意は飽く迄否認

頑强な井上被告

被告井上は昭和九年九月許可制限を越えたる遊戯場經營を企てその諒託を得るため當時小崗子署長大場眷吉警部に香奠名義で現金百圓を贈賄、引續き同月三日同じく香奠名義で現金三十圓を贈賄してゐる、所謂第一犯行に對し中里判官から如何なる意味で贈つたかと問はれ

社交的儀禮の意味で全く香奠として贈つた以外他意はありません

と頭から贈賄の犯意を否認した、これに對し判官は

二回に亘り百三十圓の香奠は倶樂部の金から出したか、被告個人のポケツトマーネーから出したか

との問ひに井上被告は「倶樂部の金から出しました」といふや判官はすかさず

個人の社交的儀禮で贈るものを倶樂部の金から出すのは怪しからぬではないか

と急所を突く、井上被告は

實は個人關係と申しても倶樂部理事長として大場署長を知つたのでありますから倶樂部の金から出しました

と頗る苦しい陳辯、更に判官は

金を贈る時の被告の氣持ちは眞に香奠と思つたか、それともこの機會に香奠名義で贈つて置けば後で遊戯場經營に便宜の處置を執つて貰へる……といふ下心があつたのであらう

ときはどい質問に

決して左樣ではありません、贈賄の氣持ちならば公然認められあとに證據を殘すやうな香奠として贈りません

と答へれば、判官は

却つてこの機會ならば諒解が立つといふ逆を行つたものであらう

と斷定をされて流石の井上被告もたぢ／＼となる、そこで判官は

個人の香奠額としては一寸大きい額ではないか、しかも被告は檢察局の陳述では「倶樂部に好意を待つて貰ひたいといふ意味から贈りました」と明かに自白してゐるではないか

と證據を證據に突きつけると、井上被告色をなして「左樣に申して居りますが事實はそんな趣旨ではなかつたのです」とどこまでも贈賄の言葉で犯意を否認し續ける、

次に森、本田兩被告と共謀で二重元小崗子署保安主任に二十圓の商品券を贈賄したのを始め沖元警務主任に十圓の牛乳券と暫く日を經て二十圓の商品券を贈り、島越元高等係主任に五十圓の現金、それに香奠名義で三十圓の現金百圓を贈つた點及び元同署警務主任たりし三澤了一警部補に五十圓の現金を贈り、更に立石刑事課分室主任に前後數回に亘り四百七十圓の金品を贈賄、更に當時關東廳及び關東州廳保安課警部中島勇夫に前後三回に亘り三百六十五圓九十二錢の金品を何れも森役員、本田、井上兩事務員と共謀の上贈賄した疑獄事件に對しては前記同樣の言葉を以つていち／＼犯意を否認して社交的儀禮の理由となし、又自分が諒解の下に贈賄せしめた點に關しては

何れも私的關係の友交で贈るものだと思つて諒解を與へました

と徹頭徹尾犯意を否認したまゝ事實審理を終つた、時に零時三十分

寫眞　來連した田中翁と愛孫信子さん　上は浪華洋行主催滿鮮視察團

〃神社巡拜翁〃

旅順要塞司令官の嚴父　八十一の荒熊翁來連

七十七歳の〃當の祠〃に發心してより四ヶ年間、日本全國を巡禮して護國の御社百六十四ヶ所に參拜したといふ非常時を彩る偉丈夫八十一翁が大連へやつて來た――この老翁こそは旅順要塞司令官、田中稔少將の

嚴父 田中荒熊翁（八一）である田中少將の長女で翁の愛孫たる信子（一九）さんを伴ひ七日入港うらる丸ではるばる東京から令息の顔を見にやつて來たものであるが、それでも

滿洲には大連や新京に立派なお社があるさうですから寒くならないうちに是非お參りしたいと思つてゐます

と念願の意氣に燃えてゐた翁は若かりし頃毛利藩の親兵として活躍し、また明治三年近衛聯隊編成の第一期兵として鳴らした勇者で四年前喜壽の

祝に 發憤し、歳はとつてもお上に報ずる道を盡したいとの念願から、日本全國の官幣大社巡禮を志し、爾來北は樺太から南は九州、さらに朝鮮にまで杖をのばして吾國の巡禮を續けその參拜した神社は官幣大社六十二社、國幣大社、官幣中社小社等を合すれば實に百六十四社といふレコード、たつた一ヶ所官幣大社として

臺北 市の臺灣神社が殘されてゐるがこの參拜が終ればこれでその念願を達するのであつた

航中に訪れると翁はそれほどの高齢者とも思はれぬ元氣さで

歳はとつてゐますが、未だに足腰だけは達者ですから、御國のためにせめてもの御報恩としておやしろの巡禮を志したのです船が沈沒しかけたり、山の頂上で嵐に襲はれたり色々の困難に遭遇しましたが、旅はまことに

愉快 なものです、犬も歩けば棒にあたるといふ諺もありますが、まして人間のことですから色々の出來ごとに行き當りますよ、ことに旅では人の情をつく／＼有難く感じます

と巡禮の醍醐味を語つた、なほ岸壁には田中少將が「やアいらつしやい」と擧手をもつて出迎へてゐたが、久濶の對面に喜悦を滿へ直ちに自動車で旅順へ向つた

浪華洋行招待の視察團來連

浪華洋行招待の東京、京阪神有力業者の滿鮮視察團一行十二名は浪華洋行大阪出張所常務取締役長瀬康郎氏に案内され七日入港うらる丸で來連した、メンバーは

一行は飯塚麥帽株式會社專務取締役飯塚隆三氏、平野ジヤケツト株式會社取締役支配人川村作治郎氏、早苗メリヤス製造所主早苗清治氏、吉田鐵吉商店主吉田鐵吉氏、伊東信商店主伊東信次郎氏、河野與助商店支配人金木清輔氏、大和屋シヤツ株式會社專務取締役長田燕氏、高瀬商店大阪支店長寺内太一郎氏、稻見商店大阪支店長久保衛氏、伊藤勘六氏、村川雜貨加工品製造所主村川龍三氏、長尾メリヤス製造所主長尾龍三氏

觀光はアジアへ

統一された歐米への宣傳

滿洲、比島、印度支那に狩獵リンク設置

【東京七日發國通】東洋觀光會議は六日大成功裡に終了したが採擇案の實行方法は今後隔年毎に開催されるこの會議の事務管理者に推された鐵道省國際觀光局が

一切を リードして各國夫々資本金を出し合ひ共通のポスター、案内記、映畫、主要觀光ルートを作製し今迄バラ／＼であつた宣傳はこゝに統一されることになつた、一九三六年春からは「觀光はアジアへ」のスローガンの下に力强く歐米に呼びかける譯で觀光事業の大きな轉換とされ、この内で特に異色あるものは東洋狩獵リンク設置の件で

各國の 支持を受け滿洲國内では雁、鴨、雉子等の鳥類狩獵リンクを、比島では魚類の釣設備、佛領印度支那では虎、豹、象等の猛獸狩區域を設け狩獵希望の觀光客には鐵砲を貸したり獵區内一切の設備を整へることを申合せ世界のハンターをアジアに招かうといふ妙案が

實行に 移されることになり觀光者は一枚の割引切符で自由に東洋各地を乘り廻すことが出來る譯である

薛大昌氏東上

駐日滿洲國公使館主事兼秘書薛大昌氏は新婚の花嫁于銀鳳（二〇）さんを伴ひ七日出帆の扶桑丸で東上した

東築中學旅行團

福岡縣東築中學修學旅行團伊達教諭以下一六八名は七日うらる丸にて來連したが旅順、新京、奉天、撫順を見學朝鮮經由歸校の豫定

連京線の事故

七日午前零時二十五分熊岳城發五百八貨物列車が九寨驛に向ふ途中空轉甚だしいため切離し貨車を輸送中、遺留車を引取りに赴いた機關車が遺留貨車に激突三輛目の貨車は脱線した、これがため熊岳城、九寨間は不通となり旅客列車は一時間乃至三時間遲延したが、八田副總裁の乘車せる午前八時四十分大連着豫定の第十六列車は二時間遲延同十時半到着した

日本學生陸聯が歐洲へ選手派遣

費用五萬圓支出に決定

【東京七日發國通】日本學生陸上競技聯合は第六回國際學生大會を中心とし第二回歐洲遠征計畫に五萬圓を支出するに決定した、派遣人員は二十名、五月二十五、六日日本學生陸上競技對抗大會の結果選定し六月三十日東京出發、七月二日京城で朝鮮軍と、六日新京で滿洲軍と試合し、レニングラードを經てヘルシンキで八月五日試合後八月八日より十一日間ブダペストの國際大會に出場ローマ、チユーリツヒ、パリ、ベルリン等に轉戰後シベリア經由九月二十日東京歸着の豫定である

又も匪襲の報に京圖線で列車待機

總局、事故防止を協議

【奉天電話】七日午前零時半頃京圖線黄松甸驛附近に匪賊五百名、威虎嶺驛附近に百名の匪賊が列車襲撃を企圖しつゝあるとの急報に依り敦化より警備列車を出動せしめ

大警戒 を行つたが、これがため新京行二〇二列車は敦化に一時間四十分、滿鐵行二〇一列車は蛟河に四時間十四分待機して發車した、頻々たる匪禍に鑑み鐵路總局では事故防止方法その他對策に苦心してゐるが八日午前九時

局長室 において事故防止委員會を開催し具體的方法を協議決定することになつた、同委員會では從事員の訓練、警備犬の使用の他技術的對策を決定し積極的に防止策を講ずる筈である

西澤中尉の弔合戰

閻混成第四旅長　第一線へ進發

【營口七日發國通】四月末東邊道岫巖附近において討匪中名譽の戰死を遂げた第四旅所屬西澤中尉の弔ひ合戰に混成第四旅長閻家璧少將自ら教官秋山少佐と共に前線部隊指揮のため七日午前殘留部隊の盛んなる見送りを受け勇躍第一線に出發した

滿人六人强盜

六日午後十時半頃金州署管内周家屯曾家鳳屯五六姚文學方へ六人組の滿人强盜侵入、家人を脅迫して小洋二十圓、布團三枚、衣類四十數點を强奪して逃走、訴へにより金州署では非常警戒をすると同時に犯人は大連市内に逃走潜伏中の形跡があるので大連市内全署及び全滿警察に手配した

無事出坑二名　他は救出絶望

―茂尻炭坑爆發後報

【札幌七日發國通】六日午後六時半札幌鑛山監督局入電に依れば茂尻炭坑の入坑者は九十九名で同時刻迄に判明せる死者二名負傷者二名、無事二名出坑したが殘りは崩壞に遭ひ救出迄には相當の時間を要するのでその生命は殆ど絶望であると

兵隊婆さん大元氣

有功章を授與さる

【東京特電七日發】入京中の奉天の兵隊婆アさん橋本榮子さんは八日歡迎記念館で催される愛國婦人會總會に先ち七日の有功章授與式で二等有功章附加章を授けられるが、總會が濟むと東北地方へ觀光と若遺族慰問の行脚に出掛ける筈（榮子さんは滿洲事變忠靈塔台記者名簿や紺サーヂ節袴の着物、袴などの巡禮服と、全國を乘廻せる鐵道省東亞遊覽券などの入つてゐるトランクを前にして大元氣で語る

このトランクさへあれば滸山で乘削に供へる志ばかりの小遣も無くなれば倅（滿洲醫大教授橋本滿次博士）か送るから電報を寄越せと申してゐます

日比對抗競技

六月上旬東京大阪名古屋で

【東京七日發國通】曩にフイリッピン體育協會から申出のあつた日比對抗競技は、初め財政問題で行惱み次いで日本體育協會と六學大野球聯盟との間に行違ひがあり、果して開催し得るや否や危まれてゐたが陸上競技聯盟、拳鬪聯盟並びに野球聯盟では過般東洋體育協會結成に對しフイリッピン側が非常な協力を與へて吳れたのに鑑み是非とも對抗競技開催の比島側の希望を容れたいといふ點から日本體育協會とは別個に以上三聯盟とフイリッピン側體育協會主催の下に豫定通り六月上旬東京、大阪、名古屋の三都市に於て對抗競技を行ふに決しその旨比島側に通知することゝなつた

天氣豫報

（八日）西の風曇り

各地溫度（七日）

	午前五時	午後二時
大連	一四	二三
旅順	一六	二一
新京	一一	一五
哈爾濱	一〇	一六

暴風警報（六日午後八時より）風强かるべし滿洲全部と海上特に警戒を要す

子椅樂句

鐵北鐵路管理局内には廊下の隅々に小さな室が作つてあつて、茶くみ婆さんが大きなサモワルを持ち込んで坐つてゐた、お茶ずきのロシア人のことだから、仕事をし乍らでも茶をがぶ／＼飲む、それで婆さんが一杯五錢で局員に紅茶を賣つてゐた。

◇

鐵路局になつてからはどうも日本人の氣性に合はない、一々錢を拂つて茶を飲むのからして煩はしいといふので、婆さんには給金を出し日本茶を入れさせることにした。

◇

處がまだ一つ、三階の廊下の傍らにテーブル一個に椅子四脚を置いて簡單食堂が開店してゐるルーフに登る階段下の可なり大きな室に竈を置き四五人の料理人が忙しさうに働いてゐる。

◇

表玄關の階段を上つたすぐ側面にあるので甚だ不體裁だし晝食前の空腹にカツレツやビフテキをジウ／＼いはせる音を聞かされるだけでもたまらない、之も何とか始末せにやならないと言ふことになつたが……

お膝々が試しに晝食して見た處惡くない、第一忙しい時には便利だ、之なら冷飯の十五錢辨當を食ふよりましだとあつてこれだけは存續と決定。

異人劍法（76）

伊東行男　金子清之介畫

木下闇（その十七）

「お嬢さん……」

と襖越しに、

「只今歸りました」

お絹はその聲にふり向いて、

「嘉吉かえ」

「へえ、あいにくの俄雨に、濡れて歸つてまゐりました。どうもとんだ粹筋で……」

「まア丁度よい、お這入り……」

「えつどなたかお客さんですか」

「巳之さんだよ、珍しいひとが、だし拔けにやつて來たと思つたら、またもうすぐ歸ると云ふ。まるで俄雨みたいなひとさ」

巳之助と聞くと、いきなりガラツと襖をあけて、鍋田の嘉吉が顏を出した。

飲んで來たらしく、顏が赤い。

「こりやア鍋田の兄さん、今日はお別れにあがりまして、とんだお邪魔をしてをります」

あわてゝ居ずまひを直す巳之助に、嘉吉はおつかぶせて、

「巳之さん……」

たつた今冗談を云つてゐた嘉吉の顏から、すつかり笑ひが消えてゐた。

「いまよそで、お前さんの噂を聞いて來た」

「えつ」

「巳之さん、それがどうもよくねえ噂だ」

歎息するやうな嘉吉の調子に、たゞならぬ感じがあつた。お絹は氣づかはしさうに、

「何處でどんな噂を、嘉吉……」

「巳之さん、お前さんは狙はれてゐるぜ。實アお嬢さん、かうでござんす。飛込んだ河岸の居酒屋で聞くともなしに聞いた話、大浦の乾兄達が隣座敷で飲んでゐましてね、例の水晶商人の居所が分つたから、みつけ次第毆り込みをかけるとかかけないとか、よくは分らねえが、ともかく巳之さん、お前さんの身の廻りの物騷な話なんぢ もしかしたら下田へもぐり込んでやアゐねえかと、大浦一家は今鵜の目鷹の目で、町を見張してゐるらしい。今度ここで逢つたのは丁度いゝ、巳之さん、相手が惡いから、お前さんも覺悟をきめて、よつぽど氣をつけなくつちやアいけねえぜ」

「有難うござんす、實はそれで、お暇にあがつたやうなわけで……」

「巳之さんはお前、明日甲州へたつといつてるんだよ」

「えつ、明日甲州へ……」

と嘉吉は腕組みをして、

「しかし巳之さん、お前さんがもうその氣なら、こりやア、明日とも云はず今度のうちに、旅立つた方がよささうだぜ。かう探索がきびしくつちやア、一刻も油斷は出來ねえ。愚圖々々してゐればゐるだけ、俺ア危ねえと思ふんだが……。巳之さん、お母さんにやアもう話しなすつたのか」

「へえ、お袋にやア打明けましたが、もう二三日待てと引留めるばかり、しかしべん〳〵と待つてゐちやア、いつお袋に歎きをかけるかわかりまんから、明日は思ひきつて、ふりきつてでも草鞋をはく氣でをりました」

「それならばなほの事、巳之さん人目を忍ぶ軀にやア、今夜の雨はもつけの幸ひ、闇にまぎれて、今夜のうちにおたちなせえ」

「でも嘉吉、このまま歸らなかつたら、さぞお母さんが……」

「いゝえお嬢さん……」

と手をふつたのは巳之助だつた

「こりやア鍋田の兄さんのおつしやる通り、かう大浦の眼が光つちやア、油斷もスキも出來ません。またお袋にやアこちら樣から、お言づけをねがひまして、それではお言葉に從ひ、これからたつ事にいたします。もうお袋にあはない方が、いつそ私も氣がらくでござんす」

人生の三大幸福

福、祿、壽は　生殖器の强健より

『福』とは、第一に子福者であること『祿』とは、衣食住に何不足なく物質に惠まるゝこと『壽』とは、命の長いことで、人間は此の三つの幸福を一身に集めたら、**滿月の缺ぐる**ことなき果報であるが、子福者たるには生殖器が健全でなくてはならぬことは云ふ迄もなく、且つ生殖器は腦力元氣、奮發心の根であるから、生殖器が弱小の男子は自然グズグズの意氣地なしになり祿が得られない、そして又生殖腺ホルモンが

生命の泉であるから、生殖機能が衰弱であると、早老若朽して長生ができないから、生殖器發育不全、機能障害は、此の世に男と生れた甲斐もない情けないことであるが、新時代科學の進歩は實に有難い、**日獨佛專賣特許ホリツク眞空水治器**を、自分で秘密簡便に使用して生殖器へ直接に、具體的なる物理療法を行ふと、巧妙なる本器は驚嘆すべき

眞空引力を起こして發育力を促進せしめ、その結果が本器のメートルへ數字的に現はれ、同時に神秘言外のエンツンデユング作用を發生して、性的神經衰弱を復活し、手淫、過淫の害、遺精、夢精、早漏、陰萎、精力減退、鬱曲を回復し、弱小を健全發育せしむるの効あり、從つて

男子の資格を完成せしめ、之れを根として腦力記憶力を增進し、氣分快活に奮發心が起り遼遠なる前途の成功幸福の運命が開拓せられる、早速實驗して大なる喜こびを得らるゝことに努力せられよ。

◇醫學博士五十餘氏實驗推奬

◇各博覽會にて金牌受領　專賣特許　ホリツク眞空水治器　金五圓（送料内地二五錢植民地五五錢代金引替十五錢增）

◇包莖　が切らずに成形する　登錄商標　ホリツク包莖安全器　金四圓（送料内地十五錢）＝說明書も添付匿名密送＝

◎ニセ物ありホリツクの四文字商標（マーク）に御注意を乞ふ

非賣品　無代進呈　◇圖入說明書　ハガキで御申込あれ（匿名密送）

東京市芝區神谷町十八　東京新療法研究所　振替東京七七三九　電話芝（43）三三一二